

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 2025

大会報告

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会



上のマークは音声コード「Uni－Voice」です。専用アプリなどで読み取ると、内容を音声で聞くことができます。

天皇陛下のおことば

第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」の総合開会式に、全国各地から参加された選手、役員、そして開催地である滋賀県の皆さんと共に、出席できることをうれしく思います。

前回ここ滋賀県で国民体育大会が開催されてから44年の時を経て、国民スポーツ大会に名称を改めたスポーツの祭典が、再びこの地で開催されます。

この大会では、「わたSHIGA輝く国スポ」の名のとおり、選手を始めスタッフやボランティア、観客の皆さんなど、大会に関わる全ての人がそれぞれの立場で主役として光り輝くことができるように、様々な取組が行われていると聞いています。大会開催のために準備を重ねてこられた関係者の皆さんの尽力に対し、心から敬意を表します。

日本一の湖である琵琶湖があり、交通の要衝として人と人とが結び付き、歴史と文化が根付いたこの滋賀の地において、選手の皆さんが、日頃の練習や努力の成果を十分に発揮されるとともに、お互いの友情を育み、地元滋賀県の皆さんとの交流を深められることを願っています。

「湖国の感動　未来へつなぐ」をスローガンに、多くの人々に支えられて開催されるこの大会が、長く心に残る、実り多いものとなることを希望し、総合開会式に寄せる言葉といたします。



発刊のことば



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ
実行委員会会長
滋賀県知事　**三日月　大造**

天皇皇后両陛下をはじめ多くの皇室の皆様方の御臨席を仰ぎ開催いたしました第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」および第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」は、両大会合わせて延べ約68万人もの御参加をいただき、成功裏に幕を閉じました。

これもひとえに、各地からお越しいただいた選手団や観客の皆様、開催準備・運営に御尽力いただいた市町・競技団体など大会関係者の皆様、様々な面で大会をお支えいただいた企業・団体・ボランティアの皆様、おもてなしや応援で参加いただいた県民の皆様の御理解と御協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

期間中、各地で熱戦が繰り広げられ、地域が盛り上がり、スポーツの力の大きさを感じるとともに、障害の有無に関わらず、スポーツを楽しむことの大切さを改めて実感しました。

滋賀県選手団は、国スポは天皇杯・皇后杯両賜杯の獲得、障スポでは過去最多となる174個のメダル獲得など、素晴らしい結果を収め、県民に大きな感動を与えてくれました。滋賀県選手団の活躍に心から敬意を表します。

今大会では「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、環境配慮の実践や共生社会の実現など、滋賀らしい数々のチャレンジをいたしました。大会を通じて培った有形無形の価値をレガシーとして継承し、みんなが輝く「健康しが」を推進してまいります。

結びに、大会で生まれた夢や感動、連帯感が、皆様の未来の輝きへつながることを祈念申し上げまして、発刊のことばといたします。

発刊に寄せて



公益財団法人日本スポーツ協会
会　長　**遠藤　利明**

約400万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において開催された、第79回国民スポーツ大会は、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、多くの成果と深い感動を残し、盛会裏にその幕を閉じました。

開催に際し、長きにわたり諸準備にご尽力をいただいた滋賀県実行委員会をはじめ、ボランティアの皆様、大会を応援いただいた滋賀県民の皆様はもとより、ご支援をいただきました協賛社様、関係機関・団体の全ての皆様方に対し、心から感謝を申し上げます。

滋賀県選手団の天皇杯及び皇后杯の獲得は、実に開催県として6年ぶりであり、地元開催に向けて努力し続けた滋賀県の結束力が生んだ成果です。各競技で活躍された選手団の皆様に対し、心から賛辞をお贈りいたします。

全国各地から参加された選手団や観客の方々は、滋賀県の皆様からの心温まるおもてなしと熱い声援を受け、貴重な思い出を胸に帰郷されたことと思います。

選手の皆様には、この大会で得た貴重な経験を活かし、今後益々のご活躍により、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信いただければと思います。

結びに、この報告書が「わたSHIGA輝く国スポ」の貴重な記録として、今後のスポーツの推進に広く活用されますことを祈念いたします。

発刊に寄せて



公益財団法人日本パラスポーツ協会
会　長　**森　和之**

昨年、滋賀県において「わたSHIGA輝く障スポ」を合言葉に第24回全国障害者スポーツ大会が盛大に開催され、全国から集まった選手の皆さんが日頃の努力の成果を存分に発揮されました。多彩な競技と人々の熱意が織りなす感動の舞台が展開され、大会スローガン「湖国の感動　未来へつなぐ」が象徴する通り、琵琶湖の大自然と地域の温もりが選手、応援者、そしてスタッフの心を一つにし、かけがえのない瞬間をつむぎ出しました。

大会を通じて、スポーツの持つ力と、人と人とが支え合う温かい絆を改めて感じることができましたことに感謝申し上げます。

それぞれの競技場では、限界に挑む姿に会場が湧き、障がいの有無にかかわらず誰もが互いを讃え合う姿が印象的でした。本大会は、多くの皆さまのご理解とご支援なくしては成功を収めることはできませんでした。主催・運営に関わってくださった関係機関・自治体・競技団体の皆さま、設営にご尽力いただいたボランティア、そして滋賀の地で温かいおもてなしを提供くださった地域の皆さまに心より御礼申し上げます。

また、障害者スポーツが共生社会の礎となるという確信を新たにする機会ともなりました。第24回全国障害者スポーツ大会の報告書発刊にあたり、本報告書は、記録としてだけでなく、その意義や学び、次代への希望を広く共有するための貴重な資料です。この報告書が皆さまの活動の一助となり、滋賀で紡がれた「湖国の感動」が未来へとつながり続けることを祈念し、ここにご挨拶といたします。



文部科学大臣
松本　洋平

「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンとして、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、歴史と文化が息づく滋賀県において実施されました「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」が、多くの成果と感動を残し、成功のうちに閉会しましたことを心からお喜び申し上げます。

これもひとえに、滋賀県民の皆さんが、参加する全ての人をおもてなしの心で温かく迎える大会となるよう、県をあげて諸準備・運営に当たられた賜物であり、その御尽力に深く敬意を表します。

また、参加された選手の皆さんが、日頃鍛えた力と技を存分に発揮し、滋賀県内各地で繰り広げられた熱戦の数々により、全国の皆さんへ、大きな感動とスポーツのすばらしさを伝えることができました。

国民体育大会から国民スポーツ大会への名称変更後2度目の開催となった大会は、環境に配慮した取組をはじめ、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくなど、今後のモデルケースとなる大会となりました。

両大会における滋賀県選手団の活躍は目を見張るものがありました。「わたSHIGA輝く国スポ」では滋賀県は男女総合優勝・女子総合優勝という成績を収め、前回大会から大躍進されるとともに、今後の競技力の維持・向上、県民のスポーツ振興に寄与する成果を残されました。

「わたSHIGA輝く障スポ」では、滋賀県選手団としては男女合わせ174個のメダルを獲得され、大会を盛り上げ、パラスポーツの普及・発展に大いに寄与されました。これも、選手の皆さんと選手を支える方々の長年にわたる地道な御努力が結実したものであると思います。

今後、日本で開催される様々な国際大会の成功に向け、スポーツイベント等を通じて、日本全国で機運を盛り上げていくとともに、今大会に出場された選手の中から、世界の舞台へ羽ばたくアスリートが数多く輩出されることを期待しております。

結びに、本報告書が、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の足跡を示す記録として、また、我が国のスポーツの普及・発展に寄与する貴重な資料として、広く活用されることを祈念いたします。

目　次

天皇陛下のおことば …… 1

発刊のことば

滋賀県知事 …… 2

発刊に寄せて

(公財)日本スポーツ協会会長 …… 2

(公財)日本パラスポーツ協会会長 …… 3

文部科学大臣 …… 3

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの概要 …… 8

イメージソング「シャイン!!」の紹介 …… 10

両大会競技会場地マップ …… 11











湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ



＜総合開会式＞

ウェルカムフェスタ …… 14

オープニングプログラム …… 15

式典 …… 16

エンディングプログラム …… 19

正式競技 …… 20

特別競技 …… 60

公開競技 …… 61

デモンストレーションスポーツ …… 63

＜冬季大会＞

正式競技 …… 71

＜総合閉会式＞

ウェルカムフェスタ …… 74

式典 …… 75

滋賀県選手団解団式 …… 78

＜資料＞

滋賀県選手団の競技別成績 …… 80

わたSHIGA輝く国スポの概要 …… 81

天皇杯・皇后杯　総合得点一覧表(都道府県別) …… 82

競技日程と会場地一覧 …… 83

総合開・閉会式次第 …… 86

式典使用楽曲 …… 87

出演者・団体・協力者一覧 …… 88

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く障スポ



＜開会式＞

ウェルカムフェスタ/オープニングプログラム …… 92

式典 …… 93

エンディングプログラム …… 95

＜競技会＞

正式競技 …… 96

オープン競技 …… 112

＜閉会式＞

ウェルカムフェスタ …… 114

式典 …… 115

ファイナルステージ …… 116

滋賀県選手団解団式 …… 118

＜資料＞

わたSHIGA輝く障スポの概要 …… 120

競技日程と会場地一覧 …… 121

個人競技　選手団別メダル獲得数一覧 …… 122

団体競技　選手団別メダル獲得数一覧 …… 123

開・閉会式次第 …… 124

式典使用楽曲 …… 125

出演者・団体・協力者一覧 …… 126

両大会の取組等

エールの会 …… 129

大会を契機に推進する４つのポイント

環境に配慮し実践する大会 …… 130

おもてなしで滋賀の魅力発信 …… 132

スポーツの力でつくる共生社会 …… 136

子ども、若者、女性が活躍 …… 140

入賞記念品等

入賞記念品等 …… 144

記念品・ユニフォーム等 …… 146

炬火台・炬火トーチ・炬火受皿 …… 147

両大会のPR

マスコットキャラクター等を活用したPR …… 148

大会までの節目イベント・PR …… 150

両大会のあゆみ

両大会のあゆみ …… 153

数値で振り返るわたSHIGA輝く国スポ・障スポ …… 156

記事で振り返るわたSHIGA輝く国スポ・障スポ …… 158

協賛企業・団体一覧 …… 164

県実行委員会組織図・名簿 …… 170

● 大会記録映像（DVD）

■全体版（14分）

■ダイジェスト版（4分）

● 競技記録・資料編（DVD）

■共通資料

■わたSHIGA輝く国スポ 競技記録・資料編

■わたSHIGA輝く障スポ 競技記録・資料編













わたしが あなたが みんなが









輝いた 大会











湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの概要

■大会名称・愛称

第79回国民スポーツ大会
わたSHIGA輝く国スポ

第24回全国障害者スポーツ大会
わたSHIGA輝く障スポ

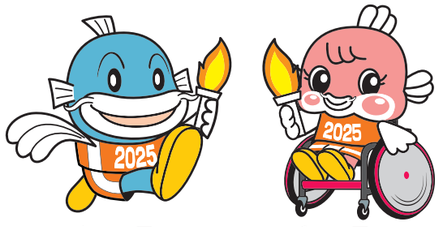
選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催する両大会に関わる全ての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会となるよう、この愛称としました。

■スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、両大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

■マスコットキャラクター



キャッフィー　チャッフィー

琵琶湖の固有種である「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。「キャッフィー」と「チャッフィー」の愛称を合わせると「キャッチ」になり、人の心をキャッチする、という意味を込めました。

幼なじみのふたりは一緒に「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」を応援し、大会を盛り上げました。

■会期

【国スポ】
会期前：令和7年(2025年)9月 6日(土)～9月15日(月)、9月21日(日)～9月25日(木)
本会期：令和7年(2025年)9月28日(日)～10月8日(水)
【障スポ】
令和7年(2025年) 10月25日(土)～10月27日(月)

■実施競技

【国スポ】
正式競技　37競技
特別競技　1競技
公開競技　7競技
デモンストレーションスポーツ　26競技

【障スポ】
正式競技　14競技
オープン競技　4競技

■基本方針・実施目標

①滋賀をスポーツで元気にする大会
②滋賀の若者や女性が主体的に関わる大会
③県民総参加でつくり、「滋賀の力」を伸ばす大会
④滋賀の魅力を再発見し、地域の活性化やビジネスにつなげる大会
⑤滋賀の子が、滋賀で育ち、滋賀で活躍する大会
⑥滋賀の未来に負担を残さない大会
⑦すべての人がともに支え合う滋賀を目指す大会

■大会を契機に推進する4つのポイント

①環境に配慮し実践する大会
②おもてなしで滋賀の魅力発信
③スポーツの力でつくる共生社会
④子ども、若者、女性が活躍

■公式ポスター



国スポ



障スポ

■大会イメージソング　「シャイン‼」

作詞・作曲／yokko
編曲／猪原もとき

イメージソング「シャイン!!」の紹介

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ大会イメージソング

シャイン!!

作詞・作曲：yokko
編曲：猪原もとき

イメージソングを
みんなで歌おう!
手話でも歌おう!

扉あけて
大きく深呼吸
どんな空模様でも
素敵な１日

始まる
わたしだけのストーリー
一人一人
色とりどり
それぞれみんなが主役なんだ
最高の笑顔でさぁ行こう!

わたSHIGA 輝くものをみつけてみよう
わたSHIGA 輝く場所を探しにゆこう

時は巡り
カタチは変わるけど
今この時だから
出会えるものがある

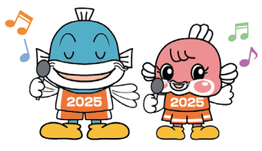
広がる
みんなの夢と希望
期待に高鳴る胸の鼓動
未来へつなぐ湖国の感動
想像を行動へレッツゴー!

あなたが輝くものをみつけてみよう
あなたが輝く場所を探しにゆこう

わたSHIGA 輝くものをみつけてみよう
わたSHIGA 輝く場所をさがしにゆこう

あなたが輝くものをみつけてみよう
あなたが輝く場所をさがしにゆこう
みんなが輝く滋賀!!

YouTube

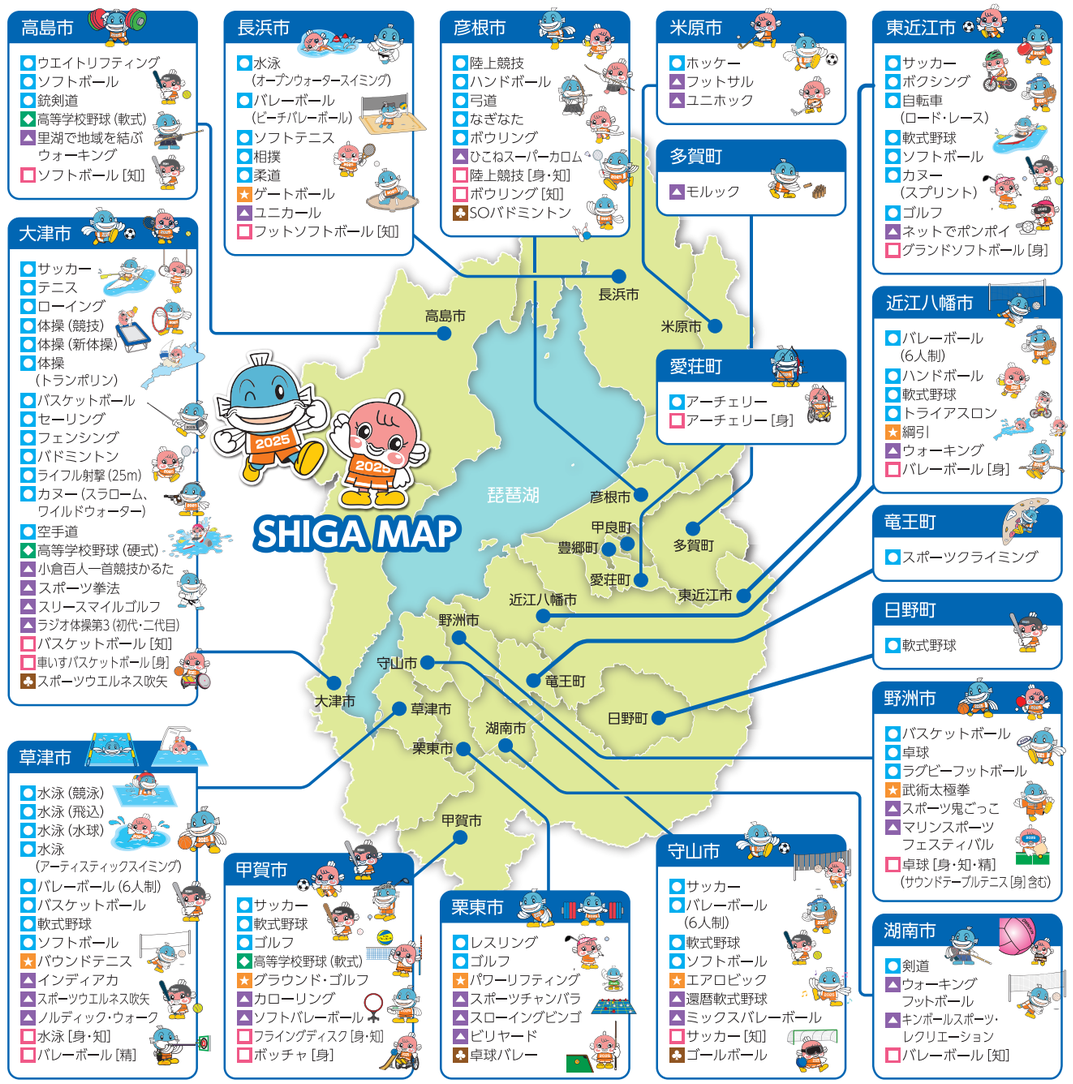




わたSHIGA 輝く国スポ・障スポイメージソング公式シンガー
yokko（滋賀県甲賀市出身の手話シンガーソングライター）

大会に出場される選手はもちろん、応援や運営を担うすべての皆さんが輝ける大会になりますようにとの想いを込めて作りました。そして、聞いて楽しむだけでなく、お子さんからおじいちゃん、おばあちゃんまで手拍子をして楽しんで頂けるよう仕上げました。

両大会競技会場地マップ



国民スポーツ大会
正式競技（37競技）　特別競技（1競技）　公開競技（7競技）
デモンストレーションスポーツ（26競技）
全国障害者スポーツ大会
正式競技（14競技）　オープン競技（4競技）
［身］＝身体障害者　［知］＝知的障害者　［精］＝精神障害者

※国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問合せください。
※所在地と運営準備市町が異なる場合があります。

県外開催競技

京都府 向日市	大阪府 豊能郡能勢町	兵庫県 三木市
自転車（トラック・レース）	ライフル射撃（50m、10m、BR・BP）	馬術

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ

第79回国民スポーツ大会

2025



総合開会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

SHIGAに輝く選手にやさしい式典
～わたSHIGA　あなたが　みんなが輝くエールストーリー～

令和7年（2025年）9月28日（日曜日）、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、わたSHIGA輝く国スポの総合開会式が平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）で開かれ、国内最大のスポーツの祭典が幕を開けました。「わたSHIGA あなたが みんなが輝くエールストーリー」をコンセプトに会場一体となって選手にエールを送り、会場はエールから生まれる滋賀らしいやさしさに包まれました。

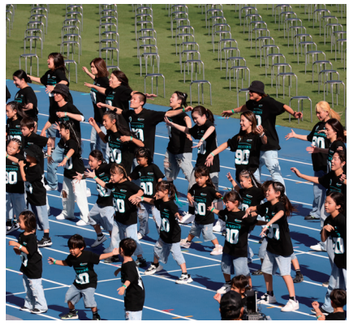


ウェルカムフェスタ

国スポの始まりを感じさせる自由で楽しいパフォーマンスなどにより、来場者を温かくお迎えしました。











オープニングプログラム

高校生や地域で活動する団体などによる郷土色あふれる多彩なパフォーマンスで、湖国滋賀の魅力や特色を披露、発信しました。















総合開会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）



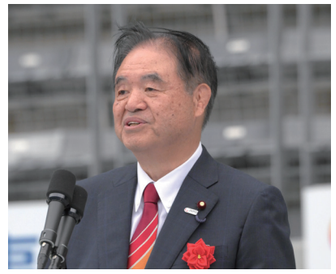
総合開会式に御臨席された天皇皇后両陛下

開会宣言



三日月大造　滋賀県知事

大会会長あいさつ



遠藤利明　日本スポーツ協会会長

文部科学大臣あいさつ



あべ俊子　文部科学大臣

国旗・大会旗等掲揚



国歌独唱する西川貴教さん



選手団・役員入場

スポーツの祭典にふさわしく、楽しく自由な形態でまとまって入場。
闘志あふれる選手の入場を会場全体で盛り上げました。









炬火入場・点火

フィールド中央のMLGsマークと学習船「うみのこ」をモチーフにした炬火台に、４名の炬火走者と19市町の子どもたちが点火しました。炬火の燃料は環境にやさしいバイオディーゼル燃料が使用されています。









総合開会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

おもてなし演技

さまざまな命をすべて受け入れてくれているびわ湖のやさしさと強さをストーリーとして盛り込んだパフォーマンスをフィールド上の選手団の間近で披露し、会場の皆さんと一体となって応援の気持ちを送りました。











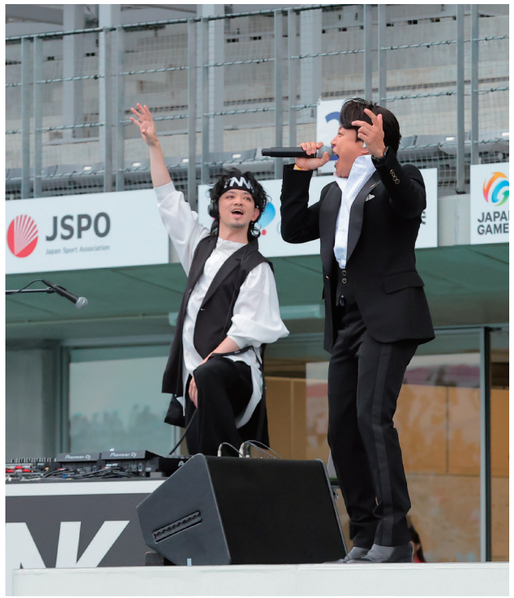
選手代表宣誓


選手代表宣誓をする藤井達哉選手と山田聡子選手。旗手は島田隼輔選手



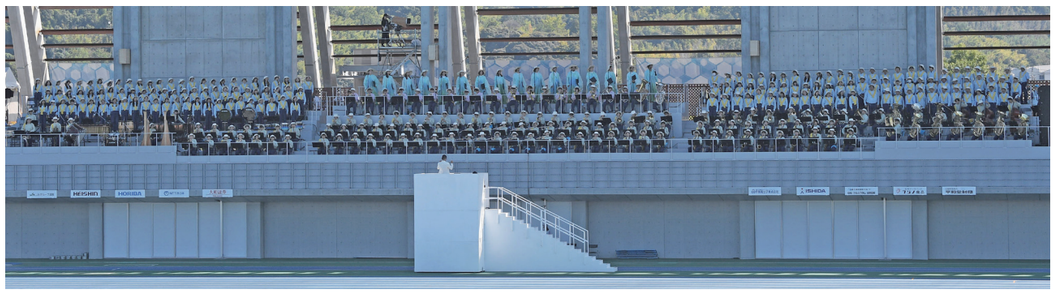
エンディングプログラム

おもてなし演技から引き継いだ会場の盛り上がりをそのままに、競技会場へ向かう選手たちを映像メッセージやミニコンサートで鼓舞しました。



選手へのメッセージ映像（伊藤みきさん）


開式通告からエンディングまでの楽曲演奏を担当した式典音楽隊



陸上競技 | 10月3日(金)～10月7日(火) |

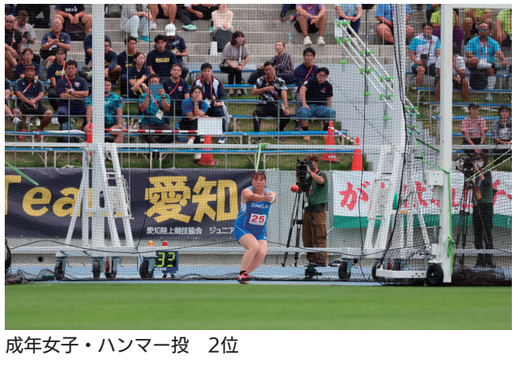
【全種別】彦根市：平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）



成年男子・800m　1位



成年男子・円盤投　1位



成年女子・ハンマー投　2位



成年男子・走高跳　3位



少年男子A・ハンマー投　3位



少年男子A・やり投　3位



成年男子・3000m障害　4位



成年男子・やり投　4位



成年女子・300m　4位



成年少年女子共通・4×100mリレー　5位



成年男子・走幅跳　6位



成年女子・100m　6位



成年女子・400mハードル　6位



少年女子A・300mハードル　6位



少年女子A・5000m競歩　7位



成年男子・砲丸投　8位



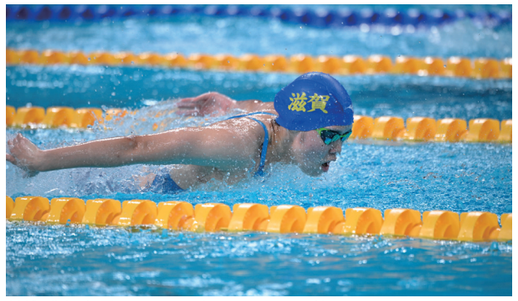
水泳 | 9月6日(土)~9月15日(月) |

【競泳・飛込】| 9月13日(土)~9月15日(月) |
【水球】| 9月8日(月)~9月11日(木) |
【アーティスティックスイミング】| 9月6日(土) |
草津市：インフロニア草津アクアティクスセンター(草津市立プール)
【オープンウォータースイミング】| 9月10日(水) |
長浜市：長浜市南浜町地先特設会場


競泳成年男子・200m個人メドレー　4位


オープンウォータースイミング男子　4位


水球・女子　4位


競泳成年女子・100mバタフライ　5位


水球・少年男子　5位


競泳成年男子・100m平泳ぎ　6位


競泳少年男子B・50m自由形　6位


競泳成年女子・100m平泳ぎ




アーティスティックスイミング・少年女子


オープンウォータースイミング女子


競泳少年女子A・50m自由形


飛込成年女子・高飛込　3位


飛込成年男子・高飛込　3位


競泳少年男子A・100m自由形


競泳少年男子A・200m背泳ぎ


競泳少年女子A・400m個人メドレー

サッカー ｜10月3日(金)～10月7日(火)｜

【成年男子】｜10月4日（土）～10月7日（火）｜
東近江市：東近江市総合運動公園布引陸上競技場、
京セラ株式会社滋賀東近江工場総合グラウンド、東近江市能登川グラウンド
【少年男子】｜10月3日（金）～10月7日（火）｜
守山市：野洲川歴史公園サッカー場（ビッグレイク）
【少年男子・少年女子】｜10月3日（金）～10月5日（日）｜
甲賀市：甲賀市水口スポーツの森陸上競技場
【少年女子】｜10月3日（金）～10月6日（月）
大津市：皇子山総合運動公園陸上競技場、伊香立公園芝生グラウンド


高円宮妃殿下


成年男子


成年男子


少年男子


少年男子


少年男子


少年女子


少年女子

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：2位

テニス ｜9月29日(月)～10月2日(木)｜

【全種別】大津市：大石緑地スポーツ村テニスコート


成年女子　1位


成年女子　1位



成年男子　2位



成年男子　2位



少年男子



少年男子


少年女子



少年女子

競技別総合成績
天皇杯：3位　皇后杯：5位



ローイング ｜10月4日(土)～10月7日(火)｜

【全種別】大津市：関西みらいローイングセンター（滋賀県立琵琶湖漕艇場）



少年女子・ダブルスカル　1位



成年男子・舵手つきフォア　1位



成年女子・シングルスカル　3位



成年男子・シングルスカル　3位



少年男子・ダブルスカル　4位



成年女子・ダブルスカル　5位



少年男子・シングルスカル　5位



少年女子・舵手付きクォドルプル　7位

競技別総合成績
天皇杯：2位　皇后杯：2位



ホッケー ｜10月1日(水)～10月5日(日)｜

【成年男子・少年男子】｜10月1日(水)～10月5日(日)｜
【成年女子・少年女子】｜10月1日(水)～10月4日(土)｜
米原市：OSPホッケースタジアム（滋賀県立伊吹運動場）、米原市伊吹第1グラウンド



高円宮妃殿下



成年男子　3位



成年男子　3位



成年女子　3位



成年女子　3位



少年女子　3位



少年女子　3位



少年男子　5位

競技別総合成績
皇后杯：5位

ボクシング ｜9月29日(月)～10月3日(金)｜

【成年男子・少年男子・女子】東近江市：東近江市能登川アリーナ


彬子女王殿下


成年男子・ミドル級　1位


成年男子・ライトヘビー級　2位


少年男子・バンタム級　2位


成年男子・ウェルター級　5位


成年女子・フライ級　5位


少年男子・ライト級　5位


少年男子・ライトフライ級

競技別総合成績
天皇杯：6位　皇后杯：2位

バレーボール(6人制・ビーチバレーボール)

●6人制 ｜9月28日(日)～10月1日(水)｜
【成年男子】
草津市：草津市立総合体育館
【成年女子】
草津市：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)
【少年男子】
近江八幡市：近江八幡市立運動公園体育館
【少年女子】
守山市：守山市民体育館

●ビーチバレーボール ｜9月6日(土)～9日(火)｜
【少年男子・少年女子】
長浜市：豊公園自由広場 特設会場


成年女子・6人制　2位


成年女子・6人制　2位


少年男子・6人制　7位


成年男子・6人制　7位


少年男子・ビーチバレーボール


少年女子・6人制


少年女子・ビーチバレーボール

競技別総合成績
天皇杯：6位

体操 | 9月6日(土)～9月15日(月)

【競技：全種別】| 9月12日(金)～9月15日(月) |
【新体操：少年男子・少年女子】| 9月6日(土)～9月7日(日) |
【トランポリン：男子・女子】| 9月9日(火) |
大津市：滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)


女子・トランポリン


男子・トランポリン　1位

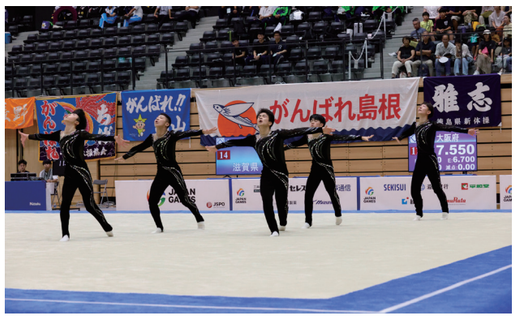


少年男子・体操競技


少年女子・体操競技


成年男子・体操競技・団体総合　4位


成年女子・体操競技・団体総合　5位



少年男子・新体操・総合　7位



少年女子・新体操・総合

競技別総合成績
天皇杯：6位　皇后杯：4位

バスケットボール | 10月3日(金)～10月7日(火)

【成年男子】| 10月3日(金)～10月6日(月) |
【少年男子】| 10月3日(金)～10月7日(火) |
大津市：滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)
【成年女子】| 10月4日(土)～10月7日(火) |
野洲市：野洲市総合体育館
【少年女子】| 10月3日(金)～10月7日(火) |
草津市：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)


佳子内親王殿下


高円宮妃殿下


成年女子　3位


成年女子　3位


成年男子


少年男子


少年女子



成年男子

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：1位

レスリング ｜9月29日(月)～10月2日(木)｜

【成年男子・少年男子】｜9月29日（月）～10月2日（木）｜
【女子】｜9月29日（月）～9月30日（火）
栗東市：栗東市民体育館


瑶子女王殿下


成年男子・フリースタイルレスリング74kg級　1位


成年男子・グレコローマンレスリング87kg級　1位



成年男子・グレコローマンレスリング130kg級　1位


女子・レスリング62kg級　1位


成年男子・グレコローマンレスリング60kg級　2位



少年男子・グレコローマンレスリング92kg級　2位


少年男子・グレコローマンレスリング125kg級　2位



少年男子・グレコローマンレスリング65kg級　3位


成年男子・フリースタイルレスリング97kg級　3位

競技別総合成績
天皇杯：2位　皇后杯：6位

セーリング ｜9月28日(日)～10月1日(水)｜

【全種別】大津市：大津市柳が崎特設セーリング会場


成年女子・国スポウインドサーフィン級　1位



成年男子・470級　2位



成年男子・国スポウインドサーフィン級　2位



成年女子・ILCA6級　2位


少年男子・ILCA 6級　5位


少年女子・ILCA 6級　8位


成年女子・セーリングスピリッツ級　7位


少年女子・420級　8位

ウエイトリフティング ｜10月3日(金)～10月7日(火)｜

【成年男子・少年男子・女子】高島市：滋賀県立安曇川高等学校体育館


高円宮妃殿下



成年男子・55kg級クリーン&ジャーク　1位



成年男子・61kg級クリーン&ジャーク　2位



成年男子・109kg級スナッチ　4位


女子・59kg級スナッチ　5位



成年男子・67kg級スナッチ　6位



女子・71kg級クリーン&ジャーク



少年男子・+102kg級スナッチ

競技別総合成績
皇后杯：8位

ハンドボール ｜10月3日(金)～10月7日(火)｜

【成年男子・成年女子】｜10月3日(金)～10月7日(火)｜
彦根市：プロシードアリーナHIKONE(彦根市スポーツ・文化交流センター)
【少年男子】｜10月3日(金)～10月7日(火)｜
近江八幡市：あづちマリエート
【少年男子・少年女子】｜10月3日(金)～10月6日(月)｜
近江八幡市：近江八幡市立運動公園体育館
【少年女子】｜10月3日(金)～10月4日(土)｜
彦根市：彦総グリーンアリーナ(彦根総合高等学校体育館)


成年女子　5位


成年女子　5位


成年男子


成年男子


少年男子


少年男子


少年女子



少年女子

競技別総合成績
天皇杯：8位



自転車 | 9月21日(日)～9月25日(木) |

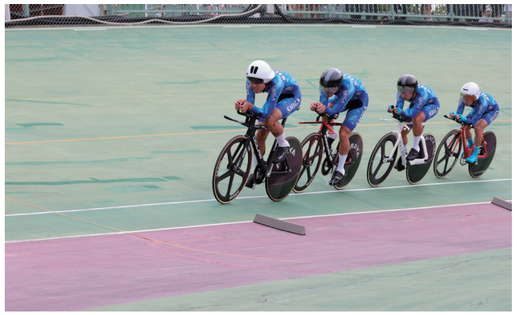
【トラック・レース：男子A・男子B・女子】| 9月22日(月)～9月25日(木) |
京都府向日市：京都向日町競輪場
【ロード・レース：男子A・男子B・女子】| 9月21日(日)
東近江市：東近江市特設ロードレースコース


女子・スクラッチ　2位


男子A・ポイント・レース　3位

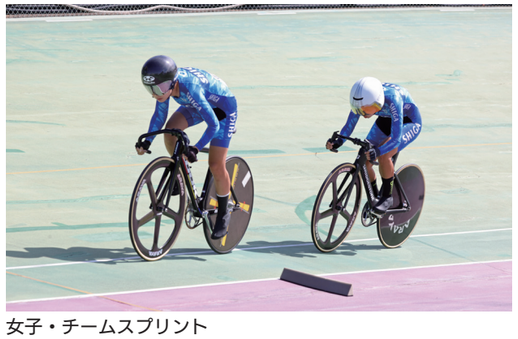

男子A・ケイリン　4位


男子A・スクラッチ　4位


男子・４kmチーム・パーシュート　4位


男子B・個人ロード・レース


女子・１kmタイムトライアル


女子・チームスプリント



ソフトテニス | 10月3日(金)～10月6日(月) |

【全種別】長浜市：長浜城テニスガーデン（長浜市民庭球場）


高円宮妃殿下


成年男子　4位


成年男子　4位



少年男子


成年女子



成年女子



少年男子



少年女子

競技別総合成績
天皇杯：3位　皇后杯：4位

卓球 ｜9月28日(日)～10月2日(木)｜

【全種別】野洲市：野洲市総合体育館


瑤子女王殿下



成年女子　2位


成年女子　2位


成年男子　5位



成年男子　5位



少年男子



少年女子



少年女子

軟式野球 ｜10月4日(土)～10月7日(火)｜

【成年男子】
近江八幡市：カローラ滋賀はちまんスタジアム（近江八幡市立運動公園野球場）
草津市：草津グリーンスタジアム
守山市：守山市民球場
東近江市：東近江市ひばり公園湖東スタジアム
日野町：日野町大谷公園野球場
甲賀市：甲賀市民スタジアム


承子女王殿下


成年男子



成年男子


成年男子



成年男子


成年男子

相撲 ｜9月29日(月)～10月1日(水)｜

【成年男子・少年男子】長浜市：県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）



成年男子



成年男子



成年男子



少年男子



少年男子



少年男子

フェンシング ｜9月29日(月)～10月2日(木)｜

【全種別】大津市：ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）



成年男子・サーブル　1位



成年男子・サーブル　1位



成年女子・エペ　1位



成年女子・エペ　1位



成年女子・エペ　1位



少年男子



少年女子



少年女子

競技別総合成績
天皇杯：4位　皇后杯：5位

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：1位

馬術 | 9月29日(月)～10月3日(金) |

【成年男子・成年女子・少年】兵庫県三木市：三木ホースランドパーク


成年男子・ダービー　1位


成年男子・六段障害飛越　1位



少年・団体障害飛越　1位


成年女子・二段階障害飛越　1位


少年・自由演技馬場馬術　1位



成年男子・自由演技馬場馬術　2位



成年女子・ダービー　2位


少年・二段階障害飛越　2位


少年・スピードアンドハンディネス　3位


成年女子・トップスコア　4位


成年男子・国体総合馬術　5位



成年女子・馬場馬術　7位




成年男子・ダービー　1位



少年・自由演技馬場馬術　1位


少年・団体障害飛越　1位



少年・二段階障害飛越　2位



成年女子・二段階障害飛越　1位

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：1位

柔道 | 10月5日(日)～10月7日(火) |

【成年男子・少年男子・女子】長浜市：湖北THGツインアリーナ（長浜伊香ツインアリーナ）


三笠宮寛仁親王妃信子殿下


女子　1位


女子　1位


女子　1位


女子　1位


成年男子　2位


成年男子　2位


成年男子　2位


少年男子　2位


少年男子　2位

競技別総合成績
天皇杯：3位　皇后杯：1位

ソフトボール | 9月29日(月)～10月1日(水) |

【成年男子】| 9月29日（月）～10月1日（水）|
東近江市：東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド
【成年女子】| 9月29日（月）～10月1日（水）|
高島市：高島市今津総合運動公園第1グラウンド・第2グラウンド
【少年男子】| 9月29日（月）～10月1日（水）|
草津市：草津市立野村運動公園グラウンド
【少年女子】| 9月29日（月）～10月1日（水）|
守山市：守山市民球場、守山市民運動公園ソフトボール場


少年女子　3位


成年女子　3位


少年女子　3位


成年女子　3位


成年男子


少年男子

競技別総合成績
天皇杯：1位

バドミントン ｜9月28日(日)～10月1日(水)｜

【全種別】大津市：滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）


天皇皇后両陛下


成年男子　1位


成年男子　1位


少年男子　2位


少年男子　2位


成年女子　5位


成年女子　5位


少年女子


少年女子

競技別総合成績
天皇杯：7位　皇后杯：4位

弓道 ｜9月28日(日)～10月1日(水)｜

【近的：全種別】9月28日（日）～10月1日（水）彦根市：プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）
【遠的：全種別】9月28日（日）～9月30日（火）彦根市：プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）


成年女子・近的　3位


成年女子


成年男子


成年男子


少年女子


少年女子


少年男子



少年男子

競技別総合成績
天皇杯：2位　皇后杯：6位



ライフル射撃 | 10月4日(土)～10月7日(火) |

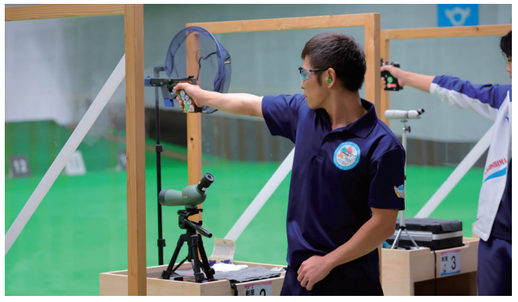
【25m：成年男子】| 10月4日(土)～10月6日(月) |
大津市：滋賀県警察学校射撃場
【50m：成年男子・成年女子】| 10月4日(土)～10月6日(月) |
【10m：全種別】| 10月4日(土)～10月7日(火) |
【BR・BP：少年男子・少年女子】| 10月4日(土)～10月6日(月) |
大阪府豊能郡能勢町：能勢ライフル射撃場


成年男子・50mライフル三姿勢　1位


MIX成年10mエア・ライフルミックス　1位


少年男子・ビーム・ピストル60発　2位


少年男子・10mエア・ライフル60発　2位


成年男子・25mセンター・ファイア・ピストル30発　3位


成年女子・10mエア・ライフル60発　3位


成年女子・10mエア・ピストル60発　4位


少年女子・ビーム・ピストル60発　6位

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：1位



剣道 | 9月29日(月)～10月1日(水) |

【全種別】湖南市：湖南市総合体育館


瑶子女王殿下


成年男子　1位


成年男子　1位


成年女子　1位


成年女子　1位


少年男子　2位


少年男子　2位


少年女子　2位

競技別総合成績
天皇杯：3位　皇后杯：7位

ラグビーフットボール ｜10月3日(金)～10月7日(火)｜

【7人制：成年男子】｜10月6日(月)～10月7日(火)｜
【7人制：女子】｜10月4日(土)～10月5日(日)｜
【15人制：少年男子】｜10月3日(金)～10月4日(土)｜10月6日(月)～10月7日(火)｜
野洲市：滋賀県希望が丘文化公園


彬子女王殿下


成年男子・7人制　2位


成年男子・7人制　2位


少年男子・15人制　5位


少年男子・15人制　5位


女子・7人制　7位

競技別総合成績
天皇杯：6位　皇后杯：3位

スポーツクライミング ｜10月3日(金)～10月5日(日)｜

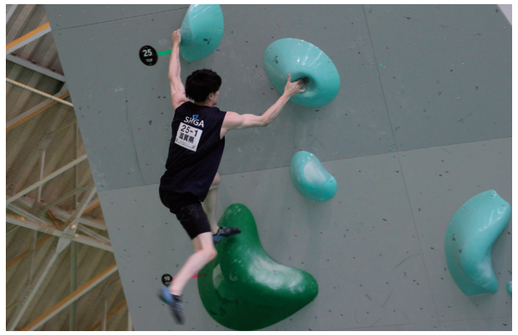
【リード：全種別／ボルダー：全種別】竜王町：竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場


成年女子・リード　3位


成年女子・リード　3位


少年女子・リード５位


少年女子・リード５位


成年男子・ボルダー


成年男子・ボルダー


少年男子・リード


少年男子・リード

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：3位



カヌー ｜10月3日(金)～10月6日(月)｜

【スプリント：全種別】｜10月3日(金)～10月6日(月)｜
東近江市：伊庭内湖特設カヌー競技場
【スラローム：成年男子・成年女子】｜10月4日(土)～10月5日(日)｜
【ワイルドウォーター：成年男子・成年女子】｜10月3日(金)、10月6日(月)｜
大津市：瀬田川特設カヌー競技場



成年男子・ワイルドウォーター カヤックシングル1500m　1位



成年女子・スプリント・カナディアンシングル200m　1位



少年女子・スプリント・カヤックシングル500m　1位


少年男子・スプリント・カヤックペア200m　2位



成年男子・スラローム・カヤックンシングル15ゲート　4位


成年女子・スラローム・カナディアンシングル15ゲート　4位

競技別総合成績
天皇杯：1位　皇后杯：3位



アーチェリー ｜10月5日(日)～10月7日(火)｜

【全種別】愛荘町：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド


承子女王殿下


少年女子　1位



少年女子　1位


少年女子　1位



成年女子　7位



少年男子　2位



少年男子　2位


少年男子　2位

競技別総合成績
天皇杯：7位



空手道 | 10月5日(日)～10月7日(火) |

【全種別】大津市：ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）



少年男子・組手個人　1位



成年男子・形　3位



成年男子・組手個人重量級　4位



成年男子・組手個人軽量級　4位



成年男子・組手個人中量級　5位



成年女子・組手



少年女子・組手



少年女子・形

競技別総合成績
天皇杯：3位



銃剣道 | 10月4日(土)～10月6日(月) |

【成年男子・少年男子】高島市：新旭体育館



少年男子　1位



少年男子　1位



少年男子　1位



成年男子



成年男子



成年男子

なぎなた ｜9月29日(月)～10月1日(水)｜

【成年女子・少年女子】彦根市：パナソニック株式会社くらしアプライアンス社彦根工場 多目的ホール


成年女子・試合競技


少年女子・試合競技


成年女子・試合競技


少年女子・試合競技



成年女子・演技競技



少年女子・演技競技

ボウリング ｜9月29日(月)～10月3日(金)｜

【全種別】彦根市：ラピュタボウル彦根


成年男子・4人チーム戦　2位


成年女子・2人チーム戦


成年男子・個人戦　4位


成年女子・4人チーム戦


少年男子・団体

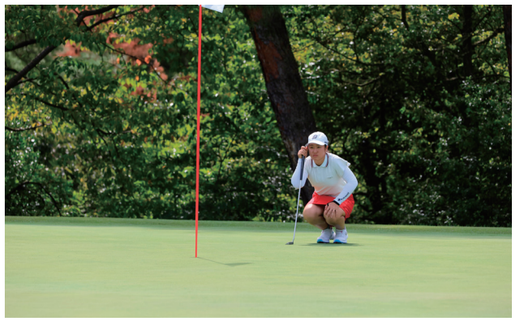

少年女子・団体


少年男子・団体


少年女子・団体

ゴルフ ｜9月28日(日)~9月30日(火)｜

【成年男子】栗東市：琵琶湖カントリー倶楽部
【少年男子】甲賀市：ベアズパウジャパンカントリークラブ
【女子】東近江市：名神八日市カントリー倶楽部


女子



成年男子


女子


成年男子


女子


成年男子


少年男子


少年男子

競技別総合成績
天皇杯：2位　皇后杯：2位

トライアスロン ｜9月28日(日)｜

【成年男子・成年女子】近江八幡市：近江八幡市特設トライアスロン会場



成年男子　1位


成年男子　1位


成年女子　3位



成年女子　3位


成年男子


成年女子



高等学校野球 ｜9月29日(月)～10月2日(木)｜

【硬式】大津市：マイネットスタジアム皇子山(皇子山総合運動公園野球場) 9月29日(月)～9月30日(火)、10月2日(木)
【軟式】甲賀市：甲賀市民スタジアム 9月29日(月)～9月30日(火)、10月2日(木)
高島市：高島市今津総合運動公園今津スタジアム 9月29日(月)～9月30日(火)


硬式


軟式


硬式


軟式


硬式


軟式


硬式


軟式



綱引／ゲートボール／武術太極拳／パワーリフティング

【綱引】8月23日(土)～8月24日(日)近江八幡市：あづちマリエート





【ゲートボール】9月6日(土)～9月7日(日)長浜市：県民共済ドーム長浜(滋賀県立長浜ドーム)





【武術太極拳】8月30日(土)～8月31日(日)野洲市：野洲市総合体育館





【パワーリフティング】9月20日(土)～9月21日(日)栗東市：栗東市民体育館





グラウンド・ゴルフ／バウンドテニス／エアロビック

【グラウンド・ゴルフ】9月13日(土)～9月14日(日)甲賀市：甲賀市水口スポーツの森





【バウンドテニス】9月20日(土)～9月21日(日)草津市：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)





【エアロビック】8月23日(土)～8月24日(日)守山市：守山市民体育館



少年混合エアロダンス種目



成年混合エアロダンス種目



成年女子エアロダンス種目

インディアカ／ウォーキング／ウォーキングフットボール

【インディアカ】8月3日(日)草津市：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)





【ウォーキング】4月12日(土)近江八幡市：西の湖一帯





【ウォーキングフットボール】6月1日(日)湖南市：甲賀高分子スタジアム





小倉百人一首競技かるた／カローリング／還暦軟式野球

【小倉百人一首競技かるた】5月11日(日)大津市：滋賀県立武道館





【カローリング】5月18日(日)甲賀市：甲賀市水口体育館





【還暦軟式野球】7月5日(土)守山市：守山市民球場、守山市民運動公園市民スポーツ広場





キンボールスポーツ・レクリエーション／里湖で地域を結ぶウォーキング／スポーツウエルネス吹矢

【キンボールスポーツ・レクリエーション】5月11日(日)湖南市：湖南市総合体育館





【里湖で地域を結ぶウォーキング】5月18日(日)高島市：マキノ地域特設ウォーキングコース





【スポーツウェルネス吹矢】5月18日(日)草津市：YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)





スポーツ鬼ごっこ／スポーツ拳法／スポーツチャンバラ

【スポーツ鬼ごっこ】6月1日(日)野洲市：野洲市野洲川河川公園





【スポーツ拳法】9月14日(日)大津市：皇子が丘公園体育館





【スポーツチャンバラ】5月25日(日)栗東市：栗東市民体育館





スリースマイルゴルフ／スローイングビンゴ／ソフトバレーボール

【スリースマイルゴルフ】5月25日(日)大津市：和邇市民運動広場グラウンド





【スローイングビンゴ】9月13日(土)栗東市：栗東市民体育館





【ソフトバレーボール】6月15日(日)甲賀市：甲賀市水口体育館







ネットでポンポイ／ノルディック・ウォーク／ひこねスーパーカロム

【ネットでポンポイ】9月6日(土)東近江市：東近江市総合運動公園布引体育館





【ノルディック・ウォーク】5月24日(土)草津市：草津川跡地公園de愛ひろば





【ひこねスーパーカロム】6月1日(日)彦根市：プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）







ビリヤード／フットサル／マリンスポーツフェスティバル／ミックスバレーボール

【ビリヤード】5月10日(土)～5月11日(日)栗東市：栗東市民体育館





【フットサル】9月7日(日)米原市：BIG・BREATH





【マリンスポーツフェスティバル】7月21日(月)野洲市：琵琶湖マイアミ浜（野洲市中主B&G海洋センター艇庫前）





【ミックスバレーボール】7月21日(月)守山市：守山市民体育館





モルック／ユニカール／ユニホック／ラジオ体操第３(初代・二代目)

【モルック】5月17日(土)多賀町：多賀町Ｂ＆Ｇ海洋センター、多賀町屋内多目的運動広場(雨天会場変更)




【ユニカール】7月19日(土)長浜市：湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)




【ユニホック】5月18日(日)米原市：伊吹第１グラウンド／米原市：OSPホッケースタジアム(滋賀県立伊吹運動場)




【ラジオ体操第３(初代・二代目)】6月8日(日)大津市：皇子が丘公園体育館




冬季大会

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会は令和７年(2025年)１月26日から２月５日までの日程で岡山県および群馬県で、スキー競技会は２月13日から16日までの日程で秋田県で開催されました。

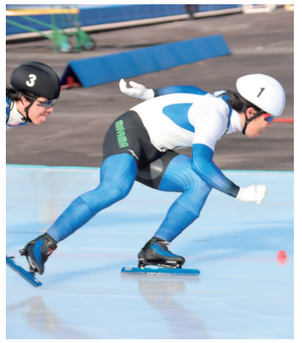
スケート ｜1月26日(日)～1月30日(木)｜

【スピード・全種別】｜1月26日(日)～1月29日(水)｜
渋川市：高崎健康福祉大学伊香保リンク
【ショートトラック・全種別】｜1月27日(月)～1月28日(火)｜
岡山市：岡山国際スケートリンク
【フィギュア・全種別】｜1月27日(月)～1月30日(木)｜
倉敷市：ヘルスピア倉敷アイスアリーナ


成年女子・ショートトラック1000m　1位


少年男子・ショートトラック1000m　5位




成年男子・スピードスケート500m　2位


成年女子・スピードスケート1500m　5位




成年男子・フィギュア　7位



成年女子・フィギュア


成年男子・フィギュア　7位

アイスホッケー ｜2月1日(土)～2月5日(水)｜

【成年男子・少年男子】※滋賀県選手団は少年男子に出場
岡山市：岡山国際スケートリンク
倉敷市：ヘルスピア倉敷アイスアリーナ


少年男子　5位


少年男子　5位


少年男子　5位


少年男子　5位



少年男子　5位



少年男子　5位

スキー ｜2月13日(木)～2月16日(日)｜

【ジャイアントスラローム・全種別】
【クロスカントリー・全種別】
【スペシャルジャンプ・成年男子A・B、少年男子】
【コンバインド・成年男子A・B、少年男子】
鹿角市：花輪スキー場



成年女子B・ジャイアントスラローム　1位


成年男子リレー　1位


成年男子A・クロスカントリー　2位


成年女子B・クロスカントリー　4位


成年女子A・ジャイアントスラローム　5位


成年男子A・コンバインド


成年男子A・ジャイアントスラローム



総合閉会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

令和7年（2025年）10月8日（水曜日）、佳子内親王殿下の御臨席を仰ぎ、わたSHIGA輝く国スポの総合閉会式が行われ、第79回国民スポーツ大会の全日程を終えるとともに、国スポの盛り上がりを次のわたSHIGA輝く障スポへ引き継ぎました。


選手の健闘を称えるブルーインパルスの展示飛行

ウェルカムフェスタ

選手とともに熱戦を振り返り、選手の健闘を称えるとともに、大会に関わったすべての人に感謝の気持ちを伝えました。











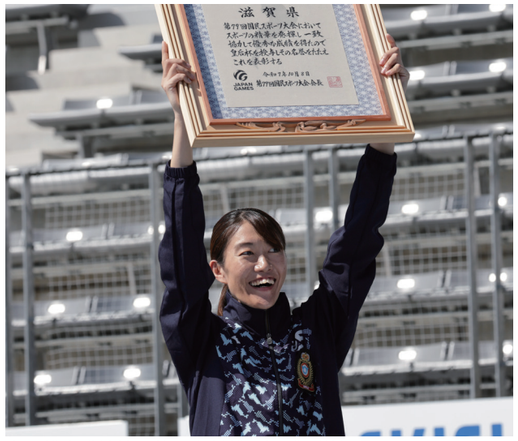
表彰状授与、天皇杯・皇后杯授与

遠藤利明　日本スポーツ協会会長から表彰状が授与され、佳子内親王殿下から、天皇杯・皇后杯が授与されました。


滋賀県への皇后杯授与

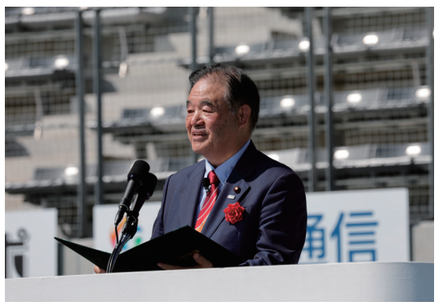


男女総合成績第１位の表彰状を掲げる滋賀県

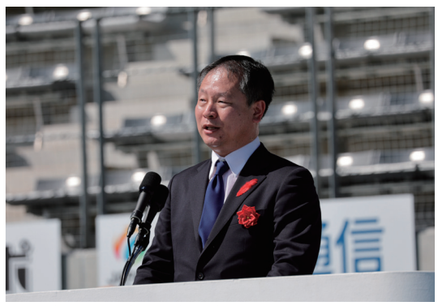


女子総合成績第１位の表彰状を掲げる滋賀県

大会会長あいさつ


遠藤利明　日本スポーツ協会会長

スポーツ庁長官あいさつ


河合純一　スポーツ庁長官

総合閉会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

国旗・大会旗等降納



田中瑞野さん（滋賀県立石山高等学校音楽科）の国歌独唱



炬火分火・納火

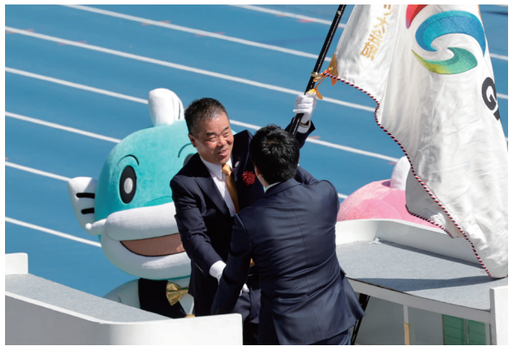
滋賀県内19市町の想いを集め、国スポを見守った炬火が「わたSHIGA輝く障スポ」へと引き継がれました。







国スポ旗引継



三日月大造滋賀県知事（左）から宮下宗一郎青森県知事（右）への国スポ旗の引継ぎ

閉会宣言



三日月大造　滋賀県知事

選手団・役員退場

スタジアムの拍手と声援で健闘を称えられ、滋賀県選手団の見送りのもと、晴れやかに選手団が退場しました。













滋賀県選手団解団式





旗手の島田隼輔選手（ローイング競技成年男子）から河本英典団長（滋賀県スポーツ協会会長）へ団旗返還



選手代表のことばを述べるセーリング競技（成年女子）の伊勢田愛選手







滋賀県選手団の競技別成績

競技	天皇杯		皇后杯	
	順位	得点	順位	得点
陸上競技	11位	86	10位	38
水泳	9位	86.5	13位	45
サッカー	19位	10	9位	10
テニス	1位	55	2位	34
ローイング	3位	127	5位	62
ホッケー	2位	170	2位	102
ボクシング	9位	39.5	5位	12.5
バレーボール	6位	60	2位	45
体操	6位	73	11位	30
バスケットボール	6位	50	4位	37.5
レスリング	1位	76.5	1位	18
セーリング	2位	67	6位	35
ウエイト リフティング	10位	53	13位	14
ハンドボール	13位	22.5	8位	22.5
自転車	8位	51	10位	17
ソフトテニス	11位	35	14位	10
卓球	3位	38.5	4位	31
軟式野球	9位	10		
相撲	13位	10		
馬術	1位	128	1位	40
フェンシング	4位	58	5位	34

競技	天皇杯		皇后杯	
	順位	得点	順位	得点
柔道	1位	120	1位	50
ソフトボール	3位	98	1位	98
バドミントン	1位	62.5	9位	17.5
弓道	7位	43	4位	43
ライフル射撃	2位	80	6位	25
剣道	1位	144	1位	69
ラグビーフットボール	3位	80.5	7位	17.5
スポーツクライミング	6位	58	3位	58
カヌー	1位	121	3位	69
アーチェリー	1位	61	3位	40
空手道	7位	36.5	21位	10
銃剣道	3位	34		
なぎなた	17位	10	17位	10
ボウリング	12位	36	18位	10
ゴルフ	20位	10	10位	10
トライアスロン	2位	24	2位	16

<<冬季競技>>

競技	天皇杯		皇后杯	
	順位	得点	順位	得点
スキー	6位	51	6位	28
スケート	7位	82	12位	36
アイスホッケー	8位	30		

わたSHIGA輝く国スポの概要

令和7年（2025年）9月、第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」が開催されました。滋賀県で国民スポーツ大会（旧国民体育大会）が開催されたのは昭和56年（1981年）の「びわこ国体」以来44年ぶりとなりました。

総合開会式は、9月28日（日）に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から集まった選手・監督や大会関係者、県内外から応募のあった観覧者など、約1万5千人が参加して、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）で行われました。

競技会については、開会式に先立ち9月6日（土）から行われた会期前実施競技を含めて全ての競技を日程変更等なく終えることができました。

滋賀県選手団は、19競技38種目で優勝するなど、日頃の鍛錬の成果を十分発揮し、男女総合成績第1位、女子総合成績第1位というすばらしい成績を収め、44年ぶりに天皇杯・皇后杯を獲得することができました。

総合閉会式は、10月8日（水）、佳子内親王殿下の御臨席を仰ぎ、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）で約1万人が参加して行われ、同月25日～27日開催の第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」へと感動のバトンが引き継がれました。

わたSHIGA輝く国スポには、全国から約60万4千人の選手・監督、大会関係者、観覧者の皆様が参加されました。各競技会場では大勢の観客が見守る中、連日熱戦が繰り広げられるとともに、ボランティアや大会関係者が、全国からの来県者を温かくもてなしました。

関わるすべての人が輝いたわたSHIGA輝く国スポ。「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンを象徴するように、大会のあらゆる場面が参加者の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会となりました。

■**会　　期**　【会期前】令和7年（2025年）9月6日（土）～9月15日（月）、9月21日（日）～9月25日（木）
【本会期】令和7年（2025年）9月28日（日）～10月8日（水）

■**総合開会式**　令和7年（2025年）9月28日（日）

■**総合閉会式**　令和7年（2025年）10月8日（水）

※開・閉会式ともに場所は平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

わたSHIGA輝く国スポ参加者数

（単位：人・延べ人数）

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	計
総合開会式	2,601	5,976	6,034	14,611
総合閉会式	1,460	4,017	4,962	10,439
競技会	91,970	76,958	407,787	576,715
その他	0	2,450	0	2,450
合計	96,031	89,401	418,783	604,215

天皇杯・皇后杯　総合得点一覧表(都道府県別)

≪都道府県順≫

都道府県名	男女総合(天皇杯) 順位	男女総合(天皇杯) 得点	都道府県名	女子総合(皇后杯) 順位	女子総合(皇后杯) 得点
北海道	11位	1334	北海道	18位	625
青　森	23位	975.5	青　森	14位	666
岩　手	41位	779	岩　手	43位	461.5
宮　城	33位	888	宮　城	23位	593.5
秋　田	45位	689.5	秋　田	45位	420.5
山　形	42位	767	山　形	30位	542.5
福　島	26位	922	福　島	37位	512.5
茨　城	37位	822	茨　城	35位	517
栃　木	21位	1029.5	栃　木	25位	584
群　馬	35位	853.5	群　馬	37位	512.5
埼　玉	7位	1451	埼　玉	11位	733.5
千　葉	8位	1450.5	千　葉	7位	790
東　京	2位	2354.33	東　京	2位	1128.33
神奈川	6位	1505.5	神奈川	7位	790
山　梨	36位	829.5	山　梨	32位	522.5
新　潟	28位	907.5	新　潟	31位	542
長　野	19位	1075.33	長　野	13位	685.83
富　山	40位	790	富　山	36位	513.5
石　川	32位	889	石　川	44位	459
福　井	14位	1278.5	福　井	12位	706.5
静　岡	16位	1108.5	静　岡	24位	588.5
愛　知	5位	1598.83	愛　知	4位	977.33
三　重	15位	1138	三　重	21位	603
岐　阜	12位	1298	岐　阜	9位	784
滋　賀	1位	2488	滋　賀	1位	1244.5
京　都	3位	1730.5	京　都	3位	986
大　阪	4位	1658	大　阪	5位	909
兵　庫	10位	1338	兵　庫	6位	861
奈　良	24位	955.5	奈　良	22位	602
和歌山	38位	795.5	和歌山	40位	494.5
鳥　取	34位	859	鳥　取	27位	567.5
島　根	44位	720	島　根	39位	502
岡　山	20位	1040.5	岡　山	17位	635
広　島	18位	1076.5	広　島	15位	662.5
山　口	39位	793	山　口	29位	563.5
香　川	29位	901	香　川	26位	572
徳　島	47位	602.5	徳　島	47位	396.5
愛　媛	17位	1107	愛　媛	20位	619
高　知	46位	670	高　知	46位	416.5
福　岡	9位	1442.5	福　岡	10位	739.5
佐　賀	13位	1279.5	佐　賀	16位	659.5
長　崎	30位	898.5	長　崎	41位	489
熊　本	27位	921.5	熊　本	19位	622.5
大　分	25位	930	大　分	28位	565.5
宮　崎	31位	891.5	宮　崎	33位	519.5
鹿児島	22位	1010	鹿児島	34位	519
沖　縄	43位	746	沖　縄	42位	475

≪成績順≫

都道府県名	男女総合(天皇杯) 順位	男女総合(天皇杯) 得点	都道府県名	女子総合(皇后杯) 順位	女子総合(皇后杯) 得点
滋　賀	1位	2488	滋　賀	1位	1244.5
東　京	2位	2354.33	東　京	2位	1128.33
京　都	3位	1730.5	京　都	3位	986
大　阪	4位	1658	愛　知	4位	977.33
愛　知	5位	1598.83	大　阪	5位	909
神奈川	6位	1505.5	兵　庫	6位	861
埼　玉	7位	1451	千　葉	7位	790
千　葉	8位	1450.5	神奈川	7位	790
福　岡	9位	1442.5	岐　阜	9位	784
兵　庫	10位	1338	福　岡	10位	739.5
北海道	11位	1334	埼　玉	11位	733.5
岐　阜	12位	1298	福　井	12位	706.5
佐　賀	13位	1279.5	長　野	13位	685.83
福　井	14位	1278.5	青　森	14位	666
三　重	15位	1138	広　島	15位	662.5
静　岡	16位	1108.5	佐　賀	16位	659.5
愛　媛	17位	1107	岡　山	17位	635
広　島	18位	1076.5	北海道	18位	625
長　野	19位	1075.33	熊　本	19位	622.5
岡　山	20位	1040.5	愛　媛	20位	619
栃　木	21位	1029.5	三　重	21位	603
鹿児島	22位	1010	奈　良	22位	602
青　森	23位	975.5	宮　城	23位	593.5
奈　良	24位	955.5	静　岡	24位	588.5
大　分	25位	930	栃　木	25位	584
福　島	26位	922	香　川	26位	572
熊　本	27位	921.5	鳥　取	27位	567.5
新　潟	28位	907.5	大　分	28位	565.5
香　川	29位	901	山　口	29位	563.5
長　崎	30位	898.5	山　形	30位	542.5
宮　崎	31位	891.5	新　潟	31位	542
石　川	32位	889	山　梨	32位	522.5
宮　城	33位	888	宮　崎	33位	519.5
鳥　取	34位	859	鹿児島	34位	519
群　馬	35位	853.5	茨　城	35位	517
山　梨	36位	829.5	富　山	36位	513.5
茨　城	37位	822	福　島	37位	512.5
和歌山	38位	795.5	群　馬	37位	512.5
山　口	39位	793	島　根	39位	502
富　山	40位	790	和歌山	40位	494.5
岩　手	41位	779	長　崎	41位	489
山　形	42位	767	沖　縄	42位	475
沖　縄	43位	746	岩　手	43位	461.5
島　根	44位	720	石　川	44位	459
秋　田	45位	689.5	秋　田	45位	420.5
高　知	46位	670	高　知	46位	416.5
徳　島	47位	602.5	徳　島	47位	396.5

競技日程と会場地一覧

(1)正式競技(本会期)

競技名	種目	種別	会場地	競技会場	競技日程 9月 28日 第1日	9月 29日 第2日	9月 30日 第3日	10月 1日 水 第4日	10月 2日 木 第5日	10月 3日 金 第6日	10月 4日 土 第7日	10月 5日 日 第8日	10月 6日 月 第9日	10月 7日 火 第10日	10月 8日 水 第11日
陸上競技		全種別	彦根市	平和堂HATOスタジアム(彦根総合スポーツ公園陸上競技場)						●	●	●	●	●	
サッカー		成年男子	東近江市	東近江市総合運動公園布引陸上競技場							●		●	●	
				京セラ株式会社滋賀東近江工場総合グラウンド							●	●			
				東近江市能登川グラウンド							●	●			
		少年男子	守山市	野洲川歴史公園サッカー場(ビッグレイク)						●	●	●	●	●	
		少年男子 少年女子	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森陸上競技場						●	●	●			
		少年女子	大津市	皇子山総合運動公園陸上競技場						●	●	●	●		
				伊香立公園芝生グラウンド						●					
テニス		全種別	大津市	大石緑地スポーツ村テニスコート		●	●	●	●						
ローイング		全種別	大津市	関西みらいローイングセンター(滋賀県立琵琶湖漕艇場)							●	●	●	●	
ホッケー		成年男子 少年男子	米原市	OSPホッケースタジアム(滋賀県立伊吹運動場) 米原市伊吹第1グラウンド				●	●	●	●	●			
		成年女子 少年女子						●	●	●	●				
ボクシング		成年男子 少年男子 女子	東近江市	東近江市能登川アリーナ		●	●	●	●	●					
バレーボール	6人制	成年男子	草津市	草津市立総合体育館	●	●	●	●							
		成年女子		YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)	●	●	●	●							
		少年男子	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	●	●	●	●							
		少年女子	守山市	守山市民体育館	●	●	●	●							
バスケットボール		成年男子	大津市	滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)						●	●	●	●		
		成年女子	野洲市	野洲市総合体育館							●	●	●	●	
		少年男子	大津市	滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)						●	●	●	●	●	
		少年女子	草津市	YMITアリーナ(くさつシティアリーナ)						●	●	●	●	●	
レスリング		成年男子 少年男子	栗東市	栗東市民体育館		●	●	●	●						
		女子				●	●								
セーリング		全種別	大津市	大津市柳が崎特設セーリング会場	●	●	●	●							
ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	高島市	滋賀県立安曇川高等学校体育館						●	●	●	●	●	
ハンドボール		成年男子 成年女子	彦根市	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)						●	●	●	●	●	
		少年男子	近江八幡市	あづちマリエート						●	●	●	●	●	
		少年男子 少年女子		近江八幡市立運動公園体育館						●	●	●	●		
		少年女子	彦根市	彦総グリーンアリーナ(彦根総合高等学校体育館)						●	●				
ソフトテニス		全種別	長浜市	長浜城テニスガーデン(長浜市民庭球場)						●	●	●	●		
卓球		全種別	野洲市	野洲市総合体育館	●	●	●	●	●						
軟式野球		成年男子	近江八幡市	カローラ滋賀はちまんスタジアム(近江八幡市立運動公園野球場)							●				
			草津市	草津グリーンスタジアム							●	●			
			守山市	守山市民球場							●	●			
			甲賀市	甲賀市民スタジアム							●	●	●		
			東近江市	東近江市ひばり公園湖東スタジアム							●		●	●	
			日野町	日野町大谷公園野球場							●	●			
相撲		成年男子 少年男子	長浜市	県民共済ドーム長浜(滋賀県立長浜ドーム)		●	●	●							
馬術		成年男子 成年女子 少年	兵庫県 三木市	三木ホースランドパーク		●	●	●	●	●					
フェンシング		全種別	大津市	ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)		●	●	●	●						
柔道		成年男子 少年男子 女子	長浜市	湖北THGツインアリーナ (長浜伊香ツインアリーナ)								●	●	●	
ソフトボール		成年男子	東近江市	東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド		●	●	●							
		成年女子	高島市	高島市今津総合運動公園第1グラウンド		●	●	●							
				高島市今津総合運動公園第2グラウンド		●	●								
		少年男子	草津市	草津市立野村運動公園グラウンド		●	●	●							
		少年女子	守山市	守山市民球場		●	●	●							
				守山市民運動公園ソフトボール場		●	●								
バドミントン		全種別	大津市	滋賀ダイハツアリーナ(滋賀アリーナ)	●	●	●	●							
弓道	近的	全種別	彦根市	プロシードアリーナHIKONE (彦根市スポーツ・文化交流センター)	●	●	●	●							
	遠的				●	●	●								

競技日程と会場地一覧

競技名	種目	種別	会場地	競技会場	競技日程 9月 28 日 第1日	29 月 第2日	30 火 第3日	10月 1 水 第4日	2 木 第5日	3 金 第6日	4 土 第7日	5 日 第8日	6 月 第9日	7 火 第10日	8 水 第11日
ライフル射撃	25m	成年男子	大津市	滋賀県警察学校射撃場							●	●	●		
	50m	成年男子 成年女子	大阪府豊能郡能勢町	能勢ライフル射撃場							●	●	●	●	
	10m	全種別													
	BR・BP	少年男子 少年女子													
剣道		全種別	湖南市	湖南市総合体育館		●	●	●							
ラグビーフットボール	7人制	成年男子	野洲市	滋賀県希望が丘文化公園									●	●	
		女子									●	●			
	15人制	少年男子								●	●		●	●	
スポーツクライミング	リード	全種別	竜王町	竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場						●	●	●			
	ボルダー	全種別								●	●	●			
カヌー	スプリント	全種別	東近江市	伊庭内湖特設カヌー競技場						●	●	●	●		
	スラローム ワイルドウォーター	成年男子 成年女子	大津市	瀬田川特設カヌー競技場							●	●			
										●			●		
アーチェリー		全種別	愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド								●	●	●	
空手道		全種別	大津市	ウカルちゃんアリーナ（滋賀県立体育館）								●	●	●	
銃剣道		成年男子 少年男子	高島市	新旭体育館							●	●	●		
なぎなた		成年女子 少年女子	彦根市	パナソニック株式会社くらしアプライアンス社彦根工場多目的ホール		●	●	●							
ボウリング		全種別	彦根市	ラピュタボウル彦根		●	●	●	●	●					
ゴルフ		成年男子	栗東市	琵琶湖カントリー倶楽部	●	●	●								
		少年男子	甲賀市	ベアズパウ ジャパン カントリークラブ	●	●	●								
		女子	東近江市	名神八日市カントリー倶楽部	●	●	●								
トライアスロン		成年男子 成年女子	近江八幡市	近江八幡市特設トライアスロン会場	●										

（2）正式競技（会期前実施競技１回目）

競技名	種目	種別	会場地	競技会場	競技日程 9月 6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火
水泳	競泳	全種別	草津市	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）								●	●	●	
	飛込	全種別										●	●	●	
	水球	少年男子 女子					●	●	●	●					
	アーティスティックスイミング	少年女子			●										
	オープンウォータースイミング	男子 女子	長浜市	長浜市南浜町地先特設会場					●						
バレーボール	ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	長浜市	豊公園自由広場特設会場	●	●	●	●							
体操	競技	全種別	大津市	滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）							●	●	●	●	
	新体操	少年男子 少年女子			●	●									
	トランポリン	男子 女子						●							

（3）正式競技（会期前実施競技２回目）

競技名	種目	種別	会場地	競技会場	競技日程 9月 17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土
自転車	トラック・レース	男子A 男子B 女子	京都府向日市	京都向日町競輪場						●	●	●	●		
	ロード・レース	男子A 男子B 女子	東近江市	東近江市特設ロードレースコース					●						

（4）特別競技

競技名	種目	種別	会場地	競技会場	競技日程 9月 28 日 第1日	29 月 第2日	30 火 第3日	10月 1 水 第4日	2 木 第5日	3 金 第6日	4 土 第7日	5 日 第8日	6 月 第9日	7 火 第10日	8 水 第11日
高等学校野球	硬式	—	大津市	マイネットスタジアム皇子山（皇子山総合運動公園野球場）		●	●		●						
	軟式	—	甲賀市	甲賀市民スタジアム		●	●		●						
		—	高島市	高島市今津総合運動公園今津スタジアム		●	●								

（5）公開競技

競技名	会場地	競技会場	競技日程
綱引	近江八幡市	あづちマリエート	8月23日(土)～8月24日(日)
ゲートボール	長浜市	県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）	9月6日(土)～9月7日(日)
武術太極拳	野洲市	野洲市総合体育館	8月30日(土)～8月31日(日)
パワーリフティング	栗東市	栗東市民体育館	9月20日(土)～9月21日(日)
グラウンド・ゴルフ	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	9月13日(土)～9月14日(日)
パウンドテニス	草津市	ＹＭＩＴアリーナ（くさつシティアリーナ）	9月20日(土)～9月21日(日)
エアロビック	守山市	守山市民体育館	8月23日(土)～8月24日(日)

（6）デモンストレーションスポーツ

競技名	会場地	競技会場	競技日程
インディアカ	草津市	ＹＭＩＴアリーナ（くさつシティアリーナ）	8月3日(日)
ウォーキング	近江八幡市	西の湖一帯	4月12日(土)
ウォーキングフットボール	湖南市	甲賀高分子スタジアム	6月1日(日)
小倉百人一首競技かるた	大津市	滋賀県立武道館	5月11日(日)
カローリング	甲賀市	甲賀市水口体育館	5月18日(日)
還暦軟式野球	守山市	守山市民球場	7月5日(土)
		守山市民運動公園市民スポーツ広場	
キンボールスポーツ・レクリエーション	湖南市	湖南市総合体育館	5月11日(日)
里湖で地域を結ぶウォーキング	高島市	マキノ地域特設ウォーキングコース	5月18日(日)
スポーツウエルネス吹矢	草津市	ＹＭＩＴアリーナ（くさつシティアリーナ）	5月18日(日)
スポーツ鬼ごっこ	野洲市	野洲市野洲川河川公園	6月1日(日)
スポーツ拳法	大津市	皇子が丘公園体育館	9月14日(日)
スポーツチャンバラ	栗東市	栗東市民体育館	5月25日(日)
スリースマイルゴルフ	大津市	和邇市民運動広場グラウンド	5月25日(日)
スローイングビンゴ	栗東市	栗東市民体育館	9月13日(土)
ソフトバレーボール	甲賀市	甲賀市水口体育館	6月15日(日)
ネットでポンポイ	東近江市	東近江市総合運動公園布引体育館	9月6日(土)
ノルディック・ウォーク	草津市	草津川跡地公園de愛ひろば	5月24日(土)
ひこねスーパーカロム	彦根市	プロシードアリーナＨＩＫＯＮＥ（彦根市スポーツ・文化交流センター）	6月1日(日)
ビリヤード	栗東市	栗東市民体育館	5月10日(土)～5月11日(日)
フットサル	米原市	ＢＩＧ・ＢＲＥＡＴＨ	9月7日(日)
マリンスポーツフェスティバル	野洲市	琵琶湖マイアミ浜（野洲市中主Ｂ＆Ｇ海洋センター艇庫前）	7月21日(月/祝)
ミックスバレーボール	守山市	守山市民体育館	7月21日(月/祝)
モルック	多賀町	結いの森公園	5月17日(土)
ユニカール	長浜市	湖北THGツインアリーナ（長浜伊香ツインアリーナ）	7月19日(土)
ユニホック	米原市	ＯＳＰホッケースタジアム（滋賀県立伊吹運動場）	5月18日(日)
ラジオ体操第3（初代・二代目）	大津市	皇子が丘公園体育館	6月8日(日)

【冬季大会】

正式競技

競技名	種目		種別	会場地	競技会場	競技日程 令和7年1月 26 日	27 月	28 火	29 水	30 木	31 金	2月 1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	13 日	14 月	15 火	16 水
スケート	スピード		全種別	群馬県渋川市	高崎健康福祉大学伊香保リンク	●	●	●	●											
	ショートトラック			岡山県岡山市	岡山国際スケートリンク		●	●												
	フィギュア			岡山県倉敷市	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ		●	●	●	●										
アイスホッケー			成年男子 少年男子	岡山県岡山市	岡山国際スケートリンク							●	●	●	●	●				
				岡山県倉敷市	ヘルスピア倉敷アイスアリーナ							●	●	●	●	●				
スキー	ジャイアントスラローム		全種別	秋田県鹿角市	花輪スキー場													●	●	●
	スペシャルジャンプ		成年男子 少年男子															●		
	コンバインド	ジャンプ															●		●	
		クロスカントリー																	●	
	クロスカントリー		全種別															●	●	●

総合開・閉会式次第

総合開会式

次第	時刻
開場	11:15
ウェルカムフェスタ開始	13:45
ウェルカムフェスタ終了	14:25
オープニングプログラム開始	14:25
オープニングプログラム終了	15:05
皇室御着席	15:14
開式通告	15:15
選手団･役員　入場開始	15:16
選手団･役員　入場完了	15:38
開会宣言	15:39
国旗掲揚	15:41
大会旗･日本スポーツ協会旗掲揚	15:43
滋賀県旗･彦根市旗掲揚	15:44
天皇杯･皇后杯返還	15:46
大会会長あいさつ	15:49
文部科学大臣あいさつ	15:52
皇室おことば	15:55
炬火入場･点火（おもてなし演技を含む）	15:58
選手代表宣誓	16:08
閉式通告	16:11
皇室御退席	16:12
エンディングプログラム開始	16:13
選手団･役員　退場開始	16:38
選手団･役員　退場完了	16:48
エンディングプログラム終了	16:49
終了	16:50

総合閉会式

次第	時刻
開場	9:00
ウェルカムフェスタ開始	10:00
ウェルカムフェスタ終了	10:45
皇族御着席	10:59
開式通告	11:00
成績発表･表彰状授与	11:03
天皇杯･皇后杯授与	11:18
大会会長あいさつ	11:22
スポーツ庁長官あいさつ	11:25
滋賀県旗･彦根市旗降納	11:28
大会旗･日本スポーツ協会旗降納	11:30
国旗降納	11:31
炬火分火･納火	11:33
国スポ旗引継	11:37
青森県旗掲揚	11:39
閉会宣言	11:41
閉式通告	11:42
皇族御退席	11:43
選手団･役員　退場開始	11:44
選手団･役員　退場完了	11:59
終了	12:00

式典使用楽曲

総合開会式

使用場面	使用曲	作詞･作曲･編曲者
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲：鈴木　英史
選手団･役員入場	イメージソング「シャイン!!」	作詞･作曲：yokko 編曲：猪原　もとき 吹奏楽編曲：郷間　幹男
	わたSHIGA輝くメドレーマーチ	編曲：郷間　幹男
	行進曲「琵琶湖周航の歌」	作詞：小口　太郎 原曲：吉田　千秋 編曲：首藤　健太郎
開会宣言	ファンファーレⅡ	作曲：鈴木　英史
国旗掲揚	国歌　「君が代」	作曲：林　広守 編曲：伊藤　康英
大会旗･日本スポーツ協会旗掲揚	若い力	作詞：佐伯　孝夫 作曲：高田　信一 編曲：伊藤　康英
滋賀県旗･彦根市旗掲揚	滋賀県民の歌	原作：蓼沢　猟 補作：西条　八十 作曲：古関　裕而
天皇杯･皇后杯返還	ジェネシス	作曲：鈴木　英史
炬火入場･点火	炬火曲Ⅰ～炬火入場･点火～	作曲：鈴木　英史
選手代表宣誓	ファンファーレⅢ	作曲：鈴木　英史
閉式通告	ファンファーレⅣ	作曲：鈴木　英史
選手団･役員退場	入場曲から抜粋	

総合閉会式

使用場面	使用曲	作詞･作曲･編曲者
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲：鈴木　英史
成績発表･表彰状授与	ジェネシス	作曲：鈴木　英史 編曲：鈴木　英史
天皇杯･皇后杯授与	見よ　勇者は帰りぬ（得賞歌）	作曲：G.F.Handel 編曲：保科　洋
滋賀県旗･彦根市旗降納	滋賀県民の歌	原作：蓼沢　猟 補作：西条　八十 作曲：古関　裕而
大会旗･日本スポーツ協会旗降納	若い力	作詞：佐伯　孝夫 作曲：高田　信一 編曲：伊藤　康英
国旗降納	国歌「君が代」	作曲：林　広守 編曲：伊藤　康英
炬火分火･納火	炬火曲Ⅱ～炬火分火･納火～	作曲：鈴木　英史
国スポ旗引継	翔けろ未来へ	作詞：井元　仁江 作曲：T.Mikami 編曲：多田　慎也･島田　尚
青森県旗掲揚	青森県民の歌「青い森のメッセージ」 ― Short Version ―	作詞：山内　美空 補作詞：伊藤　アキラ 作曲：鈴木　キサブロー 編曲：高橋　伸光
閉会宣言	ファンファーレⅤ	作曲：鈴木　英史
閉式通告	ファンファーレⅣ	作曲：鈴木　英史
選手団･役員退場	イメージソング「シャイン!!」	作詞･作曲：yokko 編曲：猪原　もとき 吹奏楽編曲：郷間　幹男
	わたSHIGA輝くメドレーマーチ	編曲：郷間　幹男

出演者・団体・協力者一覧

国スポ　総合開会式

【フィールド司会者】
黒川　彩子(びわ湖放送アナウンサー)
宮川　大輔(タレント)

●ウェルカムフェスタ
【公募プログラム】
ダンススタジオThink Kuuナンバー
花びより～あかさたな～

【主催者プログラム】
・うみのこリレー
桐生　祥秀(陸上競技選手)
大橋　悠依(元競泳選手)
宇田　秀生(パラトライアスロン選手)
松田　宣浩(元プロ野球選手)
中原　知佳(滋賀陸上競技協会)
滋賀レイキッズ

・イメージソング「シャイン!!」
yokko(わたSHIGA輝く国スポ・障スポイメージソング公式シンガー)
湖南ダンスカンパニー
社会福祉法人青い鳥彦根学園
スキップハート
手話サークルすずらん
劇団町プロ一座

・映像プログラム
髙橋　ひかる(俳優)
山中　慎介(元ボクシング世界王者)
伊藤　みき(元フリースタイルスキー・モーグル日本代表)
ムーディ勝山(タレント)
JP(タレント)

●オープニングプログラム
【主催者プログラム】
・湖国の活力
滋賀県立伊吹高等学校書道部
甲賀忍者隊
滋賀県江州音頭国スポチーム
滋賀県太鼓連合
東近江大凧保存会

・湖国のやさしさ
近藤　ゆみ子(よし笛奏者)
浅野　拓土(親子体験朗読『うみのこ』での学び)
浅野　鈴穂(親子体験朗読『うみのこ』での学び)
草津歌劇団

・湖国の輝き～わたSHIGA輝く～
北村　成美
二井谷　由花
キッズダンス　S.D.C.

【式典アナウンサー】
田中　崇裕(NHK大津放送局)
田中　咲希(滋賀県立長浜北星高等養護学校)
瀬尾　あおい(光泉カトリック高等学校)
小林　杏花里(光泉カトリック高等学校)

【式典アシスタント】
太田　遊人(ミシガンパーサー)
久家　由紀子(ミシガンパーサー)
谷村　悟史(ミシガンパーサー)
渡邉　知加子(ミシガンパーサー)

【式典補助員】
日本ボーイスカウト滋賀連盟
ガールスカウト滋賀県連盟

【都道府県応援団】
彦根市立城東小学校
彦根市立城西小学校
彦根市立城南小学校
彦根市立城北小学校
彦根市立佐和山小学校
彦根市立旭森小学校
彦根市立金城小学校
彦根市立鳥居本小学校
彦根市立河瀬小学校
彦根市立高宮小学校
彦根市立亀山小学校
彦根市立城陽小学校
彦根市立稲枝東小学校
彦根市立稲枝西小学校
彦根市立稲枝北小学校
彦根市立平田小学校
彦根市立若葉小学校

【選手代表宣誓】
藤井　達哉(レスリング競技選手)
山田　聡子(ライフル射撃競技選手)

【旗手】
島田　隼輔(ローイング競技選手)

●エンディングプログラム
【主催者プログラム】
西川　貴教(アーティスト・わたSHIGA輝く国スポ・障スポPR大使)

●式典音楽
【式典音楽制作者】
鈴木　英史
郷間　幹男
首藤　健太郎

【指揮者】
阪　哲朗(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール芸術監督)
伏見　強(滋賀県合唱連盟理事長)
米田　正博(滋賀県吹奏楽連盟副会長)
樋口　心(近江高等学校教諭)

【吹奏楽隊】
近江高等学校
滋賀県立河瀬中学校・高等学校
滋賀県立彦根東高等学校
綾羽高等学校
滋賀県立石部高等学校
滋賀県立大津高等学校
滋賀県立草津東高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立長浜北高等学校

【合唱隊】
滋賀県立石山高等学校
滋賀県立愛知高等学校
滋賀県立愛知高等養護学校
近江兄弟社高等学校
光泉カトリック高等学校
幸福の科学学園関西高等学校
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立能登川高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立日野高等学校
滋賀県立水口東高等学校
MIHO美学院中等教育学校
滋賀県立八日市高等学校
滋賀県合唱連盟理事
混声合唱団　草津カンタービレ
合唱団AUG
彦根混声合唱団
彦根市民合唱団フィルハーモニックShiga
あかね児童合唱団
いなえ少年少女合唱団
近江八幡 サウンド オブ スキップ
長浜市少年少女合唱団『輝らりキッズ』
八日市児童合唱『スマッシュ』
彦根児童合唱団
栗東少年少女合唱団

【ファンファーレ隊】
びわ湖ホール声楽アンサンブル
近江高等学校

【国歌独唱者】
西川　貴教(アーティスト・わたSHIGA輝く国スポ・障スポPR大使)

【マスコットキャラクター】
キャッフィー(わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会マスコットキャラクター)
チャッフィー(わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会マスコットキャラクター)
ひこにゃん(彦根市キャラクター)
わるにゃんこ将軍(ひこにゃん公認ライバル)

【手話・要約筆記】
社会福祉法人　滋賀県聴覚障害者福祉協会

【FMラジオ音声配信】
鍵和田　昌子(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)
杉浦　なおや(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)

【プラカーダー】
滋賀県立米原高等学校

【入場演出】
安藤　嘉尉(花びより~あかさたな~)
佐藤　七海(草津歌劇団)
加藤　圭桐(草津歌劇団)
カラーガードサークルLUSTER(立命館大学)

【炬火走者】
桐生　祥秀(陸上競技選手)
大橋　悠依(元競泳選手)
弥永　奈々(スキー競技選手)
大辻　昊輝(ホッケー競技選手)

【炬火伴走者】
・県内19市町の小・中学生
古田　旺佑(大津市)
長田　拓真(大津市)
土谷　旺輔(彦根市)
中村　和樹(長浜市)
増田　朱音(近江八幡市)
山本　梨乃(草津市)
國松　奏志(守山市)
笹山　結衣(栗東市)
伴野　友星(甲賀市)
藤　美月(野洲市)
橋元　晃汰(湖南市)
竹井　漣(高島市)
大澤　咲季(東近江市)
大橋　星斗(米原市)
髙井　一輝(日野町)
三宅　碧琥(竜王町)
中村　優月(愛荘町)
綿貫　里咲(豊郷町)
山﨑　葵(甲良町)
髙橋　祐斗(多賀町)

【おもてなし演技出演者】
田和　聖也(和バトンチーム)
真方　葵生(キッズダンス　S.D.C.)
立田　愛実(滋賀洋舞協会　モリヤマシティバレエ)
徳田　有紀
下田春美バレエ教室(滋賀洋舞協会)
小野佳代子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
内藤ひろみバレエ研究所(滋賀洋舞協会)
淳バレエ学園(滋賀洋舞協会)
畠中三枝バレエ教室(滋賀洋舞協会)
左近幸子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
甲谷バレエアートスタジオ(滋賀洋舞協会)
モリヤマシティバレエ(滋賀洋舞協会)
今村佐知子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
きたむらバレエスタジオ(滋賀洋舞協会)
バレエスタジオLilas(滋賀洋舞協会)
中田佳美バレエ教室(滋賀洋舞協会)
出井幹子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
キッズダンス　S.D.C.
立命館守山中学校・高等学校　バトントワリング部
SORA(BOUNCE BACK)
Soul　Clap　Crew(滋賀大学)
K'crew(滋賀県立大学)
湖南ダンスカンパニー
DDPダンス＆ミュージックスクール
テーマパークダンスPrime
D fan studio(ジュニアダンスフェス　KOKATEAM)
MIX JAM(ジュニアダンスフェス　KOKATEAM)
dance studio Line(ジュニアダンスフェス KOKATEAM)
カラーガードサークルLUSTER(立命館大学)

国スポ　総合閉会式

【フィールド司会者】
仙石　幸一(エフエム滋賀 e-radioパーソナリティ)
八木　莉可子(俳優)

【フィールドレポーター】
ファミリーレストラン(滋賀県住みます芸人)
●ウェルカムフェスタ
【公募プログラム】
MINAKO HULA STUDIO
音楽レクリエーションしよう♪＋

【主催者プログラム】
・ボランティア・式典補助員インタビュー
増田　美智子(手話・要約筆記ボランティア)
島本　小春(式典補助員)

・障スポ競技紹介
八橋　龍二(車いすバスケットボール競技選手)
西村　裕美(フライングディスク競技選手)
井澤　瑞穂(フライングディスク競技選手)
上林　一生(ボッチャ競技選手)

・映像プログラム
武元　唯衣(アイドル)
テツandトモ(タレント)

【式典アナウンサー】
塚本　京平(びわ湖放送アナウンサー)
田中　咲希(滋賀県立長浜北星高等養護学校)
瀬尾　あおい(光泉カトリック高等学校)
小林　杏花里(光泉カトリック高等学校)

【式典アシスタント】
太田　遊人(ミシガンパーサー)
久家　由紀子(ミシガンパーサー)
谷村　悟史(ミシガンパーサー)
渡邉　知加子(ミシガンパーサー)

【式典補助員】
日本ボーイスカウト滋賀連盟
ガールスカウト滋賀県連盟

【マスコットキャラクター】
キャッフィー(わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会マスコットキャラクター)
チャッフィー(わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会マスコットキャラクター)
ひこにゃん(彦根市キャラクター)
わるにゃんこ将軍(ひこにゃん公認ライバル)

【手話・要約筆記】
社会福祉法人　滋賀県聴覚障害者福祉協会

【FMラジオ音声配信】
鍵和田　昌子(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)
杉浦　なおや(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)

【炬火分火・納火者】
神田　仁湖　炬火分火者(カヌー競技選手)
西川　裕次郎 炬火分火者(バドミントン競技選手)
近藤　寛子　炬火引継者(陸上競技選手)
直井　咲良　伴走者
清水　千浪　炬火引継者
(車いすバスケットボール競技選手)
平井　凛音　伴走者
宇野　正則　炬火引継者(卓球競技選手)
宇野　結翔　伴走者
小林　生歩　炬火引継者(水泳競技選手)
島本　小春　炬火納火者
(日本ボーイスカウト滋賀連盟)
伴野　真希　炬火納火者
(ガールスカウト滋賀県連盟)

●エンディングプログラム
【主催者プログラム】
西川　貴教(アーティスト・わたSHIGA輝く国スポ・障スポPR大使)

●式典音楽
【式典音楽制作者】
鈴木　英史
郷間　幹男
首藤　健太郎

【指揮者】
伏見　強(滋賀県合唱連盟理事長)
米田　正博(滋賀県吹奏楽連盟副会長)
樋口　心(近江高等学校教諭)

【吹奏楽隊】
近江高等学校
滋賀県立河瀬中学校・高等学校
滋賀県立彦根東高等学校
綾羽高等学校
滋賀県立石部高等学校
滋賀県立大津高等学校
滋賀県立草津東高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立長浜北高等学校

【合唱隊】
滋賀県立石山高等学校
滋賀県立愛知高等学校
滋賀県立愛知高等養護学校
近江兄弟社高等学校
光泉カトリック高等学校
幸福の科学学園関西高等学校
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立能登川高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立日野高等学校
滋賀県立水口東高等学校
MIHO美学院中等教育学校
滋賀県立八日市高等学校
滋賀県合唱連盟理事
混声合唱団　草津カンタービレ
合唱団AUG
彦根混声合唱団
彦根市民合唱団フィルハーモニックShiga
あかね児童合唱団
いなえ少年少女合唱団
近江八幡 サウンド オブ スキップ
長浜市少年少女合唱団『輝らりキッズ』
八日市児童合唱『スマッシュ』
彦根児童合唱団
栗東少年少女合唱団

【ファンファーレ隊】
びわ湖ホール声楽アンサンブル
近江高等学校

【国歌独唱者】
田中　瑞野(滋賀県立石山高等学校音楽科)

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く障スポ2025

第24回全国障害者スポーツ大会

















開会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

SHIGAに輝く選手にやさしい式典
～わたSHIGA　あなたが　みんなが輝くエールストーリー～

令和7年（2025年）10月25日（土曜日）、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、わたSHIGA輝く障スポの開会式が平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）で開かれ、3日間にわたる障害者スポーツの祭典が幕を開けました。「わたSHIGA　あなたが　みんなが輝くエールストーリー」をコンセプトに会場一体となって選手にエールを送り、会場はエールから生まれる滋賀らしいやさしさに包まれました。

ウェルカムフェスタ

障スポの始まりを感じさせる自由で楽しいパフォーマンスなどにより、来場者を温かくお迎えしました。






オープニングプログラム

高校生や地域で活動する団体などによる郷土色あふれる多彩なパフォーマンスで、湖国滋賀の魅力や特色を披露、発信しました。



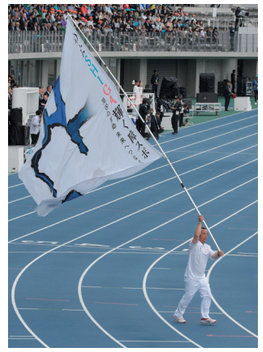





開会式に御臨席された秋篠宮皇嗣同妃両殿下

選手団・役員入場

スポーツの祭典にふさわしく、楽しく自由な形態でまとまって入場。闘志あふれる選手の入場を会場全体で盛り上げました。







開会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

開会宣言



三日月大造　滋賀県知事

文部科学大臣あいさつ



中村裕之　文部科学副大臣

国旗・大会旗等掲揚



びわ湖ホール声楽アンサンブルによる
国歌アカペラ斉唱

炬火入場・点火

フィールド中央のMLGsマークと学習船「うみのこ」をモチーフにした炬火台に、４名の炬火走者と19市町の子どもたちが点火しました。炬火の燃料は環境にやさしいバイオディーゼル燃料が使用されています。













おもてなし演技

さまざまな命をすべて受け入れてくれているびわ湖のやさしさと強さをストーリーとして盛り込んだパフォーマンスをフィールド上の選手団の間近で披露。会場の皆さんと一体となって、応援の気持ちを送りました。





選手代表宣誓





選手代表宣誓をする北川大翔選手と縄田唯衣選手
旗手は石川佳寿美選手

エンディングプログラム

おもてなし演技から引き継いだ会場の盛り上がりをそのままに、競技会場へ向かう選手たちを映像メッセージなどで鼓舞しました。







選手へのメッセージ映像（乾友紀子さん）





滋賀県選手団獲得メダル
金：36　銀：23　銅：13



陸上競技 | 10月25日(土)～10月27日(月) |

【身・知】彦根市：平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）







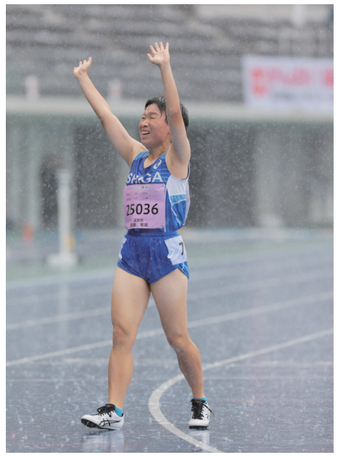
























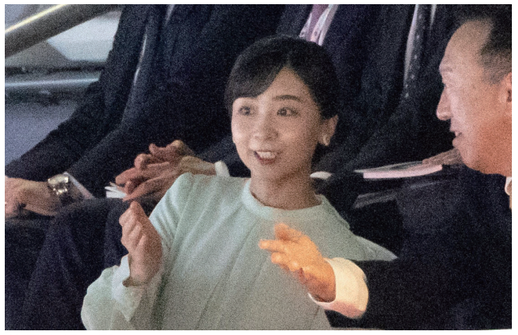




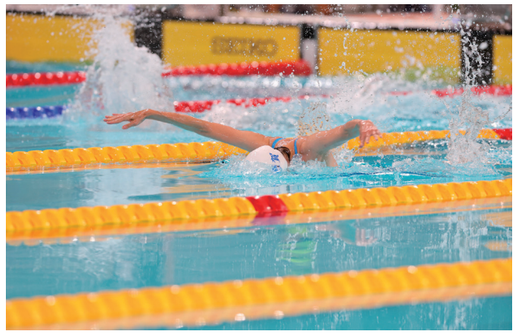
滋賀県選手団獲得メダル
金：24　銀：7　銅：7

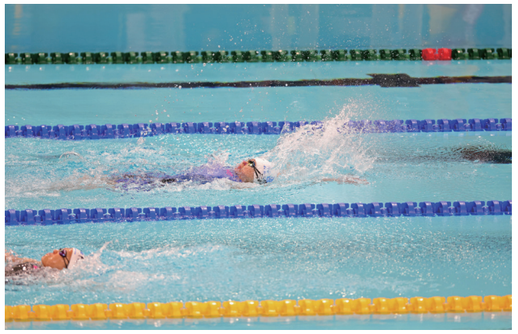
水泳 | 10月25日(土)～10月26日(日) |

【身・知】草津市：インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）

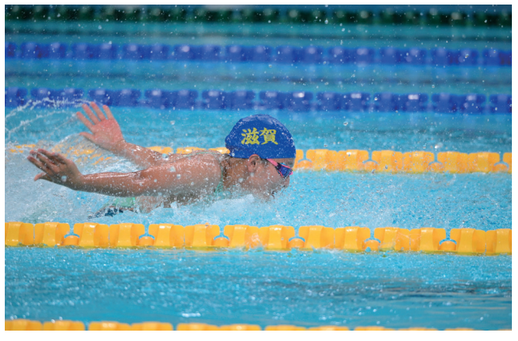


佳子内親王殿下



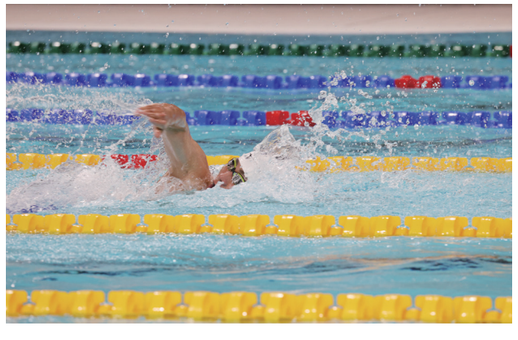






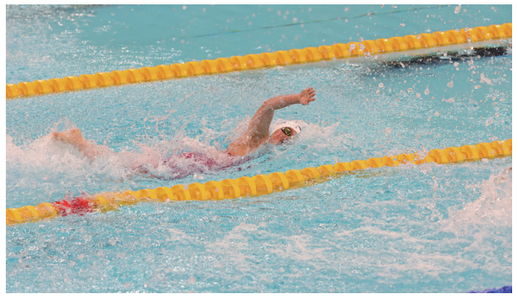


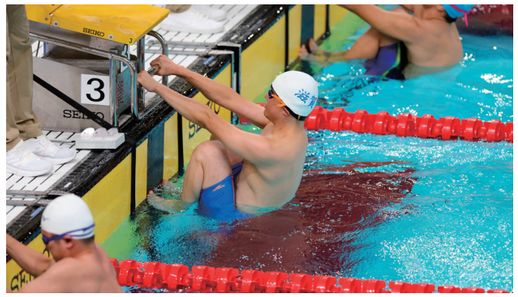


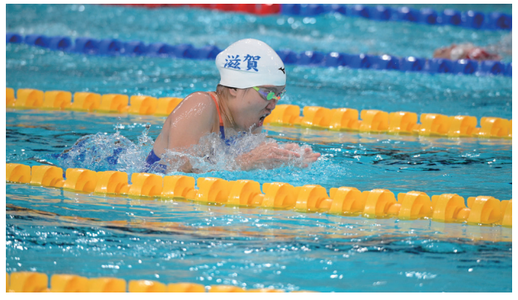
















滋賀県選手団獲得メダル
金：3　銅：1

アーチェリー

10月26日(日)

【身】愛荘町：愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド










滋賀県選手団獲得メダル
金：8　銀：13　銅：6

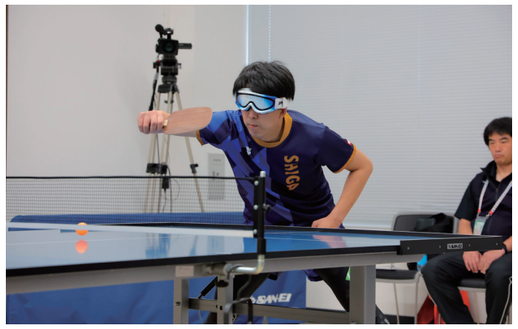
卓球/サウンドテーブルテニス

10月25日(土)～10月26日(日)

【身・知・精】野洲市：野洲市総合体育館











滋賀県選手団獲得メダル
金：11　銀：8　銅：4

フライングディスク

10月25日(土)～10月27日(月)

【身・知】甲賀市：甲賀市水口スポーツの森



佳子内親王殿下















滋賀県選手団獲得メダル
金：1　銀：2

ボッチャ

10月25日(土)～10月26日(日)

【身】甲賀市：甲賀市水口体育館

















滋賀県選手団獲得メダル
金：4　銅：2

ボウリング ｜10月25日(土)～10月26日(日)｜

【知】彦根市：ラピュタボウル彦根










バスケットボール ｜10月25日(土)～10月26日(日)｜

【知】大津市：滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）












車いすバスケットボール

10月25日(土)~10月26日(日)

【身】大津市：滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）



















ソフトボール

10月25日(土)~10月26日(日)

【知】高島市：高島市今津総合運動公園第2グラウンド

















開会式
正式競技
オープン競技
閉会式
団体参加者、成績等データ

滋賀県選手団獲得メダル
銅：1



グランドソフトボール ｜10月25日(土)～10月26日(日)｜

【身】東近江市：東近江市総合運動公園布引多目的グラウンド













バレーボール ｜10月25日(土)～10月26日(日)｜

【身】近江八幡市：近江八幡市立運動公園体育館
【知】湖南市：湖南市総合体育館
【精】草津市：草津市立総合体育館











サッカー ｜10月25日(土)~10月27日(月)｜

【知】守山市：野洲川歴史公園サッカー場（ビッグレイク）



高円宮妃殿下

















フットソフトボール ｜10月25日(土)~10月26日(日)｜

【知】長浜市：県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）



秋篠宮皇嗣同妃両殿下















SOバドミントン | 10月18日(土)～10月19日(日) |

彦根市：プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）





ゴールボール | 10月19日(日) |

守山市：守山市民体育館





スポーツウエルネス吹矢 | 10月19日(日) |

大津市：皇子が丘公園体育館





卓球バレー | 10月12日(日) |

栗東市：栗東市民体育館





閉会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

令和7年（2025年）10月27日（月曜日）、高円宮妃殿下の御臨席を仰ぎ、わたSHIGA輝く障スポの閉会式が行われ、第24回全国障害者スポーツ大会の全日程を終えました。



閉会式に御臨席された高円宮妃殿下

ウェルカムフェスタ

選手とともに熱戦を振り返り、選手の健闘を称えるとともに、大会に関わったすべての人に感謝の気持ちを伝えました。また次期開催の「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」にエールを送りました。







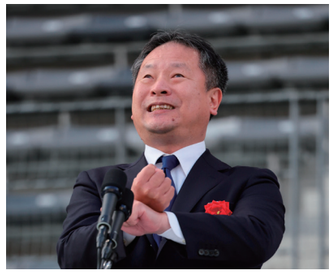


大会会長あいさつ



三日月大造　滋賀県知事

スポーツ庁長官あいさつ



河合純一　スポーツ庁長官

閉会宣言



田島一成　彦根市長

国旗・大会旗降納、大会旗引継





奥柚花さん（滋賀県立石山高等学校音楽科）の国歌独唱





三日月大造滋賀県知事（右）から宮下宗一郎青森県知事（左）への大会旗の引継ぎ

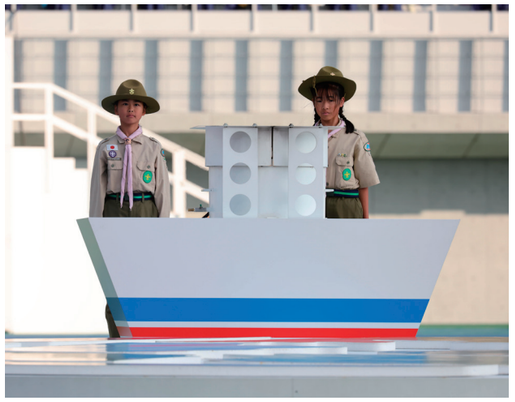
閉会式

会場：平和堂HATOスタジアム
（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

炬火納火

わたSHIGA輝く国スポ・障スポの両大会で、選手の活躍を見守り続けた炬火が静かに納火されました。





ファイナルステージ

滋賀県出身のアーティスト西川貴教さんと、中学生・高校生たちの吹奏楽隊によるライブで両大会のフィナーレを飾りました。









選手団・役員退場

スタジアムの拍手と声援で健闘を称えられ、滋賀県選手団の見送りのもと、晴れやかに選手団が退場しました。













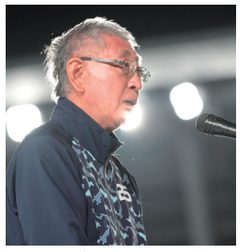




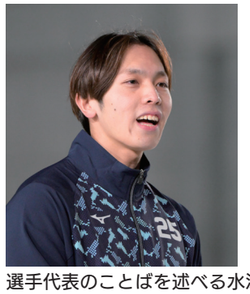
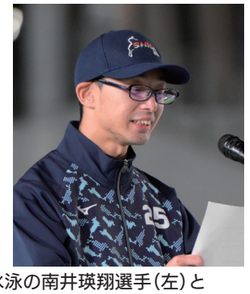
滋賀県選手団解団式




旗手の石川佳寿美選手(バレーボール(身))から三日月大造滋賀県知事へ団旗返還


原陽一滋賀県選手団団長による謝辞


目片信悟滋賀県議会議長によるエール



選手代表のことばを述べる水泳の南井瑛翔選手(左)とソフトボールの卯路直貴選手(右)






わたSHIGA輝く障スポの概要

全国障害者スポーツ大会は、障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの全国的な祭典です。

令和7年（2025年）10月、第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」が開催されました。滋賀県での開催は昭和56年（1981年）に全国障害者スポーツ大会の前身である第17回身体障害者スポーツ大会「びわこ大会」以来44年ぶりとなりました。

開催に当たっては、選手、ボランティアをはじめ、県民、来場者など大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指し、「湖国の感動未来へつなぐ」のスローガンのもと、正式競技14競技、オープン競技4競技を実施しました。

開会式は、10月25日（土）、秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席を仰ぎ、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）において、全国から集まった選手・監督や大会関係者、県内外から応募のあった観覧者など、約1万4千人が参加して行われました。

競技会では、個人競技において、大会新記録104、大会タイ記録2が生まれ、各競技会場で熱戦が繰り広げられ、また、多くの観客の熱い声援が響き渡り、大変盛り上がった大会となりました。また、滋賀県選手団は、過去最高となる174個のメダルを獲得しました。

閉会式は、10月27日（月）、高円宮妃殿下の御臨席を仰ぎ、平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）において、約1万5千人が参加して行われ、大きな感動のうちに大会の幕を閉じました。

大会期間中の参加者は、延べ約8万2千人にのぼり、全国から集まった選手の皆さんが日頃の努力の成果を発揮し、全力で競技に取り組む姿は、障害のある方々はもちろん、多くの県民に勇気と感動を与えてくれました。

また、ボランティアをはじめとした多くの方々に大会に参加していただくことにより、県民の障害および障害者に対する理解が深まり、「全ての県民が、障害の有無によって、分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する滋賀県の実現」に向けた契機となる大会となりました。

■**会　　期**　令和7年（2025年）10月25日（土）～10月27日（月）
■**開 会 式**　令和7年（2025年）10月25日（土）
■**閉 会 式**　令和7年（2025年）10月27日（月）
※開閉会式ともに場所は平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）

わたSHIGA輝く障スポ参加者数

（単位：人・延べ人数）

区分	選手・監督	大会関係者	観覧者	計
開会式	2,846	6,900	4,073	13,819
閉会式	5,629	5,132	3,852	14,613
競技会	15,605	19,176	18,220	53,001
その他	35	270	31	336
合計	24,115	31,478	26,176	81,769

競技日程と会場地一覧

【正式競技】

競技名		障害区分	会場所在地	競技会場	競技日数	10/25（土）	10/26（日）	10/27（月）
個人競技	陸上競技	身・知	彦根市	平和堂HATOスタジアム（彦根総合スポーツ公園陸上競技場）	3	●	●	●
	水泳	身・知	草津市	インフロニア草津アクアティクスセンター（草津市立プール）	2	●	●	
	アーチェリー	身	愛荘町	愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド	1		●	
	卓球（サウンドテーブルテニスを含む）	身・知・精	野洲市	野洲市総合体育館	2	●	●	
	フライングディスク	身・知	甲賀市	甲賀市水口スポーツの森	3	●	●	●
	ボッチャ	身	甲賀市	甲賀市水口体育館	2	●	●	
	ボウリング	知	彦根市	ラピュタボウル彦根	2	●	●	
団体競技	バスケットボール	知	大津市	滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）	2	●	●	
	車いすバスケットボール	身	大津市	滋賀ダイハツアリーナ（滋賀アリーナ）	2	●	●	
	ソフトボール	知	高島市	高島市今津総合運動公園 第２グラウンド	2	●	●	
	グランドソフトボール	身	東近江市	東近江市総合運動公園 布引多目的グラウンド	2	●	●	
	バレーボール	身	近江八幡市	近江八幡市立運動公園体育館	2	●	●	
		知	湖南市	湖南市総合体育館	2	●	●	
		精	草津市	草津市立総合体育館	2	●	●	
	サッカー	知	守山市	野洲川歴史公園サッカー場（ビッグレイク）	3	●	●	●
	フットソフトボール	知	長浜市	県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）	2	●	●	

【オープン競技】

競技名	会場所在地	競技会場	競技日数	競技日程 令和７年（2025年）
SOバドミントン	彦根市	プロシードアリーナHIKONE（彦根市スポーツ・文化交流センター）	2	10/18（土）～10/19（日）
ゴールボール	守山市	守山市民体育館	1	10/19（日）
スポーツウエルネス吹矢	大津市	皇子が丘公園体育館	1	10/19（日）
卓球バレー	栗東市	栗東市民体育館	1	10/12（日）

個人競技　選手団別メダル獲得数一覧

選手団名	選手延数	陸上競技			水泳			アーチェリー			卓球			フライングディスク			ボッチャ			ボウリング			合計		
		金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅
北海道	118	8	17	11	4	3	2	1			3	4	4		2	1	1			1		1	18	26	19
青森県	66	5	10	5		2				1		6	2		2		1		1		2	1	6	22	10
岩手県	48	5	3	1	3							2	4	1	1	2	1				1		10	7	7
宮城県	45	9	2	2	1	1		1			1	1			1	2		1					12	6	4
秋田県	30	1	1		4						1	2	1	1	2	1		1			1		7	7	2
山形県	35	7	2	2	1	3					2	2		1	5								11	12	2
福島県	62	3	4	2	1	1	2			1	2		3	1		6		1					7	6	14
茨城県	74	6	8	3	4		1				5	2	1	2	2	5			1			2	17	12	13
栃木県	61	7	4	6	5	2		1			2	1	1	4	4	1		1		2			21	12	8
群馬県	55	1	10	5	2	4					2	1	1	1		1		1		1		1	7	16	8
埼玉県	120	21	12	10	3	8	4			1	6	4	1	5	4	4	1			1	1	3	37	29	23
千葉県	110	26	18	4	11	5	2				8	3		4	2	3	1				1		50	29	9
東京都	243	54	15	25	22	10	4	2	1		9	9	4	6	4	5	1			1		2	95	39	40
神奈川県	89	15	5	6	4	4		1			4	1	4	2		2			1		2		26	12	13
新潟県	47	2	3	4	3		1	1			2	2	1		3						1		8	9	6
富山県	36	4	3	2	1	1		1			1	1	2		5	2			1				7	10	7
石川県	41	5	3	2	3						3		1			1		1		1			12	4	4
福井県	33	3	2	1	2		2	1			2	2	1	1			1						10	4	4
山梨県	30	2	2	1								1	2		1	1	1						3	4	4
長野県	68	2	3	2	3		1				1	3			1	3		1		1		1	7	8	7
岐阜県	63	9	6	5	5	3					2	1	1		5	2			1		1		16	16	9
静岡県	36	9	2	2			1						2			1				1	1		10	3	6
愛知県	114	12	6	7	7	3	1				6	3	1		3	3	1					3	26	15	15
三重県	55	3	5	4			2			1	3		4	1					1	1			8	5	12
滋賀県	254	36	23	13	24	7	7	3		1	8	13	6	11	8	4	1	2		4		2	87	53	33
京都府	44	3	6	2	1		2				2	1			1	1							6	8	5
大阪府	148	25	14	8	14	3	3		2		5	9		10	11	3		1		1		1	55	40	15
兵庫県	118	4	10	8	7	1	3	1			6	2	4	1	4	2			1	2	1		21	18	18
奈良県	42	1	4	1	6						1	1	2	1				1					9	6	3
和歌山県	56	5	6	1		1	3	1			3	1	1	3		1		1		1			13	9	6
鳥取県	33	7	3	4		1	1				2	1	1	1					1				10	5	7
島根県	38	4	1	4		2			1		4	1			2	1	1						9	7	5
岡山県	47	10	1	4	1	1						1	2	3	2	2				1		1	15	5	9
広島県	50	5	3		2	1	1				2	1	1			1			1				9	5	4
山口県	49	6	5	6	3	2	1			1	4	1		1	1		1			1		1	16	9	9
徳島県	32	3	2	3		2	2				3		2			1	1			1			8	4	8
香川県	40	4	2	3	4	2			1		1	3	1	1	3			1					10	12	4
愛媛県	52	9	4	2	5	1	1			1		2	2		2	3			1		1		14	10	10
高知県	39	3	3	2	1		1					2	2		1	3			1			1	4	6	10
福岡県	84	6	5	9	1	3	1	1			4	1	3	1		3			1	2		2	15	9	19
佐賀県	85	8	7	9	8		3		1		2	3	2	3	1	3	1					1	22	12	18
長崎県	54	9	6	3	1	2				1	2		3	1		1		1			1		13	10	8
熊本県	47	4	1	2	2	1	2			1	1	3	2		2				1				7	7	8
大分県	50	6	2		1	4		1			1	1	2	3		1					1		12	8	3
宮崎県	47	5	4	4	2	3					2	1			3			1		1		1	10	12	5
鹿児島県	70	13	4	6	3	3	1		1		2	1	4	2	2	3	1				1		21	12	14
沖縄県	36		3	2			1	1			1	1	2	1				1		1			3	5	6
札幌市	53	10	3	3	4	2	2		1		2	3	2				1			1			18	9	7
仙台市	40	7	6	2	2	1					3	2		1	2	2		1					13	12	4
さいたま市	39	1	3	2	2		1		1		1	1	2	2		1			1				6	5	7
千葉市	35	2	1	4	2	2			1		5			1	2				1		1		10	7	5
横浜市	89	14	13	3	11	4	4				5	2		8		2		1			2	1	38	22	10
川崎市	46	4	5	7	5	2	1		1			3	1	1		1	1						11	11	10
相模原市	36	1	2	4	3	1						1	1	1									5	4	5
新潟市	29	4	2	3	2	2		1				2	2	1		2			1		1		8	7	8
静岡市	27	8		1	2	1	1		1			1										1	10	3	3
浜松市	32	5	1	2	2		2				2	1		1	1	1	1				1		11	4	5
名古屋市	61	2	4	7	3	1	2				1	1	5		1	3	1				1	1	7	8	18
京都市	45	3	3	1	3	2	1				3	1	2	2		1		1					11	7	5
大阪市	110	9	12	6	6	7	5	1			3	5	3	6	5	4	1			2	1	1	28	30	19
堺市	51	4	2	2	4	1	1				1	3	2	3	2			1		1			13	9	5
神戸市	71	10	14	4	5	1	3				3	2	1	1		2	1						20	17	10
岡山市	31	6	4	2	1	1					1	1	1	3		2		1					11	6	6
広島市	42	5	5	2		4	2				1		4	1	1			1					7	10	9
北九州市	39	2	7	4	4		1					1	3						1		2		6	11	8
福岡市	47	5	3	3	1	1	2					2	1	2	1	1			1		1		8	9	7
熊本市	34	3	1	4	2		3					1	2			1			1		1		5	3	11
総合計		500	356	274	239	123	87	19	12	9	152	134	115	107	105	102	21	21	20	28	28	28	1,066	779	635

団体競技　選手団別メダル獲得数一覧

選手団名	バスケットボール（男子）			バスケットボール（女子）			車いすバスケットボール			ソフトボール			グランドソフトボール			バレーボール（身体:男子）			バレーボール（身体:女子）			バレーボール（知的:男子）			バレーボール（知的:女子）			バレーボール（精神）			サッカー			フットソフトボール			合計		
	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅	金	銀	銅
北海道																																							
青森県																												1											1
岩手県																																							
宮城県																																							
秋田県		1																																				1	
山形県																																							
福島県																																							
茨城県																																							
栃木県																															1							1	
群馬県																																							
埼玉県																												1										1	
千葉県										1																											1		
東京都	1			1			1								1							1												1			5		1
神奈川県																				1																	1	
新潟県																																							
富山県																																							
石川県																																							
福井県																												1									1		
山梨県																																							
長野県			1																						1												1		1
岐阜県																																							
静岡県																																							
愛知県					1			1				1		1			1				1															1	2	3
三重県																																							
滋賀県																	1																					1	
京都府																																							
大阪府																																							
兵庫県																												1										1	
奈良県																																							
和歌山県																									1														1
鳥取県																																							
島根県																																							
岡山県																																							
広島県										1																											1		
山口県																																							
徳島県																																							
香川県																																							
愛媛県																																			1			1	
高知県																																							
福岡県													1																								1		
佐賀県													1										1													1	1	
長崎県																																							
熊本県																																			1			1	
大分県																																							
宮崎県																																							
鹿児島県																									1				1						1	1			
沖縄県				1																																	1		
札幌市																															1								1
仙台市																																							
さいたま市																																							
千葉市																																							
横浜市																																							
川崎市																																							
相模原市																																							
新潟市																																							
静岡市																																							
浜松市																																							
名古屋市																																							
京都市																																							
大阪市																	1			1																1	1			
堺市																																							
神戸市									1																														1
岡山市																																							
広島市																																							
北九州市																																							
福岡市																																							
熊本市																																							
総合計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13	11	13

※ソフトボールは競技２日目が雨天で中止のため、２チーム優勝・２チーム３位

開・閉会式次第

開会式

次第	時刻
開場	7:30
ウェルカムフェスタ開始	9:00
ウェルカムフェスタ終了	9:30
オープニングプログラム開始	9:30
オープニングプログラム終了	10:00
皇族御着席	10:09
開式通告	10:10
選手団･役員入場開始	10:11
選手団･役員入場完了	10:41
開会宣言･大会会長あいさつ	10:42
国旗掲揚	10:45
大会旗･滋賀県旗･彦根市旗掲揚	10:47
文部科学大臣あいさつ	10:50
皇族お言葉	10:53
炬火入場･点火(おもてなし演技を含む)	10:56
選手代表宣誓	11:06
閉式通告	11:10
皇族御退席	11:11
エンディングプログラム開始	11:12
選手団･役員　退場開始	11:32
選手団･役員　退場完了	11:48
エンディングプログラム終了	11:49
終了	11:50

閉会式

次第	時刻
開場	14:00
ウェルカムフェスタ開始	15:00
ウェルカムフェスタ終了	15:30
皇族御着席	15:39
開式通告	15:40
大会会長あいさつ	15:41
スポーツ庁長官あいさつ	15:44
皇族お言葉	15:47
大会旗･滋賀県旗･彦根市旗降納	15:50
国旗降納	15:53
大会旗引継	15:55
炬火納火	15:58
閉会宣言	16:01
閉式通告	16:02
ファイナルステージ開始	16:08
ファイナルステージ終了	16:38
皇族御退席	16:39
選手団･役員　退場開始	16:40
選手団･役員　退場完了	16:59
終了	17:00

式典使用楽曲

開会式

使用場面	使用曲	作詞･作曲･編曲者
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲:鈴木　英史
選手団･役員入場	イメージソング「シャイン!!」	作詞･作曲:yokko 編曲:猪原　もとき 吹奏楽編曲:郷間　幹男
	わたSHIGA輝くメドレーマーチ	編曲:郷間　幹男
	行進曲「琵琶湖周航の歌」	作詞:小口　太郎 原曲:吉田　千秋 編曲:首藤　健太郎
開会宣言	ファンファーレⅡ	作曲:鈴木　英史
国旗掲揚	国歌「君が代」	作曲:林　広守 編曲:伊藤　康英
大会旗･滋賀県旗･彦根市旗掲揚	全国障害者スポーツ大会大会歌 空よ大地よ	作詞:長沢 美代子･高畑 葉都子 補作詩:喜多條 忠 作曲:南 こうせつ 編曲:佐橋 俊彦
炬火入場･点火	炬火曲Ⅰ ～炬火入場･点火～	作曲:鈴木　英史
選手代表宣誓	ファンファーレⅢ	作曲:鈴木　英史
閉式通告	ファンファーレⅣ	作曲:鈴木　英史
選手団･役員退場	入場曲から抜粋	

閉会式

使用場面	使用曲	作詞･作曲･編曲者
開式通告	ファンファーレⅠ	作曲:鈴木　英史
大会旗･滋賀県旗･彦根市旗降納	全国障害者スポーツ大会大会歌 空よ大地よ	作詞:長沢 美代子･高畑 葉都子 補作詩:喜多條 忠 作曲:南 こうせつ 編曲:佐橋 俊彦
国旗降納	国歌「君が代」	作曲:林　広守 編曲:伊藤　康英
炬火納火	炬火曲Ⅱ　～炬火分火･納火～	作曲:鈴木　英史
閉会宣言	ファンファーレⅤ	作曲:鈴木　英史
閉式通告	ファンファーレⅣ	作曲:鈴木　英史
選手団･役員退場	イメージソング「シャイン!!」	作詞･作曲:yokko 編曲:猪原　もとき 吹奏楽編曲:郷間　幹男
	わたSHIGA輝くメドレーマーチ	編曲:郷間　幹男

出演者・団体・協力者一覧

障スポ　開会式

【フィールド司会者】
黒川　彩子(びわ湖放送アナウンサー)
ダイアン(タレント)

【フィールドレポーター】
高岸　宏行(ティモンディ)(タレント)

●ウェルカムフェスタ
【公募プログラム】
滋賀よさこい連
滋賀学園チアリーディングチーム
『LAKERS』
膳所高等学校チアリーディング班
『CHERITH』
滋賀学園RG

【主催者プログラム】
・イメージソング「シャイン!!」
　yokko(わたSHIGA輝く国スポ・障スポイメージソング公式シンガー)
　湖南ダンスカンパニー
　社会福祉法人青い鳥彦根学園
　スキップハート
　手話サークルすずらん
　劇団町プロー座

・映像プログラム
　SHIHO(モデル)
　武　豊(騎手)
　乾　友紀子(アーティスティックスイミング選手)
　松田　宣浩(元プロ野球選手)
　野生爆弾(タレント)

●オープニングプログラム
【主催者プログラム】
・湖国の活力
　滋賀県立伊吹高等学校書道部
　甲賀忍者隊
　滋賀県太鼓連合
　東近江大凧保存会

・湖国のやさしさ
　近藤　ゆみ子(よし笛奏者)
　溝　裕世(親子体験朗読『うみのこ」での学び)
　溝　陽良(親子体験朗読『うみのこ」での学び)
　草津歌劇団

・湖国の輝き～わたSHIGA輝く～
　北村　成美
　二井谷　由花
　キッズダンス　S.D.C.

【式典アナウンサー】
田中　崇裕(NHK大津放送局)
西谷　詩織(滋賀県立草津東高等学校)
普光江　芭月(光泉カトリック高等学校)
浅尾　もも(滋賀県立愛知高等養護学校)

【式典アシスタント】
太田　遊人(ミシガンパーサー)
久家　由紀子(ミシガンパーサー)
谷村　悟史(ミシガンパーサー)
渡邉　知加子(ミシガンパーサー)

【式典補助員】
日本ボーイスカウト滋賀連盟
ガールスカウト滋賀県連盟

【都道府県応援団】
彦根市立城東小学校
彦根市立城西小学校
彦根市立城南小学校
彦根市立城北小学校
彦根市立佐和山小学校
彦根市立旭森小学校
彦根市立金城小学校
彦根市立鳥居本小学校
彦根市立河瀬小学校
彦根市立高宮小学校
彦根市立亀山小学校
彦根市立城陽小学校
彦根市立稲枝東小学校
彦根市立稲枝西小学校
彦根市立稲枝北小学校
彦根市立平田小学校
彦根市立若葉小学校

【選手代表宣誓】
北川　大翔(フットソフトボール競技選手)
縄田　唯衣(陸上競技選手)

【旗手】
石川　佳寿美(バレーボール競技選手)

●エンディングプログラム
【主催者プログラム】
高岸　宏行(ティモンディ)(タレント)
ダイアン(タレント)

●式典音楽
【式典音楽制作者】
鈴木　英史
郷間　幹男
首藤　健太郎

【指揮者】
阪　哲朗(滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール芸術監督)
伏見　強(滋賀県合唱連盟理事長)
米田　正博(滋賀県吹奏楽連盟副会長)
樋口　心(近江高等学校教諭)

【吹奏楽隊】
近江高等学校
滋賀県立河瀬中学校・高等学校
滋賀県立彦根東高等学校
綾羽高等学校
滋賀県立大津高等学校
滋賀県立草津東高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立長浜北高等学校

【合唱隊】
滋賀県立石山高等学校
滋賀県立愛知高等学校
滋賀県立愛知高等養護学校
近江兄弟社高等学校
光泉カトリック高等学校
幸福の科学学園関西高等学校
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立能登川高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立日野高等学校
滋賀県立水口東高等学校
MIHO美学院中等教育学校
滋賀県立八日市高等学校
滋賀県合唱連盟理事
混声合唱団　草津カンタービレ
合唱団AUG
彦根混声合唱団
彦根市民合唱団フィルハーモニックShiga
あかね児童合唱団
いなえ少年少女合唱団
近江八幡 サウンド オブ スキップ
長浜市少年少女合唱団「輝らりキッズ」
八日市児童合唱「スマッシュ」
彦根児童合唱団
栗東少年少女合唱団

【ファンファーレ隊】
びわ湖ホール声楽アンサンブル
近江高等学校

【国歌斉唱者】
びわ湖ホール声楽アンサンブル

【マスコットキャラクター】
キャッフィー(わたSHIGA輝く国スポ・障スポ大会マスコットキャラクター)
ひこにゃん(彦根市キャラクター)
わるにゃんこ将軍(ひこにゃん公認ライバル)

【手話・要約筆記】
社会福祉法人　滋賀県聴覚障害者福祉協会

【FMラジオ音声配信】
鍵和田　昌子(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)
マツモト　アキノリ(エフエム滋賀e-radioパーソナリティ)

【プラカーダー】
彦根総合高等学校

【入場演出】
藤野　勇(滋賀よさこい連)
佐藤　夕桔奈(草津歌劇団)
中津　茉奈実(草津歌劇団)
カラーガードサークルLUSTER(立命館大学)

【炬火走者】
宇田　秀生(パラトライアスロン選手)
木村　敬一(パラ競泳選手)
木村　稔　伴走者
山本　剛士(陸上競技選手)
米谷　琴葵(陸上競技選手)

【炬火伴走者】
・県内19市町の小・中学生
　石川　結月(大津市)
　小林　澪(彦根市)
　小川　朝輝(長浜市)
　浅野　漣久郎(近江八幡市)
　大野　啓太(近江八幡市)
　小久保　和俊(草津市)
　清水　佑真(守山市)
　藤重　晴(栗東市)
　杉本　彩季(甲賀市)
　柴　沙来(野洲市)
　西浦　花(湖南市)
　宮川　明寿香(高島市)
　谷　心菜美(東近江市)
　伊吹　准(米原市)
　鵜川　永義(竜王町)
　東　莉緒(愛荘町)
　西川　侑成(甲良町)
　澤田　昂大(多賀町)
　廣田　輝一(豊郷町)

【おもてなし演技出演者】
田和　聖也(和バトンチーム)
真方　葵生(キッズダンス　S.D.C.)
立田　愛実(滋賀洋舞協会　モリヤマシティバレエ)
吉澤　心勇磨(湖南ダンスカンパニー)
下田春美バレエ教室(滋賀洋舞協会)
小野佳代子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
内藤ひろみバレエ研究所(滋賀洋舞協会)
淳バレエ学園(滋賀洋舞協会)
畠中三枝バレエ教室(滋賀洋舞協会)
左近幸子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
甲谷バレエアートスタジオ(滋賀洋舞協会)
モリヤマシティバレエ(滋賀洋舞協会)
今村佐知子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
きたむらバレエスタジオ(滋賀洋舞協会)
バレエスタジオLilas(滋賀洋舞協会)
中田佳美バレエ教室(滋賀洋舞協会)
出井幹子バレエ教室(滋賀洋舞協会)
キッズダンス　S.D.C.
立命館守山中学校・高等学校　バトントワリング部
SORA(BOUNCE BACK)
Soul　Clap　Crew(滋賀大学)
K'crew(滋賀県立大学)
湖南ダンスカンパニー
DDPダンス&ミュージックスクール
テーマパークダンスPrime
D fan studio
(ジュニアダンスフェス　KOKATEAM)
MIX JAM
(ジュニアダンスフェス　KOKATEAM)
dance studio Line
(ジュニアダンスフェス　KOKATEAM)
カラーガードサークルLUSTER
(立命館大学)

障スポ　閉会式

【フィールド司会者】
仙石　幸一(エフエム滋賀 e-radioパーソナリティ)
八木　莉可子(俳優)

【フィールドレポーター】
ファミリーレストラン(滋賀県住みます芸人)

●ウェルカムフェスタ
【公募プログラム】
BEAT FAMILY

【主催者プログラム】
中村　日出海(サッカー)
木村　真也(ボウリング)

【式典アナウンサー】
塚本　京平(びわ湖放送アナウンサー)
西谷　詩織(滋賀県立草津東高等学校)
普光江　芭月(光泉カトリック高等学校)
浅尾　もも(滋賀県立愛知高等養護学校)

【式典アシスタント】
太田　遊人(ミシガンパーサー)
久家　由紀子(ミシガンパーサー)
谷村　悟史(ミシガンパーサー)
渡邉　知加子(ミシガンパーサー)

【式典補助員】
日本ボーイスカウト滋賀連盟
ガールスカウト滋賀県連盟

【炬火納火者】
島本　小春(日本ボーイスカウト滋賀連盟)
福田　晴乃(日本ボーイスカウト滋賀連盟)

●式典音楽
【式典音楽制作者】
鈴木　英史
郷間　幹男
首藤　健太郎

【指揮者】
伏見　強(滋賀県合唱連盟理事長)
米田　正博(滋賀県吹奏楽連盟副会長)
樋口　心(近江高等学校教諭)

【吹奏楽隊】
近江高等学校
滋賀県立河瀬中学校・高等学校
滋賀県立彦根東高等学校
綾羽高等学校
滋賀県立大津高等学校
滋賀県立草津東高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立長浜北高等学校

【合唱隊】
滋賀県立石山高等学校
滋賀県立愛知高等学校
滋賀県立愛知高等養護学校
近江兄弟社高等学校
光泉カトリック高等学校
幸福の科学学園関西高等学校
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立能登川高等学校
比叡山高等学校
滋賀県立日野高等学校
滋賀県立水口東高等学校
MIHO美学院中等教育学校
滋賀県立八日市高等学校
滋賀県合唱連盟理事
混声合唱団　草津カンタービレ
合唱団AUG
彦根混声合唱団
彦根市民合唱団フィルハーモニックShiga
あかね児童合唱団
いなえ少年少女合唱団
近江八幡 サウンド オブ スキップ
長浜市少年少女合唱団「輝らりキッズ」
八日市児童合唱「スマッシュ」
彦根児童合唱団
栗東少年少女合唱団

【ファンファーレ隊】
びわ湖ホール声楽アンサンブル
近江高等学校

【国歌独唱者】
奥　柚花(滋賀県立石山高等学校音楽科)

●ファイナルステージ
【主催者プログラム】
西川　貴教(アーティスト・わたSHIGA輝く国スポ・障スポPR大使)
近江高等学校
滋賀県立河瀬中学校・高等学校
滋賀県立彦根東高等学校
綾羽高等学校
滋賀県立大津高等学校
滋賀県立草津東高等学校
滋賀県立長浜北高等学校
滋賀県立八幡商業高等学校

両大会の取組等

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

キャッフィー　チャッフィー

エールの会（障スポ選手団や大会を支える方に対する激励会）

令和7年（2025年）10月24日（金曜日）、北ビワコホテルグラツィエに障スポに参加する選手や監督、大会を支えるボランティアなどを御招待し、大会に臨む参加者がお互いにエールを送り合いました。



エールの会に御臨席された秋篠宮皇嗣同妃両殿下



三日月大造滋賀県知事による応援の言葉



わたSHIGA輝く国スポ・障スポイメージソング公式シンガーyokko氏がイメージソング「シャイン!!」でエールを送る



参加者全員でエールを送り合った

滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

環境に配慮し実践する大会

滋賀県に受け継がれている身の回りの生活から自然環境を考える取組。
これらの取組を大会に関わるすべての方が実践できるよう、MLGs宣言を行い、大会準備・運営のあらゆる場面で環境配慮に取り組みました。

◆わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言◆

1. 滋賀・びわ湖から SDGsへとつながる MLGs、その出発点である「一人ひとりの行動の変化」に着目し、両大会における様々な場面で、環境に配慮した大会を目指します
2. CO_2 排出量削減に取り組むことを参加者で共有し、「自分ごと化」して身近な行動につながる大会を目指します
3. 得られた成果を県民・企業・市町等と共有することで、スポーツを通じたサステナブルな社会に繋がる大会を目指します





滋賀県での大会だからできること―県民に根付く環境配慮の意識を大会を通じて拡げる―

滋賀県では「石けん運動」をはじめ、身の回りの生活から自然環境を考える取組が脈々と受け継がれており、近年では2050年CO_2排出量実質ゼロ（CO_2ネットゼロ）を目指す「しがCO_2ネットゼロムーブメント」、人と自然との共生を意識した琵琶湖版SDGs「マザーレイクゴールズ」（MLGs）を掲げ、環境に関する様々な取組を行っています。環境に係る課題解決には一人ひとりが身近な問題として捉え、県民や企業等も巻き込んだ幅広い分野における行動が必要不可欠です。そこで、両大会に関わるすべての参加者がスポーツの楽しさや感動を分かち合うとともに、プラスチックごみの削減などの環境配慮行動につなげられるよう様々な取組を実施しました。

Mother Lake Goals 愛えよう、あなたと私から　しがCO2ネットゼロムーブメント





◆両大会で使用した環境配慮の製品◆

PLA樹脂コップ



給水に使用するコップにはサトウキビが原料のPLA樹脂を使用

大会メダル



原料の一部に使用しなくなった学生服のボタンを使用

プラカーダー帽子



琵琶湖の保全を目的に刈り取ったヨシを使用

◆マイボトル持参の呼びかけ◆

（ウォーターサーバー設置）

ペットボトル削減数 約40,000 本

主会場の彦根総合スポーツ公園をはじめ、各競技会場にウォーターサーバーを設置。来場者向けのマイボトル持参企画を実施するなどマイボトル習慣の意識付けを図った。





◆リユース食器使用分別の推進◆

約１万個のリユース食器を使用

おもてなSHIGAエリアにおける飲食ブースの出展者にリユース食器の使用を依頼し、使い捨てプラスチック削減を図った。
また、エコステーションでの返却を促し、リユース食器を活用した分別・返却の仕組みづくりを進めた。





◆再生繊維100%等の環境に配慮したスタッフウェアの採用◆

約85,000本の回収ペットボトルを使用

大会の運営スタッフやボランティアが着用する13,800 着のスタッフウェアに、回収ペットボトル等から作られたリサイクル繊維100% 素材を採用。



◆その他の環境配慮の取組◆



アップサイクルされた琵琶湖グラスを用いた「おもてなしオブジェ」を制作



寄附いただいたJ-クレジットでCO_2 の一部オフセット



大会を契機としたCO₂ネットゼロアクション



滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

おもてなしで滋賀の魅力発信

来県者が滋賀での滞在を楽しみ、再び訪れたくなるよう温かいおもてなしを行い、滋賀の魅力を発信しました。

◆ホスピタリティ溢れるボランティア◆

開・閉会式をはじめ、各競技会場でのべ約１万人の運営ボランティア、手話・要約筆記ボランティアが大会運営を支え、あたたかい笑顔と優しい気持ちで全国からの来場者をお迎えしました。









◆シティドレッシング 歓迎装飾◆

公共交通機関や駅・街路などを装飾し、大会の機運醸成を図るとともに全国からの来県者を歓迎しました。










◆おもてなSHIGAエリア◆

開・閉会式会場の「おもてなSHIGAエリア」をはじめ各会場で特産品や郷土料理を取り入れた食の提供など、滋賀の魅力が伝わる場を用意しました。また滋賀の特産品等を来場者に提供する「ふるまい」も実施しました。



















滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

おもてなしで滋賀の魅力発信

◆彦根駅前おもてなSHIGAストリート◆

9月28日の国スポ総合開会式の当日は、主会場の玄関口である彦根駅前道路を歩行者天国に。滋賀の食や文化等を発信するブースを設けて来県者を迎えました。











◆クリーンアップ運動～おもてなし一斉清掃～◆

毎年７月１日「びわ湖の日」を中心に県内各地で行われる環境美化活動（びわ湖を美しくする運動）を、わたSHIGA 輝く国スポ・障スポに向けた「おもてなし一斉清掃」としても実施し大会に訪れる皆様を歓迎しました。

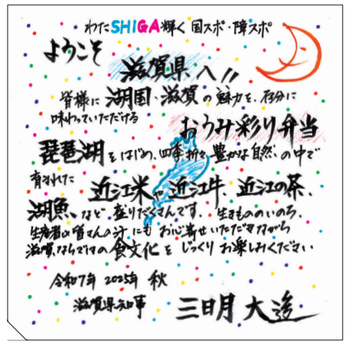






◆滋賀・びわ湖の素材を活かした式典弁当◆

両開会式や障スポ閉会式で選手、監督等の関係者や来場者に提供した式典弁当“おうみ彩り弁当”には県産食材や郷土料理をふんだんに盛り込みました。













◆わたSHIGA輝く賞◆

優秀な成績を収めるなどした選手・団体へ、わたSHIGA 輝く賞として、県内特産品を授与し、選手を称えました。







滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

スポーツの力でつくる共生社会

◆大会史上初!障スポ全会場にカームダウンスペース設置◆



　カームダウンスペースとは、発達障害や知的障害、精神障害の方などで、外部からの刺激や環境の変化に敏感な方が気持ちを落ち着かせることが必要になった場合に利用することを目的としたスペースです。
　本県は、障スポで初めて全競技会場（15会場）にカームダウンスペースを設置し、参加した選手等からは「とても良かった。今後の大会においてもこのようなスペースを設けてほしい。」といった声が寄せられました。

◆会場におけるバリアフリーの取組◆

　バリアフリートイレ、スロープなどの設置やピクトグラムでの表示をはじめ、みんなが安心して大会に参加できる環境を整えました。また、障スポ競技会場や宿泊施設などのバリアフリー情報の発信を行いました。



バリアフリートイレ



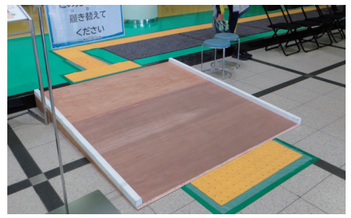
スロープ（屋外）



授乳室・搾乳室



ステップボード・人工芝



スロープ（屋内）・点字ブロック



情報誌「みんなの滋賀たび」

◆琵琶湖の形をくり抜いたメダル◆

　障害者福祉施設所属の作家作品を取り入れ、視覚に障害がある方も琵琶湖の形を触って感じることができるデザインとし、メダルの裏面には、点字で「しがこくすぽ（しょうすぽ）○い」と刻印しました。





◆心のバリアフリーの推進◆

　様々な心身の特性や考え方を持つ人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことのできる大会にするため、スタッフや運営ボランティアなど、支える人に向けたリーフレットを県内の大学と連携して作成しました。



手話でコミュニケーション





バリアフリー調査の様子



大学生による「心のバリアフリー」発表会



◆障害者芸術の発信◆

　障害者福祉施設所属の作家が制作した「おもてなしデザイン」で滋賀ならではの歓迎を表現しました。多くの方の目に触れるよう封筒や開・閉会式来場者用の資料袋デザインにも採用し、会場などでの展示も行いました。



日本全国の鳥たち



滋賀県にあつまる



滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

スポーツの力でつくる共生社会

◆競技会映像の配信◆

現地で観戦できない方に向けて、国スポの決勝戦および障スポの全試合の映像をインターネットでライブ配信をしました。配信にあたっては実況者と滋賀県ゆかりの解説者をお招きしてルールなどを知らない方でも楽しめるよう工夫しました。障スポ期間中には、競技の模様を多くの方に見ていただけるよう、商業施設でパブリックビューイングを実施しました。

















◆情報保障における新たなチャレンジ◆

音声配信サービスを用いた実況配信、障スポに加えて国スポ（一部競技）での情報保障席設置など、障害の有無に関わらず楽しめる工夫を実施しました。また、のべ約1500人の手話・要約筆記ボランティアが各競技会場等で情報保障を行いました。



国スポバスケットボール会場の情報保障席







◆後催県への継承◆

本大会を通じて得られた経験やノウハウをレガシーとして次期開催県である青森県へ引き継ぎ、共生社会の実現に向けて取り組みます。





滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

子ども、若者、女性が活躍

開催準備から運営まで幅広い世代の方々に参画いただきました。

◆花いっぱい運動◆

会場を彩った花々は園児から大人まで幅広い世代が関わって育てました。





◆手作り応援のぼり旗の制作◆

児童・生徒が選手を応援するのぼり旗を制作しました。



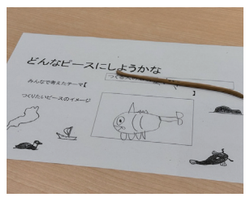


◆炬火受皿づくり◆

炬火を一時的に灯す炬火受皿の装飾を小学生が制作しました。



県内19市町の小学生が参加





びわ湖の生き物や特産品をイメージ



子どもたちの個性あふれる装飾のピース

◆学校観戦◆

約3万5000人（約300校）の子ども達が会場で選手等に声援を送りました。











◆都道府県応援団◆

両大会の開会式において、彦根市立小学校17校の児童が各都道府県（指定都市）の選手団にエールを送りました。









滋賀のこだわり～みんなが輝く大会に

子ども、若者、女性が活躍

◆競技補助員・式典スタッフ・選手団サポーター◆

高校生を中心とした約１万5000人の競技補助員や式典スタッフ等が大会運営をサポートし、約1,700人の大学生等が障スポ選手団をサポートしました。

























◆わたSHIGA輝く国スポ・障スポ教室◆

わたSHIGA 輝く国スポ・障スポイメージソング「シャイン!!」の手話歌体験を通して、子どもたちの障害者理解を深めるとともに、両大会への興味関心の向上を図りました。





◆レイキッズの活躍　次世代アスリート発掘育成プロフェクト◆

将来、全国大会や世界大会で活躍できる選手を見出し、育成するプロフェクト「次世代アスリート発掘育成プロフェクト(通称：レイキッズ)」。

わたSHIGA輝く国スポにはレイキッズの卒業生21名が出場し、うち12名が入賞を果たしました。





入賞記念品等

【天皇杯・皇后杯】



天皇杯



皇后杯

【総合成績表彰状・額縁】

総合成績表彰状および額縁は、わたSHIGA輝く国スポの総合閉会式において男女総合成績および女子総合成績の第1位から第8位までの都道府県に授与しました。滋賀ならではの魅力を伝えたいとの思いから、県独自の素材や伝統工芸を随所に盛り込み、滋賀の情景が目に浮かぶデザインにしました。



男女総合成績１位の表彰状



女子総合成績１位の表彰状

◆Point◆

○総合成績表彰状には、滋賀県で生産される手漉き和紙である「なるこ和紙」を使用。和紙にはこれまでから滋賀県民の生活に深く結びついている「ヨシ」をすき込んでいます。

○額縁は各職人が丹精を込めてひとつひとつ手作りで製作。
外枠はびわ湖材ヒノキを使用し、滋賀県の森・里・湖と三方よしを三重枠で表現。
内装には麻の葉柄の「近江上布」を敷き、輝く湖面を表現
額上部には琵琶湖面に映える夕日をイメージした「信楽焼」を配置。
額下部には琵琶湖面に浮かぶかいつぶり(県の鳥)を上丹生木彫で表現。



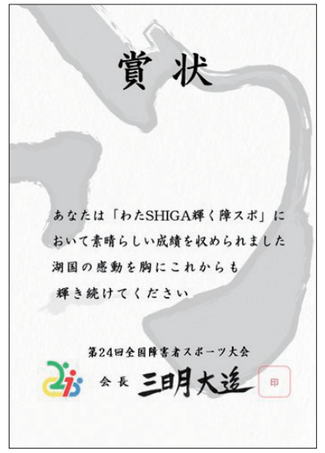
【表彰状・賞状】



国スポ競技別表彰状



国スポ種別・種目別賞状



障スポ賞状

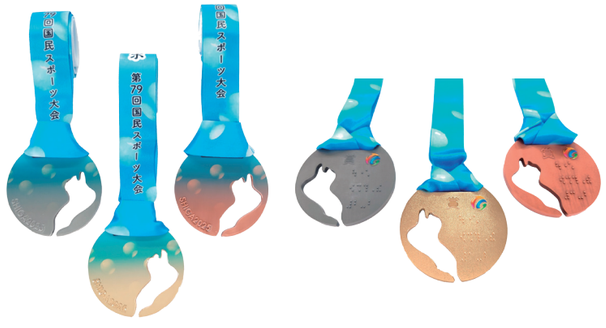
【表彰状・賞状紙製額縁】

わたSHIGA輝く国スポおよび障スポの団体競技において、優秀な成績を収めた選手およびチームへ授与される表彰状・賞状の額縁です。デザインには、各競技のキャッフィーとチャッフィーのマスコットを掲載しています。





【メダル】



メダルは琵琶湖の形にくり抜かれており、視覚に障害がある方も、琵琶湖の形を触って感じることができるデザインとなっています。また、メダルの裏面には点字で「しがこくすぽ(しょうすぽ)○い」と刻印されています。

【障スポリハーサル大会メダル】



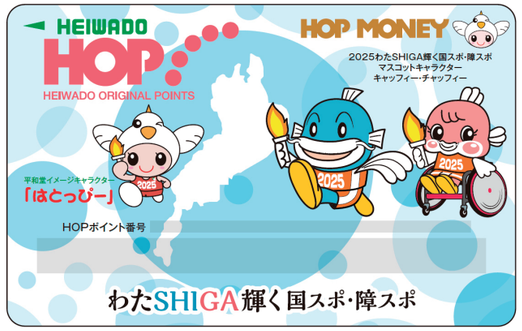
記念品・ユニフォーム等

【記念品】



　選手団として参加いただいた方に贈呈しました。信楽焼でできたマグネットに、滋賀の名産品や観光地等が描かれています。

【ボランティア参加者記念品】



　ボランティアに参加いただいた方に贈呈しました。株式会社平和堂様に協賛いただいたオリジナルカードです。

【ユニフォーム等】



本大会ユニフォーム

◆基調のネイビーは「栄光」「勇気」「力強いパワー」「調和」を表現。
◆ドット柄は「煌めく琵琶湖」を表現。
◆再生ペットボトル糸を使った環境配慮型素材を使用。



スケートユニフォーム

◆基調のブラックは「力強さ」や「威厳」を表現。
◆芯の強さ、気品高き誇りをイメージ。



スキーユニフォーム

◆「雄大な自然と輝ける選手団」がテーマ。
◆力強いネイビー、琵琶湖の深い青を基調とし、ゲレンデに迸るエネルギーをスカーレット(緋色)で表現。





式典音楽隊衣装

　式典音楽隊の衣装デザインは、滋賀県立大学(人間文化学部生活デザイン学科)、滋賀県東北部工業技術センターに考案いただきました。地場産品を活用し、滋賀に残る伝統技法の魅力を衣装から発信しました。

炬火台・炬火トーチ・炬火受皿

【炬火台】



　多くの感動を見守り続けた炬火台。子どもたちが13色のパネルを持ち寄って制作したMLGsマークと学習船「うみのこ」をモチーフとしたデザインで、バイオディーゼル燃料により炬火を灯しています。



【炬火トーチ】

　炬火トーチの上部は、穏やかで季節によって変化する琵琶湖の波を、金箔貼りの曲線、漆塗りの青の濃淡により表現しました。グリップは県産ケヤキを素材に、東近江の木地師が制作しました。



【炬火受皿】

　深い青色の炬火受皿はびわ湖をイメージした信楽焼で、台座を飾る小さなピースは、各市町の子どもたちが地元の特色あるものを、信楽焼の土を使って思い思いに作りました。



【滋賀の魅力が詰まった炬火用品】

　滋賀県が誇る伝統工芸の技術が炬火用品に生かされています。



伝統的工芸品「彦根仏壇」の技術を生かした色漆塗り





木地師によるグリップの制作



焼き上げ前の炬火受皿(素地)

マスコットキャラクター等を活用したPR

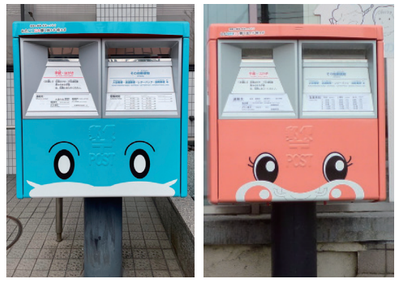
【マスコットキャラクターでPR】

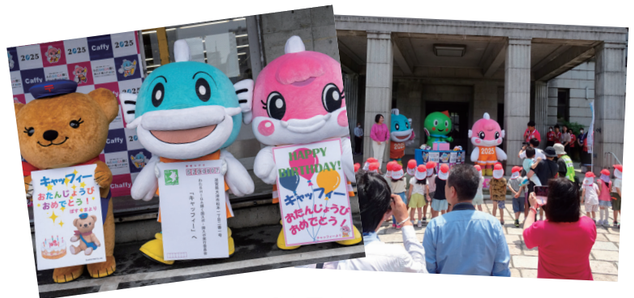


平和堂HATOスタジアムでPR



ひこにゃんのお誕生日会でPR


郵便ポストをラッピング



誕生日イベント



モザイクアートポスター


オリジナル軍手

【募金グッズ】


トートバッグ



ピンバッジ



ボールチェーンぬいぐるみ



タオルハンカチ



LINEスタンプ

【記念貨幣セット・切手】





開催記念貨幣セット



ふるさと切手



フレーム切手

【広報・啓発グッズ】



クリアファイル


ボールペン・蛍光ペン



ウエットティッシュ



ネックストラップ



ポリ袋



ミニのぼり



卓上POP



卓上カウントダウンボード



マグネットシート



カーサイン



ぬいぐるみ大



シール

【配布物】



大会リーフレット



広報誌シャイン!!・こども版シャイン!!



観戦ガイドブック

機運醸成に向けた取組

大会までの節目イベント・PR

令和4年（2022年）

開催決定

- 両大会開催決定イベント



開催決定を機に、県内2か所でPRイベントを実施

令和5年（2023年）

900日前

- カウントダウンボードの設置



いよいよ、大会に向けてカウントダウン

800日前

- 公式ポスター
  デザイン募集開始



2年前

- 大会イメージソング シャイン!! コンサート



イメージソング公式シンガー　yokkoさん

- ～2年前イベント～
  「あれこれスポーツたいけんフェスタ!」





様々なスポーツ体験が楽しめる大会PRイベントを2週にわたって開催。

700日前

- 大会ラッピング協賛車両お披露目式



大会仕様にラッピングされた20台の協賛車両を一堂にお披露目し、贈呈いただきました。

令和6年（2024年）

- みんなで盛り上げよう　国スポ・障スポ
  企業団体と連携した啓発PR

600日前



企業・団体の皆様も啓発に参加。協力の輪は大会まで広がり続けました。

500日前

- 500日前サプライズ企画
  JR大津駅前フラッシュモブ





びわ湖ホール声楽アンサンブルの突然の歌声に、多くの通行客が注目。

- スポーツイベントへGO!
  周遊シールラリー



国スポ・障スポ大会やスポーツイベントを周遊するシールラリーを開催。

400日前

- 県庁正面に大会PR看板を設置



大会公式ポスターデザインをあしらった大型看板

- 大会メダル　デザイン発表



デザインを手がけた作家等による記者会見

1年前

- 開催まであと1年　議場コンサート



議場に集まられた皆様と、シャイン!!を手話で一緒に

- ～1年前イベント～
  「みんなのスポーツfestival」





する・みる・支える&食べるを楽しむスポーツフェスティバルを開催

300日前

- 大会コラボ商品の発表



大会メダル（左）をモチーフに社会福祉施設でつくられたメダルクッキー（右）

令和7年（2025年）

開催年元旦

- 西川貴教さん　大会PR大使に就任



元旦の新聞広告

200日前

- 主会場飾花台&モニュメントデザイン発表



滋賀県立大学　多賀木匠塾の学生が県産木材で制作。大会では人気のフォトスポットに。

100日前

- 県内全域シティドレッシング



マスコットキャラクターや公式ポスターデザインで、駅や街中を大会仕様に装飾。

機運醸成に向けた取組

大会までの節目イベント・PR

大会直前

・国スポ・障スポファッションショー



大会衣装が勢ぞろい。チャッフィーの式典衣装もお披露目

・大会100日前おもてなし一斉清掃



県民や企業の皆様と主会場周辺等を清掃

・大阪・関西万博出展「スポーツ×SDGs」



スポーツ庁主催「Sports Future Lab ～スポーツがつくる未来～」にワールドマスターズゲームズ2027関西と合同出展

・西川PR大使　小学校サプライズ訪問



大使が訪問市で開催されるハンドボールで児童と交流

大会開催

・びわ湖を美しくする運動
～おもてなし一斉清掃～



7/1びわ湖の日を中心に県下全域で実施される清掃活動を、大会参加者を歓迎する「おもてなし一斉清掃」としても実施

・国スポ・障スポついに開幕



0日表示のカウントダウンボード

未来へつなぐ

・知事と市町長が大会晴天祈願



大会成功と晴天を願って

・彦根総合スポーツ公園に記念植樹



選手、子どもたちと植樹



障スポ閉会式に虹がかかった場面を植樹プレートに

両大会のあゆみ

平成25年（2013年）

2月14日　県議会において知事が平成36年第79回国民体育大会招致を表明

3月22日　県議会による招致決議

4月1日　県教育委員会事務局スポーツ健康課内に「国体準備室」設置

4月11日　文部科学省および（公財）日本体育協会に開催要望書提出

7月24日　開催申請書提出順序の了解（開催内々定）（（公財）日本体育協会理事会）

10月31日　第79回国民体育大会滋賀県開催準備委員会設立総会および第1回総会
第79回国民体育大会開催基本方針等決定



平成27年（2015年）

8月31日　準備委員会組織を「第79回国民体育大会・第24回全国障害者スポーツ大会滋賀県開催準備委員会」に改組（第3回総会）

同　大会に向けた寄附金募集開始（第3回総会で「募金趣意書」決議）

平成29年（2017年）

6月13日　大会マスコットキャラクターを「キャッフィー＆チャッフィー」に決定（第7回広報・県民運動専門委員会）

平成30年（2018年）

7月9日　中央競技団体正規視察開始

平成31年（2019年）

2月8日　第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会開催基本構想の決定（第10回総務企画専門委員会）

2月12日　大会愛称「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」およびスローガン「湖国の感動　未来へつなぐ」に決定
（第13回広報・県民運動専門委員会）



令和1年（2019年）

6月3日　「第79回国民スポーツ大会開催申請書」を文部科学省および（公財）日本スポーツ協会に提出

7月17日　第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の滋賀県開催が内定

令和2年（2020年）

9月15日　滋賀県知事が第79回国民スポーツ大会の開催1年延期の受け入れを表明（滋賀県議会9月定例会）

両大会のあゆみ

10月８日　第79回国民スポーツ大会の開催年が令和７年（2025年）に変更（（公財）日本スポーツ協会臨時理事会）

令和３年（2021年）

8月３日　大会イメージソング「シャイン!!」を発表（滋賀県開催準備委員会 第9回総会）



令和４年（2022年）

７月14日　第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の滋賀県開催が決定（（公財）日本スポーツ協会理事会）



８月７日　わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会設立、第１回総会



令和５年（2023年）

７月28日　わたSHIGA輝く国スポ・障スポMLGs宣言を発表（第２回総会）



10月２日　運営ボランティアおよび手話・要約筆記ボランティア募集開始

令和６年（2024年）

２月20日　公式ポスターデザイン決定（第24回広報・県民運動専門委員会）



４月16日　レガシー2025創出推進本部第１回本部員会議

５月25日　わたSHIGA輝く国スポリハーサル大会（令和７年８月17日まで37競技を実施）
※うち県運営競技として、自転車（トラック・レース）、馬術、ライフル射撃（50m、10m、BR・BP）、ラグビーフットボール、ボウリングの５競技を実施

７月30日　滋賀県選手団ユニフォーム、炬火トーチ・炬火受皿お披露目（第３回総会）

令和７年（2025年）

４月12日　わたSHIGA輝く国スポデモンストレーションスポーツ開始（９月14日まで26競技を実施）

５月24日　わたSHIGA輝く障スポリハーサル大会（５月25日まで14競技を実施）

８月23日　わたSHIGA輝く国スポ公開競技開始（９月21日まで７競技を実施）

９月６日　わたSHIGA輝く国スポ会期前実施競技（１回目）開始（９月15日まで３競技を実施）

９月21日　わたSHIGA輝く国スポ会期前実施競技（２回目）開始（９月25日まで１競技を実施）

９月21日　わたSHIGA輝く国スポ総合リハーサル



９月28日　わたSHIGA輝く国スポ総合開会式

同　わたSHIGA輝く国スポ本会期正式競技、特別競技開始

９月30日　スポーツホスピタリティプログラム実施



10月８日　わたSHIGA輝く国スポ総合閉会式

同　わたSHIGA輝く国スポ滋賀県選手団解団式

10月12日　わたSHIGA輝く障スポオープン競技開始（10月19日まで４競技を実施）

10月18日　わたSHIGA輝く障スポ総合リハーサル



10月24日　わたSHIGA輝く障スポ選手・役員等エールの会

10月25日　わたSHIGA輝く障スポ開会式

同　わたSHIGA輝く障スポ正式競技開始

10月27日　わたSHIGA輝く障スポ閉会式

同　わたSHIGA輝く障スポ滋賀県選手団解団式

数値で振り返るわたSHIGA輝く国スポ・障スポ

1. 両大会の参加者（延べ人数）※冬季大会を除く

国スポ(本大会)・障スポ大会の式典・競技会(延べ人数)　（単位:人）

区分		選手・監督	大会関係者	観覧者	計
国スポ(本大会)	総合開会式	2,601	5,976	6,034	14,611
	総合閉会式	1,460	4,017	4,962	10,439
	競技会	91,970	76,958	407,787	576,715
	その他	0	2,450	0	2,450
	小計	96,031	89,401	418,783	604,215
障スポ	開会式	2,846	6,900	4,073	13,819
	閉会式	5,629	5,132	3,852	14,613
	競技会	15,605	19,176	18,220	53,001
	その他	35	270	31	336
	小計	24,115	31,478	26,176	81,769
合計		120,146	120,879	444,959	685,984

※大会関係者：大会役員、式典・演技出演者、ボランティア、県・市町職員、その他大会協力者
※観覧者：招待者、観覧者、小学生などの応援団、報道員、視察員

2. 上記参加者のうち、特記事項

① 滋賀県選手団(実人数)※冬季競技を除く。　（単位:人）

区分	選手・監督	役員	計	備考
国スポ	950	52	1002	うち、ふるさと選手94人
障スポ	288	147	435	選手・監督は選手のみの人数。監督は役員に含む
合計	1,238	199	1,437	

② ボランティア※県実行委員会分のみ　（単位:人）

区分		延べ人数
運営ボランティア	国スポ	1,003
	障スポ	1,174
手話・要約筆記ボランティア(両大会)		1,459
選手団サポーター(障スポ)		4,536
合計		8,172

③ おもてなSHIGAエリア　（単位:人）

区分	入場者数
国スポ	51,420
障スポ	46,806
合計	98,226

※彦根総合スポーツ公園来場者数
・各エリアの平均滞在時間を15分と想定し、1時間ごとのカウント実数を4倍した推計値
・同一人が複数のエリアに時間帯を分けて来場していたと想定されるため、数値は重複を含む
※各会場来場者数は、1時間ごとのカウント実数の積み上げ

④ 児童・生徒の参加　（単位:人）

区分	延べ人数
都道府県応援団(国スポ・障スポ)	1,261
競技会応援(障スポ)	2,585
合計	3,846

3. その他（主要な数値）

① 県実施本部　（単位:人）

区分	延べ人数
国スポ	4,270
障スポ	8,065
合計	12,335

② 園児・児童・生徒の協力　（単位:校）

区分	学校等の数	備考
花いっぱい運動	135校	プランター栽培2305基
手作り応援のぼり旗の制作	27校	制作数436枚

③ 文化プログラム　（単位:件）

登録数
139

④ 滋賀県内への経済波及効果推計結果　（単位:億円）

経済波及効果
1,388

⑤ 募金・寄附金　（単位:万円・件）

区分		金額	件数
募金		331	—
寄附金	個人	3,621	211
	企業・団体	61,691	263
	その他	598	—
合計		66,241	—

⑥ 企業協賛　（単位:万円・件）

区分	金額	件数
協賛金	28,161	92
物品協賛	21,613	84
合計	49,774	176

⑦ 駅案内所　来訪者　（単位:人）

区分	国スポ会期前	国スポ期間中	障スポ会期前	障スポ会期中	計
JR彦根駅	313	2,600	260	520	3,693
JR米原駅	549	1,324	287	158	2,318
合計	862	3,924	547	678	6,011

⑧ 報道員数　（単位:人）

事項		人数
国スポ	開会式	222
	閉会式	105
障スポ	開会式	117
	閉会式	66

⑨ 配信動画アクセス数　（単位:回）

事項	アクセス数	摘要
国スポチャンネル	7,007,446	令和7年10月8日時点
障スポチャンネル	207,093	令和7年10月29日時点

⑩ 宿泊　※配宿センター手配分　（単位:人）

区分	配宿延べ人数
国スポ	125,331
障スポ	28,141
合計	153,472

⑪ 弁当提供数　※県手配分のみ　（単位:食）

区分	食数	備考
式典弁当	11,412	国スポ開・閉会式、障スポ開・閉会式
競技会弁当	18,512	障スポ競技日(選手団等)
一般弁当	31,937	上記に加え、国スポ・障スポの総合リハーサル
合計	61,861	

⑫ 輸送交通　※輸送センター手配分(県・市町の合計)　（単位:台）

区分	バス使用台数
国スポ	5,026
障スポ	2,004
合計	7,030

⑬ 滋賀県選手団の成績(国スポ)

区分	順位	得点
男女総合成績	第1位	2488
女子総合成績	第1位	1244.5

⑭ 滋賀県選手団の成績(障スポ)

区分	メダル獲得数
個人競技	173（金87・銀53・銅33）
団体競技	1（銅1）

8月24日付

公開競技開始 高まる熱気

エアロビック・綱引など7競技

第79回国民スポーツ大会の公開競技が23日、県内で始まった。同日はエアロビックが守山市民体育館で、綱引が近江八幡市のあづちマリエートでそれぞれ開幕し、各会場が熱気に包まれた。



エアロビックAD種目のチーム部門で息の合った演技を見せる滋賀県代表の「HOLIDAYS（TARS）」（守山市三宅町・守山市民体育館）



個人のシニア女子II部門に登場した岡村照美さん

公開競技は国スポの正式競技と異なり、都道府県対抗得点には含まれない。滋賀大会では2つの競技のほか、武術太極拳、パワーリフティング、ゲートボール、グラウンドゴルフ、バウンドテニスの計7競技を行う。

エアロビック初日は4種目のチーム競技と個人戦が行われた。ADは高く飛び上げるハイキックやアッシュ・アップ（両手で床を）などの規定動作を組み込みつつ、好きな音楽に合わせて演技し、出来栄えや芸術性を競う。全国から5チームと個人種目7人が参加した。

（15、18、19面に関連記事）

（中西亮朗）

（50歳以上二部）には昨年の滋賀大会で2位に入った滋賀県代表の河村照美さん（54）＝草津市＝が登場。セリヌ・ディオンの名曲「トゥ・ラブ・ユー・モア」のアレンジに乗せた演技で、見事に優勝を飾った。「持病のある股関節の調子が良くなかったが、声援に背中を押してもらえた。ここまで来てくれた皆さんに感謝したい」と話した。

9月10日付



トランポリン男子で優勝し、笑顔を見せる滋賀の宮野（9日午後3時24分、大津市・滋賀ダイハツアリーナ＝撮影・吉原直歩

宮野、県勢初V　トランポリン男子

第79回国民スポーツ大会は9日、大津市の滋賀ダイハツアリーナなどで3競技が行われ、体操のトランポリン男子で滋賀の宮野隼人（滋賀県スポーツ協会）が優勝した。他競技を含め、今大会で県勢初優勝となった。

（15、18、19面に関連記事）

宮野は予選を2位通過。決勝では、高い跳躍から空中で華麗な回転技を次々と決め、高得点を挙げた。トランポリン種目としても県勢初優勝となった。表彰式では琵琶湖の形がくり抜かれた金メダルが授与された。県勢のメダル第1号となり、宮野は「今後の競技に追い風を吹かせたいと思って演技した。うれしい気持ちでいっぱい」と話した。

ビーチバレーボールは決勝が行われ、少年女子で京都の橘柚希（福知山成美高）・井上美（京都橘高）組が、福島を2―0で破って優勝した。

9月29日付

琵琶湖ブルー 会場染め上げ

滋賀国スポ 総合開会式



観客が立ちスタンディングの表現で会場を染める＝29日、彦根市・鳥居本運動公園陸上競技場＝撮影・山本健太

大会の始まりを告げる花火が打ち上がると、半袖姿の人たちがスポーツの祭典が開催されることへの喜びを表現し、ゆかりの一節をスローガンに合わせて踊る「ドリームステージ」が始まった。

総勢約1千人のスタジアムのグラウンドに水が流れるように、青と水色の衣装を身にまとったダンサーが滋賀県の形を表現した。

ドローン約1千機が夜空を舞い、琵琶湖の水面を照らす「琵琶湖の一夜」では、琵琶湖の湖畔に住む人が船上で漁をする様子などを表現した。

開催県として、琵琶湖を囲む2市5町の代表者が、水の流れを表す2色の人が描かれた旗を掲げながら、選手団の入場を先導した。

選手団の入場では、滋賀県出身のタレントでダンスインストラクターの「せんだいたかし」こと千田花さん（37）は、栗東市でダンス教室を主宰する「琵琶湖を包むように、両手を広げて、ゆっくりと」と、井出町出身の俳優、藤井隆さんは「滋賀県の皆さんの温かさを感じる」と踊りながら笑顔を見せた。



選手宣誓を滋賀県の藤井健太郎選手＝出水と山田駿太郎選手＝撮影・山本健太

「感動、未来へ引き継ぐ」

藤井・山田選手 力強く宣誓

選手宣誓は、陸上競技の藤井健太郎選手（24）＝近江八幡市出身＝と、ボート競技の山田駿太郎選手（21）＝彦根市出身＝が務めた。

藤井選手は「未来への希望として元気がいっぱいつまった生命力溢れる滋賀県の誕生です」と力強い言葉で会場を盛り上げた。

旗手を務めた山田選手は「皆さんの温かい応援が力になった。皆さんに感謝の気持ちを伝えたい」と話した。

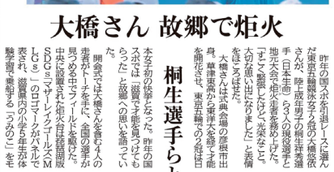




本紙がトップ外売り

大橋さん 故郷で炬火

桐生選手らと走者務め





美顔で入場行進する滋賀県選手団＝撮影・山本健太

県選手団720人 晴れやか

旗手・島田選手「地元に恩返しを」



大谷イメージングクライシャインII」を歌うyokkoさん（中央）＝撮影・大西良介

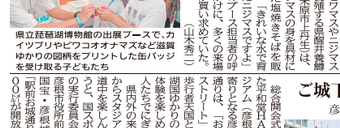
みんなで輝こう

yokkoさんと障害者ら

手話ソングを披露



近江牛肉を振る舞う試食ブースで、鉄板で焼き上げられた試食用の肉を受け取る来場者（平和堂HATOスタジアム）



県立琵琶湖博物館の出原ブースで、カイツブリやビワコオオオナマズなど滋賀ゆかりの図柄をプリントした缶バッジを受け取る子どもたち

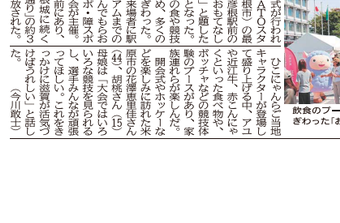
■会場と周辺 にぎわう

近江牛ブース人気

湖国産品など50店舗

競技会場一帯には、「幕の内御弁当」や飲食物や特産品の販売店、近江牛の産地から流通する滋賀県産牛肉、信楽焼の陶器を販売する県物産ブース、「おもてなしHA通」と名付けられた県内の飲食店や食品加工会社、観光協会などのブースが並ぶ「にぎわい広場」、企業などのブースが並ぶ「ビジネス広場」などが設けられた。

大橋さんは試合前の練習で、走る距離を歩いて確認。「ゴールまでの道のりが長く感じた。緊張しないように、ゆっくりと走ろう」と心掛けた。



飲食のブースなどが並び、多くの人でにぎわった「おもてなしストリート」（彦根市役所前）

ご城下 歩行者天国に

彦根市街 大勢の人

天皇陛下「心に残る大会に」

即位後初の湖国訪問



国民スポーツ大会の総合開会式でお言葉を述べられる天皇陛下と皇后さま＝29日、彦根市・平和堂HATOスタジアム＝撮影・立原良介

天皇、皇后両陛下は28日、彦根市の平和堂HATOスタジアムで開かれた第79回国民スポーツ大会の総合開会式に出席された。天皇陛下はあいさつで、選手の活躍を期待するとともに「この大会が長く心に残る、実り多いものとなることを希望します」と述べた。

両陛下の滋賀訪問は即位後初めてとなる。

午後0時半前、お召し列車で米原駅（米原市）に到着し、米原市役所で米原市主催の歓迎用者と言葉を交わした後、総合開会式に出席した。両陛下は選手に手を振ったりして入場を見届けた。

観客席を含むスタジアムの全員が水色のタオルを広げて全国を琵琶湖色に染めるパフォーマンスでは、両陛下も同じタオルを広げてエールを送った。

開会式の後、宿泊先の大津市内のホテルで選手や大会関係者と懇談した。開会式で宣誓した陸上の滋賀県代表選手の藤井健太郎選手、選手宣誓したライフル射撃の滋賀県代表選手の山田駿太郎選手、選手宣誓したライフル射撃の県代表の出原ブースに立ち寄り、競技用具や

記事で振り返るわたSHIGA輝く国スポ・障スポ

10月4日付

44年ぶり皇子山で熱戦

前回メイン会場 サッカー始まる

大津市の皇子山総合運動公園陸上競技場では、サッカーが始まった。1981年のびわこ国体ではメイン会場となったが、今回はサッカーのみ。熱戦を一目見ようと、多くの人が詰めかけた。

同競技場では少年女子の1回戦があり、滋賀チームも登場した。試合は敗れたものの、スタンドには約450人が訪れ、懸命に声援を送った。

チームメートが出場した京都精華学園高の女子サッカー部員たちは応援団を結成。3年尾髙紗莉さん(18)は「面白い試合で気持ちよく応援できました」と笑顔で話した。

びわこ国体を見たことがあるという近くの70代男性は「当時は人も熱気もすごかった」と振り返りつつ、国スポの盛り上がりに期待を寄せた。会場周辺では、サッカーボールを蹴って的を狙うコーナーなどがあり、多くの子どもたちでにぎわった。（森大樹）


スタンドから懸命に声援を送る高校生ら（大津市・皇子山総合運動公園陸上競技場）

10月7日付

SHIGA国スポ2025

観覧船でレース堪能、水辺公園開放、船で観客輸送…

琵琶湖 運営にフル活用

「眺めも良く楽しめる」

44年ぶりに滋賀が舞台となった国スポでは、一部競技で試合会場にもなっている琵琶湖を活用して運営が行われている。船を使って観客の観覧場所にしたり、輸送路として利用したりするなど湖国らしさが表れている。

大津市柳が崎の琵琶湖が会場のセーリングでは、観客が湖上の観覧船からレースを楽しむイベントがあった。同市実行委員会が企画し、2日間で計6便を運航した。

競技初日の9月28日と翌29日に実施。29日午前の第2便には子どもからお年寄りまで約170人が乗船した。心地よい湖上の風を受けながら、デッキや客室からレースを見守った。県セーリング連盟のスタッフが同乗し、競技の見どころを解説した。

参加者は、山並みや市街地の風景を楽しみながら、懸命にヨットを操る選手に向けてしきりにカメラを向けたり、手を振ったりしていた。京都市西京区から夫婦で訪れた坪内孝二さん(78)は「セーリングを見たのは初めて。爽やかな天気で眺めもよくて楽しめました」と笑顔で話した。

また、レースコースが見える柳が崎湖畔公園が開放された。来場者は水辺に腰掛けたり、水遊びをしたりと、琵琶湖を感じながら観戦していた。

会期前競技として9月10日に長浜市の旧南浜水泳場で開かれたオープンウオータースイミングでも、同じような場面が見られた。

近江八幡市で9月28日にあったトライアスロンは、スイムコースを琵琶湖に設定。スイム会場とスタート・ゴール地点となる湖岸まで観客を船で輸送する試みが行われた。コース周辺が早朝から交通規制される事情もあり、同市実行委が企画。約100人の観客が乗船し、レース観戦だけでなく、片道30分ほどの船旅を楽しんだ。（中西英明、森大樹）



上 観覧船のデッキからセーリング競技を楽しむ人たち（大津市）　下 トライアスロン会場に到着した送迎船（近江八幡市）＝撮影・松村和彦

10月9日付


国スポ選手が分火した炬火を引き継ぐ障スポの選手たち（8日午前11時41分、彦根市・平和堂ＨＡＴＯスタジアム）＝撮影・吉原直歩

"熱戦の炎" 障スポへ

滋賀国スポ閉会式

秋晴れの陽光と、高い空に包まれたスタジアム。炬火台の炎が消えた。8日、彦根市の平和堂HATOスタジアムで第79回国民スポーツ大会の総合閉会式が行われた。滋賀県で44年ぶりとなるスポーツの祭典は、終演を迎えた。

全国の選手団が集う中、滋賀の選手2人が炬火台まで進み、トーチへ火を移す。ステージ前で待つ全国障害者スポーツ大会の選手4人と向かい合い、トーチキス。本会期の11日間、古里の威信を懸けた戦いを見守った火は、障スポへと受け継がれた。役目を終えた炬火台からは白煙が上がった。

障スポ・車いすバスケットボールの清水千浪選手(42)は「炬火を受け取った瞬間、スローモーションに感じた」と感動を語り、障スポ・陸上の近藤寛子選手(59)は「国スポで(障スポ選手が)炬火を持てたのは、共生社会をつくる上で意義深い。この流れで障スポも盛り上げる」とうなずいた。

都道府県による持ち回り開催2巡目を迎え、大会の改革議論が渦巻く中での国スポだった。滋賀県では多額の県費を投じ、陸上競技場、体育館、プールの3会場をいずれも新設。天皇杯獲得を狙って競技力を強化する「昭和の国体」を展開した。

その是非は今後、問われることとなる。真新しい施設の利活用や競技の普及が進めば、スポーツは湖国の活力源になる。大会が幕を閉じたと同時に、レガシー(遺産)を残していくための新たな出発点に立った。

バドミントン成年男子で滋賀に初優勝をもたらし、今大会で引退する西川裕次郎選手(29)は「バドミントンを通じてスポーツの力を学んできた。それを子どもたちに伝えていきたい」と役割を自覚し、指導者の道を歩む。

今大会のために鍛錬を重ね、自県開催の重圧を背負いながら戦った選手たち。その多くが地元への感謝を口にした。カヌー少年女子で優勝した大津高3年の神田仁湖選手(17)は「多くの人が私を照らしてくださったおかげで、ここまで輝けた」と晴れやかな顔を見せた。（辻孝典）


炬火をトーチにともす神田選手（右）と西川選手＝撮影・笠原良介

佳子さま出席 健闘たたえる

秋篠宮家の次女佳子さまは8日、彦根市の平和堂HATOスタジアムで開かれた国民スポーツ大会の総合閉会式に出席された。「琵琶湖ブルー」を思わせる濃い青色のワンピースの装いで、全国の選手たちの健闘をたたえた。

大会会長のあいさつで、今年のノーベル生理学・医学賞を受賞した長浜市出身の坂口志文さんの話題が出ると、会場の観客と共に拍手を送った。賜杯授与では、滋賀県の選手にほほえみながら天皇杯と皇后杯を渡し、選手が式台を降りるまで手をたたいた。式中に流れる短い音楽に合わせ、式典のキーワードである「わたしが、あなたが、みんなが輝く」を手話で表現する場面もあった。

閉会式の後、米原市の伊吹高を訪れ、体育館で書道部のパフォーマンスを見学。その後、米原駅から新幹線で帰京した。（久保田昌洋）


音楽に合わせ手話で表現される佳子さま＝撮影・笠原良介

10月8日付

競技会場 地域で盛り上げ

小中生招待　名産品ふるまい　体験催し



上 アーチェリー会場で競技を体験する来場者（愛荘町スポーツセンター秦荘グラウンド周辺）　下 軟式野球に合わせて設置された体験コーナーで、スピードガンコンテストに挑戦する伊藤さん（日野町・大谷公園体育館）


剣道会場で試合を観戦する児童ら（手前）＝湖南市総合体育館

県内では7日までさまざまな競技が実施され、会場ごとに来場者向けの催しが繰り広げられた。中には市町での実施競技が一つだけという地域もあり、町ぐるみでの取り組みが見られた。

剣道が開催された湖南市総合体育館には、市内の小中学生が招かれた。子どもたちは、迫力ある試合や選手の姿に目を見張り、盛んに拍手を送っていた。

9月30日午前には、市内の小学校2校の児童計110人が地元滋賀チームの試合を観戦。家族7人全員でスポーツチャンバラをする菩提寺北小5年羽根錦希さん(10)は身を乗り出すようにして試合を見守った。優勝を決めた滋賀の選手に拍手を送り「技を決めた時の選手がかっこいい。剣道もやってみたい」と語った。

◇

愛荘町では、44年前のびわこ国体と同じアーチェリーが開催された。会場では地元名産品や食事のふるまいがあり、来場者をもてなした。一角にはアーチェリーの体験ブースも登場。幅広い世代の人が笑顔で挑戦していた。指導を手伝ったアシストアーチェリークラブ（湖南市）の神谷吾さん(30)は「競技の神髄に触れていただければ」とほほえんだ。

◇

日野町では軟式野球が開催され、会場の野球場周辺ではスポーツ体験や謎解きゲームなど町をPRする多彩な企画が用意された。実施2日間で来場者は延べ5千人に達したといい、同町国スポ推進室の担当者は「町ぐるみで一緒に大会を作っていくことができたのでは」と胸を張る。

イベントには地元出身で元スキー・モーグル選手の伊藤みきさん(38)も駆け付けた。元レスリング選手で町職員として勤務する園田新さん(31)は「みなさんの支えや町民の応援があってこその国スポだと実感しました」と裏方として安堵の笑顔を見せた。（山本秀二、吉岡清）

10月9日付

滋賀国スポ閉幕


総合閉会式で他の都道府県の選手団を見送る滋賀選手団（8日午後0時3分、彦根市・平和堂HATOスタジアム）

第79回国民スポーツ大会の総合閉会式が8日、彦根市の平和堂HATOスタジアムであり、滋賀県チームに44年ぶり2度目となる天皇杯、皇后杯が授与された。選手や観客ら約1万人の上空に航空自衛隊のアクロバット飛行チーム「ブルーインパルス」が白いスモークで軌跡を描き、11日間にわたる熱戦に幕が降りた。（15、18、19、23面に関連記事）

彦根で閉会式 大会旗青森へ

守山市出身の俳優八木莉可子さん(24)が滋賀国スポにまつわるオリジナルドラマを朗読するなどした「ウェルカムフェスタ」に続き、式典が始まった。男女総合成績（天皇杯）と女子総合成績（皇后杯）で1～8位に輝いた都道府県が表彰され、両成績で1981年びわこ国体以来の1位となった滋賀には、秋篠宮家の次女佳子さまが賜杯を手渡された。天皇杯はトライアスロン成年男子の内田弦大選手(28)、皇后杯は馬術成年女子の治武しおり選手(32)が受けた。

開会式でともされた炬火は、25日に開幕する第24回全国障害者スポーツ大会に引き継がれた。国スポに出場したカヌー少年女子の神田仁湖選手(17)とバドミントン成年男子の西川裕次郎選手(29)が炬火をトーチに移し、障スポに出場する陸上の近藤寛子選手(59)と車いすバスケットボールの清水千浪選手(42)、卓球の宇野正則選手(42)、水泳の小林生歩選手(18)が持つトーチに点火した。国スポ大会旗は、滋賀県の三日月大造知事から青森県の宮下宗一郎知事に手渡された。

今大会は会期前競技を含む全37の正式競技が、県内の16市町と京都など近隣3府県の3市町で実施された。全国各地から約2万人の選手や監督が参加し、滋賀は冬季大会を含めた個人と団体の計38種目で優勝し、賜杯を手にした。

国スポは1946年に国民体育大会として始まり、新型コロナウイルス禍で中止された2020、21年を除き、各都道府県の持ち回りで開かれてきた。近年、全国の知事から開催地の財政負担に対する不満が相次ぎ、主催の日本スポーツ協会は大会のあり方を見直す議論を進めている。滋賀県はメイン会場の平和堂HATOスタジアムといった施設整備や選手強化など障スポと合わせて635億円を投じている。（中西英明）

10月15日付

私が輝けたと実感

県選手 名言集

地元開催の重圧や誇りを胸に戦い抜いた滋賀県代表の選手たち。激闘を終えた彼らの言葉には重みがあった。その一部を紹介する。

会場が温かくて…／何かが足りなかった

「なんやろ…。泣いちゃいますね。一言では表せないくらい会場が温かくて…」（陸上・山中日菜美）　成年女子100㍍決勝で6位。目標に届かずこみ上げる悔しさと、健闘をたたえる拍手への感謝―。さまざまな感情が入り交じり、言葉を詰まらせた。

「日本一に届かず責任を感じている。何かが足りなかった。それが何なのか、すぐには分からない」（ラグビー・内藤伸哉）　成年男子決勝で敗れ、涙を流す選手たち。ラストミーティングで主将は自責の念を語った。足りなかった「何か」を探し、1年後の青森大会で雪辱を期す。

「彼らがいなければ今の自分はいない」（レスリング・園田平）　日本最高峰で戦う選手にとって、国スポは原点を見つめ直す大会。自身の歩みを支えた地元の人たちを横目に語った一言には、感謝がこもった。


陸上・山中日菜美


ラグビー・内藤伸哉


レスリング・園田平

琵琶湖の風はいつも練習相手

「琵琶湖の風はいつも練習相手。苦しいレースはなかった」（セーリング・伊勢田愛）　風が弱く苦戦する選手が多い中、風を味方に付けて他を圧倒した。試合後の言葉にはオリンピアンの貫禄が漂った。

「ちょっと苦しかった。声をかけられるのは悪いことではないが、意識してしまった」（弓道・下司惇太）　数㌢のずれが勝敗を分ける弓道。開催地、地元を背負って挑む重圧は、経験した者にしか分からない。

「これ以上はないかな」（レスリング・藤井達哉）　地元開催で3連覇。チームは総合優勝。父はびわこ国体の選手で、44年を経て地元国スポの親子出場をかなえた。全てを手にした喜びがシンプルな一言に詰まる。

「滋賀国スポに懸ける思いは、誰よりも強かった」（重量挙げ・堤莱央）　県のアスリート育成事業「滋賀レイキッズ」1期生。今大会に照準を合わせ、10年前から鍛錬を重ねてきた。頂点に届かずあふれた涙が、未来への糧となる。


セーリング・伊勢田愛

うれしくてうれしくて、泣いちゃった


フェンシング・江村凌平

「うれしくてうれしくて、泣いちゃった。いつも以上のプレー。120％の力が出せた」（フェンシング・江村凌平）　成年男子サーブル決勝で重圧のかかる1番手で登場。パリ五輪代表選手を破ると、倒れ込んでガッツポーズ。

「私が輝けたと実感できた大会でした」（カヌー・神田仁湖）　少年女子で優勝。総合閉会式では炬火ランナーを担当。うれしい「ご褒美」に満面の笑み。

「中学からやってきて、こんなに応援に来てくれたことはない」（ボクシング・山本彪汀）　高校生にとって国スポは人生最大の舞台。リングから見える恩師や家族、仲間の笑顔を力に変え、銀メダルに届いた。

真ん中しかない


ライフル射撃・村田薫美

「真ん中しかない」（ライフル射撃・村田薫美）　点数が低い選手から脱落する成年女子エアライフル決勝。会場の地元関係者を見て心を奮い立たせると、会心の射撃を連発し3位に食い込んだ。

「幼い頃から父には怒られなかったが、試合中に諦めたときだけは強くしかられた」（卓球・南波侑里香）　監督の父、選手の妹と家族3人で挑んだ。現役最後の国スポで、幼い頃から刻み込まれた教えを体現し、準優勝をつかんだ。

10月9日付

有終の舞台 輝いた湖国選手

滋賀国スポ 閉幕

男女総合優勝に貢献

育ててくれた人たちに現役生活の集大成を見せる―。8日に閉幕した国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」では、引退試合と位置づけて臨んだ湖国出身の選手が多かった。古里の代表としてその誇りと感謝の気持ちを体現する活躍で、1981年びわこ国体以来44年ぶりの滋賀の男女総合優勝に貢献した。（川辺晋矢）


バドミントン成年男子で、滋賀に初優勝をもたらした常山（手前）と西川＝10月1日、滋賀ダイハツアリーナ


鮮やかに波に乗るセーリングの伊勢田（大津市の琵琶湖）＝9月30日、滋賀県競技力向上対策本部提供


古里に感謝の気持ちを抱き、2連覇したカヌーの奥田（10月3日、瀬田川特設カヌー競技場）

バドミントン

滋賀勢で初優勝を達成したバドミントン成年男子。決勝は、草津市出身の**常山幹太**（北都銀行）が強烈なスマッシュを決めて歓喜をもたらした。2021年東京五輪男子シングルス16強の実績を持つ29歳は、実業団チームでコーチも兼任している。「地元で現役の最後を飾れることはなかなかない」と引退を決意した。

幼い頃からの競技仲間で、ダブルスでコンビを組んだ**西川裕次郎**（比叡山高教）も引退を決めており、抱き合って喜んだ。

セーリング

セーリングでは、高島市出身の**伊勢田愛**（滋賀県スポーツ協会）が魅せた。同大で競技を始めて約20年。風が安定しない琵琶湖での練習で実力を付け、16年のリオデジャネイロ五輪に出場。38歳を迎え「自分は滋賀と琵琶湖が好き」と公言する地元で第一線から退くことを決めた。成年女子ウインドサーフィン級を連覇し「これからもマリンスポーツの魅力を滋賀の人に伝えていく」。

五輪以上に目指してきた。悔いなくやりきった

滋賀と琵琶湖が好き。地元に恩返しできて幸せ

体操

体操成年男子で滋賀を22年ぶりの入賞となる4位に導いた**五島誉博**（滋賀県スポーツ協会）も引退を決めて大会に臨んだ。近江八幡市出身。安定感のある演技でチームの得点を底上げした。得意の床運動では自身の名を冠したG難度「ゴシマ」を成功させ、「五輪以上に目指した舞台。悔いなくやりきった」と晴れやかだった。

成年女子は5位で44年ぶりに入賞した。チームを引っ張った**深沢こころ**（滋賀県スポーツ協会、東近江市出身）、**小野真奈**（同、栗東高―東海大出）、**横江恵**（大体大、草津東高出）の20代前半の3人もそろって現役ラストの舞台に位置づけていた。小野は「最後に自分の殻を破りたい」と跳馬で大技に挑んで成功。

2度の世界選手権出場を誇り、日本代表で主将も務めた深沢は「（昨春に）脱臼してメンタルが落ちた時期があった。何とか這い上がろうと、（国スポを）最後の目標に決めて頑張ってきた」。華麗な演技で満席の会場を沸かせた。



引退試合で華麗な演技を決めた深沢（中央）ら体操成年女子の滋賀チーム＝9月14日、滋賀ダイハツアリーナ

競泳

今大会に出場するため引退時期を延ばした選手もいる。競泳の成年男子100㍍平泳ぎで6位に入った**山本聖蓮**（ミツウロコ）は東近江市出身の社会人1年目。大学卒業とともに競技から離れることも考えたが、現役続行を選択。「地元で国スポがあるのは幸運。最後に決勝で泳ぎ、地元に恩返しできて幸せ」と目を赤くした。

カヌー

瀬田川の難コースを制して頂点に立ったのは、カヌーの**奥田翔悟**（琵琶湖中央リハビリテーション病院）。八日市南高、立命大の時代から琵琶湖や瀬田川で練習に励み、自身を成長させてくれた舞台で力を発揮した。18年世界選手権にも出場した35歳のベテランは「危険が伴う競技なので一人では練習ができない。仲間が常にいる琵琶湖の環境は、国内でも貴重だった」と感謝する。

成年男子ワイルドウオーターカヤックシングル1500㍍で連覇を達成し、有終の美を飾った。「五輪出場に届かなかったが、国スポという舞台が地元であってありがたかった。世界大会とはレベルこそ異なるが、トップを目指せるモチベーションは大きい。やりきった」。充実感に満ちた表情で、金色に輝くメダルを掲げた。

10月26日付

滋賀障スポ開幕

14競技、6千人参加


開会式で晴れやかな表情で入場する滋賀県選手団＝25日午前10時40分、彦根市・平和堂HATOスタジアム＝撮影・松村和彦

第24回全国障害者スポーツ大会の開会式が25日、彦根市の平和堂HATOスタジアムで催され、3日間にわたる障害者スポーツの祭典が開幕した。都道府県・政令指定都市の代表選手団約6千人が集い、個人、団体の14競技を実施する。滋賀県での開催は、前身となる1981年の全国身体障害者スポーツ大会以来、44年ぶり。（16、22、23、25面に関連記事）

障スポは「スポーツの楽しさを通じて社会参加を後押しする」ことをめざす。開会式には秋篠宮さまと妃の紀子さまが出席され、選手や監督ら約3千人が参加した。

4千人余りの観客が見守る中、南から順に滋賀選手団が入場し、最後に地元滋賀県が登場。パリ・パラリンピック陸上競技の車いすマラソンで銀メダルを獲得した、彦根市出身の鈴木朋樹選手（24）＝彦根市＝が旗手を務めた。

選手宣誓する北川大翔選手＝中央左と、縄田唯衣選手＝撮影・吉原直歩

「共生社会実現へ全力」

北川、縄田選手 宣誓高らか

「障害に対する理解を深め、多様性が尊重される共生社会の実現に向け、最後まで全力を尽くし、競技することを誓います」。選手を代表し、フットソフトボールの北川大翔選手（長浜北星高等養護）と陸上の縄田唯衣選手が高らかに宣誓した。

2人は2カ月ほど前に宣誓の依頼を受けたという。縄田選手は「初出場の自分でよいのかと不安になった」ものの「地元開催で宣誓できることは二度とないかな」との思いで引き受けたという。北川選手と一緒に練習し、本番に臨んだ。

大役を終えた縄田選手は「緊張したが、選手代表としてみんなの思いを背負う気持ちでできた。多くの応援を力に変えて頑張りたい」と意欲を語った。（今野秀）

秋篠宮ご夫妻、開会式出席


開会式に出席された秋篠宮ご夫妻＝25日、彦根市・平和堂HATOスタジアム＝撮影・吉原直歩

秋篠宮ご夫妻は、彦根市の平和堂HATOスタジアムで開かれた第24回全国障害者スポーツ大会の開会式に出席された。秋篠宮さまはあいさつで、選手が練習の成果を発揮することに期待を寄せるとともに、障害のある人々に対する理解を深めることの重要性を強調された。

「障害者の社会参加促進を」

秋篠宮ご夫妻ら出席、彦根市の平和堂HATOスタジアムで開かれた第24回全国障害者スポーツ大会の開会式に出席された。秋篠宮さまはあいさつで、選手が練習の成果を発揮することに期待を寄せるとともに、障害のある人々に対する理解を深めることの重要性を強調された。

秋篠宮さまは、滋賀県の状況に触れ「琵琶湖の豊かな自然に恵まれ、いろいろな分野の産業が発展してきた」と述べられた。

また、「この度の大会を通じて、障害者福祉のさらなる充実が図られ、障害者がいきいきと暮らせる社会の実現に向けた機運が高まることを願っています」と話された。

大会旗の引き渡しでは、東京パラリンピック競技男子七人制サッカー日本代表（愛称・ブルーレヴァンテ）の主将で、滋賀県出身の川村怜選手（24）＝東京都＝が、大会旗を掲げる旗手を務めた。

佳子さま、力泳に拍手

湖南の障害者施設で交流も


水泳競技を観戦される佳子さま（25日午後、草津市・イーフィニティ草津アクアティクスセンター）＝代表撮影

秋篠宮さまと同じ25日に滋賀県入りした佳子さまは、午前、湖南市の障害者施設「ライフパーク湖南」を訪問された。

佳子さまは、同施設のバリアフリー化を進めるなど幅広い活動に取り組む「滋賀県障害者スポーツ協会」の会長を務める。

施設では、利用者の女性が作ったクッキーやパンなどを試食。佳子さまは「とてもおいしい」と笑顔を見せた

協賛企業・団体一覧（敬称略）

JAPANGAMESパートナー（JSPO）

大塚製薬
MIZUNO
三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP
セレスポ
時事通信

JAPANGAMESパートナー（SHIGA）

SEKISUI
滋賀銀行
平和堂
綾羽
muRata
TORAY
YANMAR
SGH文化スポーツ振興財団
Nitto
Daiwa House

障スポ特別協賛

DAIDO 大同生命

オフィシャルスポンサー

大和証券 Daiwa Securities
高分子素材のハード＆ソフトメーカー 甲賀高分子株式会社
NTT西日本
ISHIDA
HORIBA
日本軽金属グループ 日軽パネルシステム 滋賀日軽
HEIWA
食材データバンク フジノ食品
JAグループ滋賀
公益財団法人 平和堂財団

協賛企業・団体一覧（敬称略）

オフィシャルサポーター

関西みらい銀行
ICHIKIN 株式会社 市金工業社
一般社団法人 滋賀県建設業協会
株式会社 三東工業社
きっかけは、その保証でありたい 滋賀県信用保証協会
たねや
PRO-SEED HIKONE
生活協同組合コープしが
不二電機工業株式会社
古河AS株式会社
湖東信用金庫
社業の発展 びわ湖と共に 株式会社 笹川組
SoFiT 日本ソフト開発 株式会社
長浜信用金庫
EVENT SHOKUNIN TEAM (株)ヨコブリシ YOKOBURISHI
フルヤ金属
住友電工プリントサーキット SUMITOMO ELECTRIC PRINTED CIRCUITS
建築事務所 BCY's 株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ
大和ハウスリアルティマネジメント株式会社
GS YUASA
滋賀県スポーツ用品協同組合

オフィシャルサプライヤー

Aiemこうか
株式会社 ZTV
東近江スマイルネット
株式会社 滋賀トヨタ
トヨタ モビリティ滋賀株式会社
トヨタカローラ滋賀(株)
ネッツトヨタびわこ株式会社
滋賀日産自動車
日産プリンス滋賀
滋賀ダイハツ
株式会社 京滋マツダ
滋賀三菱自動車販売株式会社

オフィシャルスポンサー

滋賀スバル自動車株式会社
株式会社スズキ自販滋賀
Honda Cars 東近江
Honda Cars 滋賀南
Honda Cars 滋賀東
Y3 PLANNING 株式会社 ワイスリー企画
京都新聞
株式会社 Zone
株式会社 アスタリスク
全国マツダ労働組合連合会
MM SQUARE 絶賛稼働中
MyMall
YAMAJIN
JAL JAPAN AIRLINES
WINWORKS
平和堂
DIXIE 株式会社 日本デキシー
SHIROYAMA
日本郵便
株式会社 ニイタカ
公益社団法人 日本フラワーデザイナー協会
JForest
TORAY
water*net
トヨタレンタリース滋賀
MITSUI OUTLET PARK 三井アウトレットパーク 滋賀竜王
コンドーテック
クレシア CRECiA
ORDER SUIT DAVID LAYER
シンテイ シンテイ警備株式会社
Logisnext
ハニー珈琲株式会社
株式会社 シミズ事務機
たねや
近江鉄道

協賛企業・団体一覧（敬称略）

大会協力企業

滋賀県生活協同組合連合会
びわ湖放送株式会社
株式会社エフエム滋賀
株式会社ルイ髙
一般社団法人滋賀県警備業協会
近江鍛工株式会社
一般社団法人滋賀県造園協会
げんさん
ニッポンレンタカー関西株式会社
株式会社中広
株式会社activo
株式会社山正
株式会社ファミリーマート
株式会社誠進堂
髙木メリヤス株式会社
MARUGO株式会社
積水多賀化工株式会社
野村證券株式会社　大津支店
ヤマジックス株式会社
株式会社ディーソル
株式会社IHI回転機械エンジニアリング
株式会社ディーアクト
トラヤ商事株式会社
株式会社滋賀松風
共栄工業株式会社
株式会社Grape Marketing
JNCファイバーズ株式会社

株式会社聖心製作所
日本中央競馬会栗東トレーニング・センター
株式会社尾賀亀
東洋化学株式会社
三井化学株式会社
日本体育施設株式会社
たち建設株式会社
住友生命保険相互会社滋賀支社
株式会社あいむ
株式会社山久
セコム株式会社
株式会社Liam
日本生命保険相互会社滋賀支社
リコージャパン株式会社 滋賀支社
キヤノンマシナリー株式会社
アインズ株式会社
株式会社アダムスセキュリティ
株式会社UACJ押出加工滋賀
株式会社サンセブン　エグズ
株式会社ユタカファーマシー
AZUSA SKIN&WELLNESS CLINIC
琵琶湖汽船株式会社
花キューピット 滋賀支部
日野精機株式会社
バイオエックス株式会社
滋賀県司法書士会
キッコーマン食品株式会社

株式会社ジーテクト
株式会社ホタルクス
東洋紡株式会社　総合研究所
アマナエレン株式会社
近江印刷株式会社
新旭電子工業株式会社
サカタインクス株式会社
村井建設株式会社
滋賀県遊技業協同組合
株式会社セブンーイレブン・ジャパン
JAレーク滋賀
JAこうか
JAグリーン近江
JA滋賀蒲生町
JA東能登川
JA湖東
JA東びわこ
JAレーク伊吹
JA北びわこ
JAバンク滋賀信連
JA全農しが
JA共済連滋賀
三ツ星コード株式会社
株式会社積水化成品滋賀
株式会社パンテック
滋賀近交運輸倉庫株式会社

募金をいただいた企業・団体等（敬称略）

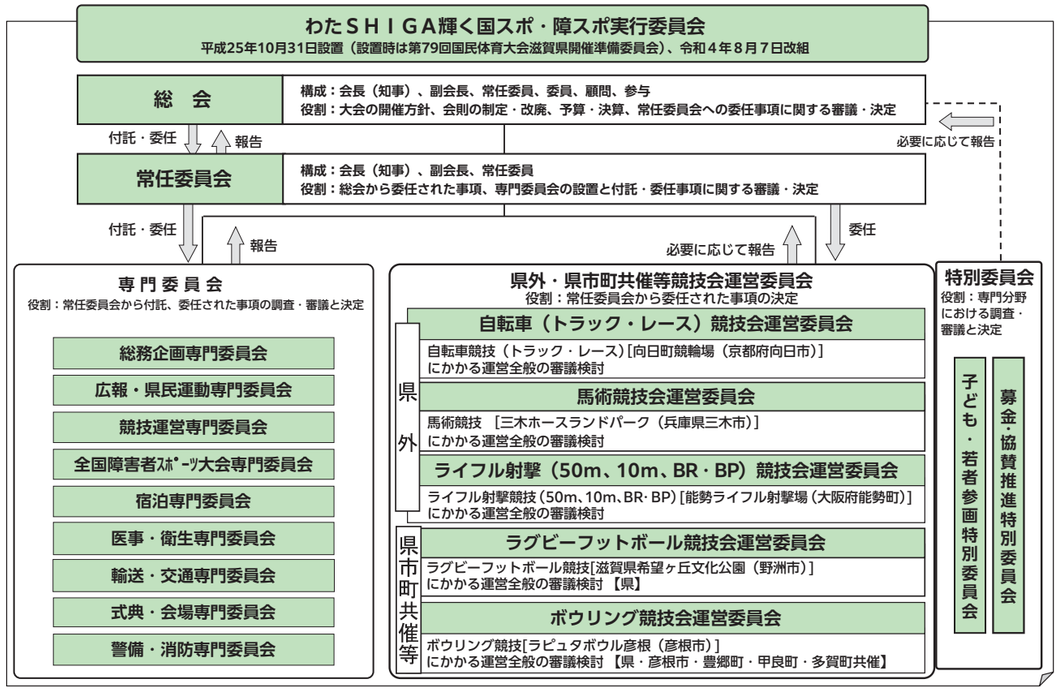
綾羽株式会社
滋賀県ゴルフ場協会
株式会社滋賀銀行
公益財団法人河本文教福祉振興会
株式会社関西みらい銀行
JAグループ滋賀
株式会社奥田工務店
株式会社長栄
ツルタホールディングス株式会社
株式会社桑原組
株式会社大山建設
株式会社内田組
アース製薬株式会社
株式会社伊藤組
株式会社コスモネット
アヤハ不動産株式会社
株式会社アヤハディオ
伊藤忠商事株式会社
フジテック株式会社
河本　英典
公益財団法人平和堂財団
東レ株式会社
金山　昭夫
株式会社山﨑砂利商店
朝日電器株式会社
滋賀倉庫土地株式会社
株式会社叶匠寿庵
旭化成株式会社守山製造所
山田運送株式会社
奥田　秀
平山　正
株式会社山久
関西電力株式会社
滋賀運送株式会社

株式会社SCREENホールディングス
京滋信用組合
有限会社竜王興産
株式会社アクト
彦根ライオンズクラブ
滋賀建機株式会社
株式会社アヤハレークサイドホテル
新江州株式会社
大幸生コン株式会社
大戸警備保障株式会社
株式会社ビュー
株式会社MURANAGA
株式会社秋村組
西嶋　栄治
高島鉱建株式会社
大阪ガス株式会社
馬場　貴也
株式会社来来亭
株式会社メタルアート
株式会社ホリゾン
滋賀中央信用金庫
株式会社佐藤医科器械製作所
杉橋建設株式会社
日本生命保険相互会社
株式会社水研設備
株式会社ビルディング・コンサルタントワイズ
大塚オーミ陶業株式会社
TOPPAN株式会社
ダイキン工業株式会社
湖北工業株式会社
公益財団法人日母おぎゃー献金基金
三菱ロジスネクスト株式会社
白井商事株式会社
株式会社近江動産KKゴルフクラブ

多額の募金をいただいた方を掲載しています。
このほか、多くの企業・団体・個人の皆様にご協力をいただいております。

県実行委員会組織図／県実行委員会名簿

わたＳＨＩＧＡ輝く国スポ・障スポ実行委員会 組織図



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会 名簿（会長・委員）

（令和７年８月１日時点）

【会長】１名

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
県関係	滋賀県知事	三日月　大造

【委員】303名

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
県議会関係	滋賀県議会議長	目片　信悟
	滋賀県議会副議長	加藤　誠一
	滋賀県議会文スポ・土木・警察常任委員会委員長	井狩　辰也
	滋賀県議会国スポ・障スポ大会・観光振興対策特別委員会委員長	冨波　義明
	滋賀県議会文スポ・土木・警察常任委員会副委員長	桐田　真人
	滋賀県議会国スポ・障スポ大会・観光振興対策特別委員会副委員長	小河　文人
	滋賀県議会スポーツ振興議員連盟代表	目片　信悟
	滋賀県議会スポーツ振興議員連盟副代表	九里　学
県関係	滋賀県副知事	東　勝
	滋賀県副知事	岸本　織江
	滋賀県知事公室長	園田　三恵
	滋賀県総合企画部長	松田　千春
	滋賀県総務部長	東郷　寛彦
	滋賀県文化スポーツ部長	中村　守
	滋賀県琵琶湖環境部長	中村　達也
	滋賀県健康医療福祉部長	山田　忠利
	滋賀県子ども若者部長	奥山　光一
	滋賀県商工観光労働部長	岡田　暁人
	滋賀県農政水産部長	中田　佳恵
	滋賀県土木交通部長	伊吹　信人
	滋賀県教育委員会教育長	村井　泰彦
	滋賀県警察本部長	池内　久晃
	滋賀県防災危機管理監	北川　純二
	滋賀県東京本部長	前川　誠
	滋賀県企業庁長	藤原　久美子
	滋賀県病院事業管理者・病院事業庁長	正木　隆義
県関係	滋賀県議会事務局長	保田　誠
	滋賀県監査委員事務局長	小林　雅史
	滋賀県スポーツ推進審議会会長	永浜　明子
市町関係	滋賀県市長会会長（東近江市長）	小椋　正清
	滋賀県町村会会長（豊郷町長）	伊藤　定勉
	大津市長	佐藤　健司
	彦根市長	田島　一成
	長浜市長	浅見　宣義
	近江八幡市長	小西　理
	草津市長	橋川　渉
	守山市長	森中　高史
	栗東市長	竹村　健
	甲賀市長	岩永　裕貴
	野洲市長	櫻本　直樹
	湖南市長	松浦　加代子
	高島市長	今城　克啓
	米原市長	角田　航也
	日野町長	堀江　和博
	竜王町長	西田　秀治
	愛荘町長	有村　国知
	甲良町長	寺本　純二
	多賀町長	久保　久良
	滋賀県都市教育委員会連絡協議会会長（東近江市教育委員会教育長）	藤田　善久
	滋賀県町村教育委員会連絡協議会会長（竜王町教育委員会教育長）	甲津　和寿
	滋賀県都市教育長会会長（東近江市教育委員会教育長）	藤田　善久
	滋賀県町村教育長会会長（豊郷町教育委員会教育長）	堤　清司
市町議会関係	滋賀県市議会議長会会長（大津市議会議長）	草野　聖也
	滋賀県町村議会議長会会長（日野町議会議長）	杉浦　和人
	彦根市議会議長	和田　一繁
	長浜市議会議長	高山　亨
	近江八幡市議会議長	山本　英夫
	草津市議会議長	西村　隆行
	守山市議会議長	渡邉　邦男
	栗東市議会議長	里内　英幸
	甲賀市議会議長	田中　將之
	野洲市議会議長	山本　剛
	湖南市議会議長	上野　顕介
	高島市議会議長	河越　安実治
	東近江市議会議長	西﨑　彰
	米原市議会議長	山本　克己
	竜王町議会議長	小西　久次
	愛荘町議会議長	森野　隆
	豊郷町議会議長	村岸　善一
	甲良町議会議長	丸山　恵二
	多賀町議会議長	菅森　照雄
国関係	国土交通省近畿運輸局滋賀運輸支局長	酒井　敏一
	国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所長	田﨑　祥二
	国土交通省近畿地方整備局琵琶湖河川事務所長	柴山　慶行
	自衛隊滋賀地方協力本部長	吉田　修造
スポーツ関係	公益財団法人滋賀県スポーツ協会会長	河本　英典
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会副会長	高橋　祥二郎
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会副会長	猪飼　敏之
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会副会長	市田　良夫
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会副会長	野村　昌弘
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会副会長	藤堂　寛
	公益財団法人滋賀県スポーツ協会理事長	中嶋　実
	一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会会長	原　陽一
	一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会副会長	太田　千恵子
	一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会副会長	赤井　弘和
	一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会副会長	大西　孝雄
	一般社団法人滋賀県障害者スポーツ協会副会長	﨑山　美智子
	一般社団法人大津市スポーツ協会会長	小野　清司
	一般社団法人彦根市スポーツ協会会長	小田柿　幸男
	長浜市スポーツ協会会長	長谷　武二
	近江八幡市スポーツ協会会長	加納　隆
	公益社団法人草津市スポーツ協会会長	奥村　芳正
	守山市スポーツ協会会長	森　貴尉
	公益財団法人栗東市スポーツ協会会長	宮城　安治
	公益財団法人甲賀市スポーツ協会会長	治武　俊明
	野洲市スポーツ協会会長	山本　博一
	湖南市スポーツ協会会長	髙橋　久夫
	一般社団法人高島市スポーツ協会会長	伊藤　隆樹
	東近江市スポーツ協会会長	久保　九二雄

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
スポーツ関係	米原市スポーツ協会会長	的場　收治
	蒲生郡スポーツ協会会長	堀江　和博
	愛知郡スポーツ協会会長	宇野　久七郎
	犬上郡スポーツ協会会長	永石　協
	滋賀県小学校体育連盟会長	熊倉　正志
	滋賀県中学校体育連盟会長	涌井　努
	滋賀県高等学校体育連盟会長	岸　智昭
	滋賀県特別支援学校体育連盟会長	武田　英明
	滋賀県スポーツ推進委員協議会会長	山本　博一
	滋賀県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会会長	中嶋　実
	滋賀県スポーツ少年団本部長	中嶋　実
	滋賀県レクリエーション協会会長	寺村　義伸
	滋賀県スポーツ指導者協議会会長	西山　栄二
	滋賀県パラスポーツ指導者協議会会長	赤井　弘和
	特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・滋賀理事長	國松　善次
	滋賀県企業スポーツ振興協議会会長	高橋　祥二郎
	一般財団法人滋賀陸上競技協会会長	野村　昌弘
	一般社団法人滋賀県水泳連盟会長	武田　智雄
	公益社団法人滋賀県サッカー協会会長	前田　康一
	滋賀県スキー連盟会長	澤田　宗次
	滋賀県テニス協会会長	荒谷　善夫
	滋賀県ローイング協会会長	奥村　功
	滋賀県ホッケー協会会長	辻村　克
	滋賀県ボクシング連盟会長	稲田　庄太朗
	滋賀県バレーボール協会会長	浮田　豊史
	滋賀県体操協会会長	奥村　芳正
	一般社団法人滋賀県バスケットボール協会会長	宇野　正信
	滋賀県スケート連盟会長	木下　茂
	滋賀県レスリング協会会長	谷口　剛
	特定非営利活動法人滋賀県セーリング連盟会長	神野　佳樹
	滋賀県ウエイトリフティング協会会長	清水　鉄次
	滋賀県ハンドボール協会会長	上野　賢一郎
	一般社団法人滋賀県自転車競技連盟会長	森　貴尉
	滋賀県ソフトテニス連盟会長	宇野　治
	一般社団法人滋賀県卓球協会会長	横江　政則
	滋賀県軟式野球連盟会長	奥村　展三
	滋賀県相撲連盟会長	八田　憲児
	滋賀県乗馬連盟会長	田所　勝己
	滋賀県柔道連盟会長	河本　英典
	滋賀県ソフトボール協会会長	西村　髙司
	滋賀県フェンシング協会会長	渡辺　一生
	滋賀県バドミントン協会会長	藤原　健二
	滋賀県弓道連盟会長	中村　傳一郎
	特定非営利活動法人滋賀県ライフル射撃協会会長	二宮　康人
	一般財団法人滋賀県剣道連盟会長	中野　正堂
	滋賀県山岳連盟会長	澤山　惠
	滋賀県ラグビーフットボール協会会長	大岡　敏孝
	滋賀県カヌー協会会長	小椋　正清
	滋賀県アーチェリー協会会長	岩﨑　賢
	滋賀県空手道連盟会長	こやり　隆史
	滋賀県銃剣道連盟会長	小林　久眞
	滋賀県クレー射撃協会会長	森　秀樹
	滋賀県なぎなた連盟会長	森田　充
	滋賀県ボウリング連盟会長	岸邊　輝弥
	一般財団法人滋賀県高等学校野球連盟会長	田濃　良和
	滋賀県アイスホッケー連盟会長	井川　英二
	滋賀県ゴルフ連盟会長	南　啓次郎
	一般社団法人滋賀県トライアスロン協会会長	小川　与志和
	滋賀県綱引連盟会長	重田　剛
	滋賀県ゲートボール連盟会長	酒井　康雄
	滋賀県武術太極拳連盟会長	川端　達夫
	滋賀県パワーリフティング協会理事長	中出　裕己
	滋賀県グラウンド・ゴルフ協会会長	田中　勇
	滋賀県バウンドテニス協会会長	髙橋　敏夫
	滋賀県エアロビック連盟会長	井上　武弥
	滋賀県障害者フライングディスク協会会長	北村　茂
	滋賀県ボッチャ連盟会長	谷田　勝好
	滋賀県ゴールボール協会会長	西村　秀樹
	滋賀県スポーツ拳法連盟理事長	古川　亘
	滋賀県フットサル連盟会長	香月　芳晴
	滋賀県卓球バレー協会理事長	原　陽一
	大津市スポーツ推進委員協議会会長	久保　洋司
	大津あきのた会会長	増田　勝治

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
スポーツ関係	一般社団法人大津市スポーツ協会事務局長	吉田　聡
	長浜市スポーツ推進委員会会長	田川　重雄
	近江八幡市スポーツ推進委員会委員長	村井　寛治
	滋賀県ノルディック・ウォーク連盟会長	若吉　浩二
	滋賀県インディアカ協会会長	河井　昭成
	滋賀県スポーツウエルネス吹矢協会会長	片岡　秀之
	ジャパンスローイングビンゴ協会会長	大塚　政行
	滋賀県スポーツチャンバラ協会理事長	羽根　健人
	滋賀県ビリヤード協会理事長	大橋　義治
	滋賀県ソフトバレーボール連盟会長	玉木　謙壽
	甲賀市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会副会長	山﨑　隆司
	特定非営利活動法人ＹＡＳＵほほえみクラブ クラブマネジャー	外田　順一
	湖南市スポーツ推進委員会委員長	谷口　康浩
	高島市スポーツ推進委員会会長	武田　基裕
	株式会社ビッグブレス代表取締役社長	梅本　哲男
	滋賀県ホッケー協会事務局長	高木　淳司
	彦根市スポーツ推進委員協議会会長	髙橋　伊三男
	一般社団法人日本生涯還暦野球協会　滋賀県支部　滋賀県還暦野球連盟会長	寺岡　稔
	野洲市スポーツ協会会長	山本　博一
	東近江市スポーツ推進委員協議会委員長	髙木　重隆
	多賀町スポーツ推進委員長	喜多　一司
学校関係	滋賀県私立幼稚園・認定こども園協会会長	谷村　徳幸
	滋賀県国公立幼稚園・こども園長会会長	徳田　景子
	滋賀県小学校長会会長	金澤　博文
	滋賀県中学校長会会長	山本　順
	滋賀県高等学校長協会会長	杉原　真也
	滋賀県私立中学高等学校連合会会長	竹林　幸祥
	滋賀県特別支援学校長会会長	山田　貴司
	滋賀県専修学校各種学校連合会会長	齋藤　桂三
	国立大学法人滋賀大学学長	竹村　彰通
	国立大学法人滋賀医科大学学長	上本　伸二
	公立大学法人滋賀県立大学理事長・滋賀県立大学学長	井手　慎司
	学校法人龍谷大学専務理事・龍谷大学学長	安藤　徹
	学校法人立命館総長・立命館大学学長	仲谷　善雄
	学校法人京都成安学園理事・成安造形大学学長	小嵜　善通
	学校法人聖泉学園理事・聖泉大学学長	唐　楽寧
	学校法人関西文理総合学園常務理事・長浜バイオ大学学長	伊藤　正恵
	学校法人大阪成蹊学園理事・びわこ成蹊スポーツ大学学長	間野　義之
	学校法人滋賀学園理事・びわこ学院大学学長	沖田　行司
	学校法人松翠学園理事・滋賀文教短期大学学長	松本　秀章
	学校法人純美禮学園理事長・滋賀短期大学学長	秋山　元秀
	学校法人藍野大学常任理事・びわこリハビリテーション専門職大学学長	角野　文彦
産業・経済関係	滋賀経済団体連合会会長	河本　英典
	滋賀県商工会議所連合会会長	河本　英典
	滋賀県商工会連合会会長	上西　保
	滋賀県中小企業団体中央会会長	北村　嘉英
	滋賀経済同友会代表幹事	一圓　泰成
	一般社団法人滋賀経済産業協会会長	石井　太
	公益社団法人びわこビジターズビューロー会長	川戸　良幸
	日本労働組合総連合会滋賀県連合会会長	白木　宏司
	滋賀県労働組合総連合議長	衛藤　浩司
	滋賀県農業協同組合中央会代表理事会長	竹村　敬三
	滋賀県漁業協同組合連合会代表理事会長	佐野　高典
	滋賀県森林組合連合会代表理事会長	石谷　八郎
	滋賀県生活協同組合連合会会長	白石　一夫
	公益社団法人滋賀県建設産業団体連合会会長	奥田　克実
	一般社団法人滋賀県銀行協会会長	久保田　真也
	滋賀県信用金庫協会会長	沼尾　護
	滋賀県信用組合協会会長	青木　和夫
	関西電力株式会社理事滋賀支社長	大西　健太郎
	大阪ガス株式会社滋賀事業所滋賀地区支配人	米田　吉克
	一般社団法人滋賀県ＬＰガス協会会長	川瀬　努
通信・運輸・交通関係	ＮＴＴ西日本株式会社 滋賀支店長	若林　宣公
	株式会社ドコモＣＳ関西滋賀支店長	三澤　美紀
	ＫＤＤＩ株式会社 関西総支社長	江口　高介
	ソフトバンク株式会社CSR本部参与	黄瀬　清典
	西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部京滋支社長	財　剛啓
	近江鉄道株式会社代表取締役社長	藤井　高明
	京阪電気鉄道株式会社大津営業部長	北　浩二
	信楽高原鐵道株式会社代表取締役社長	正木　仙治郎
	西日本高速道路株式会社執行役員関西支社長	諸富　正和
	中日本高速道路株式会社名古屋支社長	前川　利聡
	一般社団法人滋賀県バス協会会長	田畑　太郎

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
通信・運輸・交通関係	一般社団法人滋賀県タクシー協会会長	田畑　太郎
	一般社団法人滋賀県トラック協会会長	松田　直樹
	滋賀県旅客船協会会長	金澤　一徳
	公益財団法人滋賀県交通安全協会会長	上阪　廣子
医療・福祉	一般社団法人滋賀県医師会会長	髙橋　健太郎
	一般社団法人滋賀県歯科医師会会長	中村　彰彦
	一般社団法人滋賀県薬剤師会会長	木村　昌義
	公益社団法人滋賀県獣医師会会長	石田　龍一
	公益社団法人滋賀県看護協会会長	草野　とし子
	公益社団法人滋賀県理学療法士会会長	平岩　康之
	一般社団法人滋賀県作業療法士会会長	木岡　和実
	滋賀県言語聴覚士会会長	佐敷　俊成
	一般社団法人滋賀県鍼灸マッサージ師会会長	岳　東弘
	公益社団法人滋賀県柔道整復師会会長	杉尾　裕司
	一般社団法人滋賀県病院協会会長	三木　恒治
	滋賀県スポーツ医会会長	畑　正樹
	日本赤十字社滋賀県支部長	三日月　大造
	社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会会長	市川　忠稔
	公益財団法人滋賀県身体障害者福祉協会会長	大西　孝雄
	公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会理事長	﨑山　美智子
	特定非営利活動法人滋賀県精神障害者家族会連合会理事長	川並　正幸
	社会福祉法人滋賀県視覚障害者福祉協会会長	加藤　善彦
	社会福祉法人滋賀県聴覚障害者福祉協会理事長	石野　富志三郎
	滋賀県児童成人福祉施設協議会会長	太田　正則
	滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会会長	浅井　善勝
	滋賀県精神障害者地域支援事業所協議会会長	攝津　相
	滋賀県障害者自立支援協議会事務局長	大平　眞太郎
	特定非営利活動法人滋賀県社会就労事業振興センター理事長	城　貴志
	一般社団法人滋賀県保育協議会会長	静永　賢瑞
	滋賀県健康推進員団体連絡協議会会長	山本　光代
	特定非営利活動法人JDDnet滋賀　理事長	脇阪　恭明
宿泊・衛生・観光関係	一般社団法人滋賀県旅行業協会会長	北川　宏
	滋賀県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	金子　博美
	一般社団法人滋賀県食品衛生協会会長	和田　博
	公益社団法人滋賀県栄養士会会長	澤谷　久枝
	一般社団法人滋賀県調理師会会長	小河　文人
警備・消防関係	公益財団法人滋賀県消防協会会長	今井　俊博
	一般社団法人滋賀県警備業協会会長	井上　雅裕
社会・文化・環境関係	滋賀県私立幼稚園ＰＴＡ連合会会長	
	滋賀県ＰＴＡ連絡協議会会長	岸田　洋平
	滋賀県公立高等学校ＰＴＡ連合会会長	炭谷　将史
	滋賀県私立中学高等学校保護者会連合会会長	赤松　久美子
	滋賀県特別支援学校ＰＴＡ連絡協議会会長	川端　麻希
	滋賀県地域女性団体連合会会長	上村　照代
	公益財団法人滋賀県希望が丘文化公園理事長	馬渕　兼一
	公益財団法人滋賀県文化財保護協会理事長	江島　宏治
	公益財団法人淡海文化振興財団理事長	櫻田　満
	一般財団法人滋賀県老人クラブ連合会会長	西澤　基治
	滋賀県青年団体連合会会長	富長　弘宣
	滋賀県青少年育成県民会議会長	兒玉　典子
	滋賀県子ども会連合会会長	門野　夏子
	日本ボーイスカウト滋賀連盟長	三日月　大造
	一般社団法人ガールスカウト滋賀県連盟長	菊池　孝子
	公益財団法人滋賀県緑化推進会理事長	櫻田　満
	一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク会長	秋山　道雄
	公益財団法人淡海環境保全財団理事長	髙木　浩文
	公益財団法人滋賀県国際協会会長	櫻田　満
	公益社団法人日本青年会議所近畿地区滋賀ブロック協議会会長	佐野　智哉

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会
名簿（顧問・参与・監事）

（令和７年８月１日時点）

【顧問】９名

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
国会議員	衆議院議員	大岡　敏孝
	衆議院議員	うえの　賢一郎
	衆議院議員	武村　展英
	衆議院議員	小寺　裕雄
	衆議院議員	斎藤　アレックス
	衆議院議員	北野　裕子
	参議院議員	こやり　隆史
	参議院議員	嘉田　由紀子

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
国会議員	参議院議員	宮本　和宏

【参与】56名

区　分	所属機関・団体および役職	氏　名
県議会関係	滋賀県議会議員	赤井　康彦
	滋賀県議会議員	有村　國俊
	滋賀県議会議員	今江　政彦
	滋賀県議会議員	岩崎　和也
	滋賀県議会議員	小川　泰江
	滋賀県議会議員	奥村　芳正
	滋賀県議会議員	海東　英和
	滋賀県議会議員	河井　昭成
	滋賀県議会議員	川島　隆二
	滋賀県議会議員	河村　浩史
	滋賀県議会議員	桑野　仁
	滋賀県議会議員	駒井　千代
	滋賀県議会議員	佐口　佳恵
	滋賀県議会議員	重田　剛
	滋賀県議会議員	柴田　栄一
	滋賀県議会議員	柴田　清行
	滋賀県議会議員	清水　鉄次
	滋賀県議会議員	清水　ひとみ
	滋賀県議会議員	白井　幸則
	滋賀県議会議員	周防　清二
	滋賀県議会議員	菅沼　利紀
	滋賀県議会議員	田中　英樹
	滋賀県議会議員	田中　誠
	滋賀県議会議員	田中　松太郎
	滋賀県議会議員	谷　成隆
	滋賀県議会議員	谷口　典隆
	滋賀県議会議員	中川　雅史
	滋賀県議会議員	中沢　啓子
	滋賀県議会議員	中山　和行
	滋賀県議会議員	野田　武宏
	滋賀県議会議員	本田　秀樹
	滋賀県議会議員	村上　元庸
	滋賀県議会議員	木沢　成人
	滋賀県議会議員	森重　重則
県関係	滋賀県教育委員会委員	土井　真一
	滋賀県教育委員会委員	森　和之
	滋賀県教育委員会委員	塚本　晃弘
	滋賀県教育委員会委員	窪田　知子
	滋賀県教育委員会委員	野村　早苗
報道関係	株式会社朝日新聞社大津総局長	四倉　幹木
	株式会社毎日新聞社大津支局長	藤田　文亮
	株式会社読売新聞社大阪本社大津支局長	山﨑　光祥
	株式会社産業経済新聞社大津支局長	土塚　英樹
	株式会社中日新聞社大津支局長	西尾　述志
	株式会社京都新聞社滋賀本社代表	石川　一郎
	株式会社日本経済新聞社大津支局長	加賀谷　和樹
	一般社団法人共同通信社大津支局長	三好　典子
	株式会社時事通信社大津支局長	安藤　浩一
	日本放送協会大津放送局長	湯川　雅史
	株式会社京都放送取締役滋賀支社長	森永　貴則
	びわ湖放送株式会社取締役経営戦略本部長	松本　圭司
	株式会社エフエム滋賀編成制作部部長	糸井　孝実
	株式会社ＳＩＮ代表取締役	長坂　義和
	株式会社滋賀報知新聞社代表取締役	冨田　正敏
	滋賀夕刊新聞社代表	押谷　洋司
	新日野新聞社代表	河岸　淳

【監事】３名

所属機関・団体および役職	氏　名
滋賀県会計管理者	白井　稔
東近江市会計管理者	中江　滋希
豊郷町会計管理者	馬場　貞子

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

発行
令和8年(2026年)3月
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会
無断複製、転載を禁じます

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C022337